

令和7年度 設計内訳書

工事名称 市営諏訪アパート E 棟（103、104、203、204号）改修工事
工事場所 花巻市 南諏訪町 地内

構 造 R C 造 2階建て
建築面積 311.08 m²
延床面積 578.16 m²

工事内容

建築工事	
外壁・屋根・階段・浴室・トイレ・洗面脱衣室・台所等改修工事	一式
外壁塗替工事	一式
屋根塗替工事	一式
階段塗替工事	一式
浴室・トイレ・洗面脱衣室・台所等改修工事	一式
電気設備工事	
電灯設備	一式
撤去工事	一式
発生材処理	一式
機械設備工事	
換気設備	一式
衛生器具設備	一式
給水設備	一式
排水設備	一式
給湯設備	一式
力久設備	一式
撤去工事	一式
発生材処理	一式

単価適用年月：令和7年5月版（令和7年6月1日以降入札公告適用）
週休2日工事（発注者指定型）
月単位週休2日工事（全館無人改修 月4週8休）

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
直接工事費								
建築工事		1		式				
電気設備工事		1		式				
機械設備工事		1		式				
計								
共通費								
共通仮設費		1		式				
現場管理費		1		式				
一般管理費等		1		式				
計								
工事価格		1		式				
消費税等相当額		1		式			消費税率 10 %	
工事費		1		式				

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建築工事		1		式				
電気設備工事		1		式				
機械設備工事		1		式				
	計							

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
建築工事		1		式				
	計							

名	称	数	量	単位	金	額	備	考
電気設備工事		1		式				
	計							

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
機械設備工事	1	式		
計				

建築工事 科目別内訳

6

建築工事						
名 称		数	量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1		式		
屋根改修		1		式		
外壁改修		1		式		
防水改修		1		式		
建具改修		1		式		
階段室改修		1		式		
内部改修		1		式		
発生材処理		1		式		
計						

電気設備工事 科目別内訳

7

電気設備工事						
名 称		数 量	単位	金 額	備 考	
電灯設備		1	式			
計						

機械設備工事					
名 称		数 量	単位	金 額	備 考
換気設備		1	式		
衛生器具設備		1	式		
給水設備		1	式		
排水設備		1	式		
給湯設備		1	式		
ガス設備		1	式		
撤去工事		1	式		
発生材処理		1	式		
計					

建築工事 中科目別内訳

9

建築工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接仮設		1	式		
計					
屋根改修	修繕(屋根塗替)	1	式		
計					
外壁改修	修繕(外壁)	1	式		
外壁改修	改繕	1	式		
外壁改修	補修	1	式		
計					
防水改修	修繕	1	式		
計					
建具改修	改繕(撤去)	1	式		
建具改修	改繕(新設)	1	式		
建具改修	修繕(塗替)	1	式		
計					
階段室改修	修繕(塗替)	1	式		

建築工事 中科目別内訳

10

建築工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
計					
内部改修	撤去	1	式		
内部改修	修繕	1	式		
内部改修	改繕・修繕	1	式		
計					
発生材処理	発生材積込み・運搬	1	式		
発生材処理	発生材処理	1	式		
発生材処理	産廃税	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

11

電気設備工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
電灯設備	住戸内	1	式		
電灯設備	共用	1	式		
電灯設備	撤去工事	1	式		
電灯設備	発生材処分費	1	式		
計					

機械設備工事 中科目別内訳

12

機械設備工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
換気設備	機器設備	1	式		
換気設備	ダクト設備	1	式		
計					
衛生器具設備	衛生器具設備	1	式		
計					
給水設備	屋外	1	式		
給水設備	屋内	1	式		
計					
排水設備	屋外	1	式		
排水設備	屋内	1	式		
計					
給湯設備		1	式		
計					
ガス設備		1	式		
計					

機械設備工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
撤去工事	換気設備	1	式		
撤去工事	衛生器具設備	1	式		
撤去工事	給水設備	1	式		
撤去工事	排水設備	1	式		
撤去工事	ガス設備	1	式		
計					
発生材処理	発生材処理	1	式		
計					

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 12m未満 安全手すり 枠組本足場用共 (ネット状塗装飛散防止養生シート) 養生防護棚	1	式			別紙 00-0001
災害防止		1	式			別紙 00-0002
屋根足場	単管足場	1	式			別紙 00-0003
外部廻り養生等	開口部養生 後片付け	1	式			別紙 00-0004
内部足場	階段仕上足場 脚立足場等	1	式			別紙 00-0005
養生・跡片付		1	式			別紙 00-0006
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0007
計						

建築工事		屋根改修		修繕(屋根塗替)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
☐ 屋根塗替						
塗膜剥離(施工)	水洗い工法 (デッケーブラ)	225	m ²			
下地調整 改修仕様	亜鉛めっき鋼面 RB種(塗替え面)	225	m ²			
錆止め塗料塗り 改修仕様	亜鉛めっき鋼面(屋内外) 工程B種 塗料A種 現場1回塗り 下地別途(塗替え面)	225	m ²			
ウレタン樹脂塗装 2回塗	下塗: エポキシ樹脂塗料(錆止め) 上塗: ウレタン樹脂塗料	225	m ²			
落雪防止ネット	W=900 H=100	4	か所			
計						

建築工事		外壁改修		修繕(外壁)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□ 外壁塗替						
□基礎廻り						
塗膜剥離 (施工)	モルタル面 水洗い工法 (デッキブラ)	50.2	m ²			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RB種(塗替え面)	50.2	m ²			
吹付下地調整	コンクリート面 セメント系下地調整塗材 C-1 吹付け 珪酸系	50.2	m ²			
複層塗材 E (アクリル系)	凸部処理吹付内外装下塗1・基層塗1 模様塗1・凸部処理・上塗2 水系 ウルツツやあり	50.2	m ²			
小計						
□外壁						
塗膜剥離 (施工)	コンクリート面 水洗い工法 (デッキブラ)	334	m ²			
下地調整 改修仕様	コンクリート面 RB種(塗替え面)	334	m ²			
吹付下地調整	コンクリート面 セメント系下地調整塗材 C-1 吹付け 珪酸系	334	m ²			
複層塗材 E (アクリル系)	凸部処理吹付内外装下塗1・基層塗1 模様塗1・凸部処理・上塗2 水系 ウルツツやあり	334	m ²			
小計						

建築工事		外壁改修		修繕(外壁)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□軒天井塗替						
塗膜剥離 (施工)	コンクリート面 水洗い工法 (デッキブラ)	48.5	m ²			
下地調整 改修仕様	コンクリート面 RB種(塗替え面)	48.5	m ²			
吹付下地調整	コンクリート面 セメント系下地調整塗材 C-1 吹付け 珪酸系	48.5	m ²			
複層塗材 E (アクリル系)	凸部処理吹付内外装下塗1・基層塗1 模様塗1・凸部処理・上塗2 水系 ウルツツやあり	48.5	m ²			
小計						
□バルコニー笠木 塗替	(鋼板笠木面)					
既存塗膜除去	鉄面・亜鉛めっき面 工程RB種	2.1	m ²			
下地調整 改修仕様	錆止め塗料用 鉄面 RB種(塗替え面)	2.1	m ²			
錆止め塗料塗り 改修仕様	鉄鋼面(屋内外) 工程B種 塗料A種 現場1回塗り 下地別途(新規面)	2.1	m ²			
耐候性塗料(DP)	ポリウレタン樹脂系	2.1	m ²			
笠木取合い部	シーリング撤去・新設 変成シリコン(MS2) 充填 20x10	20	m			
小計						

建築工事		外壁改修		改繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□既存撤去	(撤去・処分共)					
バルコニー手摺撤去	W=1750+1750 H=900 バルコニー用スチール手摺(BL製品)	4	か所			
床下換気口撤去	φ 200	8	か所			
妻側換気口撤去	φ 200 外部用ハンフレター	4	か所			
軒天換気口撤去	φ 150	18	か所			
物干金物撤去	自在物干金物 W=400 H=780・930	4	組			
隔てパネル撤去	四方アングル止 石綿スレート板 t=5.0	2	か所			
棟番号撤去	ステンスチャンネル t=0.8 400x500	1	か所			
床下・天井裏 通気口撤去 φ 50	カット処理 モルタル塗補修	52	か所			
小計						
□改修(新設)						
バルコニー手摺 新設	アルミ製笠木付手摺 (笠木取付天端:モルタル補修W=200共)	4	か所			
手摺取付アンカー	引張り強度試験費	1	か所			

建築工事		外壁改修		改繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
手摺笠木取合部	シーリング(MS-2)充填	4	か所			
床下換気口新設	丸型床下換気口 φ 200 防虫網付 周囲シーリング充填	8	か所			
軒天換気口新設	φ 150 防虫網付 周囲シーリング充填	18	か所			
妻側換気口新設	φ 150 SUS丸型ジョイントラリ 周囲シーリング充填	4	か所			
物干金物新設	自在物干金物 W=400 H=780・930	4	組			
隔てパネル新設	エースアルミ隔パネル ケイカル板t=5.0組込セット	2	か所			
棟番号新設	ステンスチャンネル t=0.8 400x500	1	か所			
小計						
□開口部閉塞						
バランス釜撤去部 開口部閉塞	無収縮モルタル詰 内部 現場発泡ウレタン吹付 t=25 差し金(D13)見下げ面	1	式			別紙 00-0008
台所換気扇撤去部 開口部閉塞	無収縮モルタル詰 内部 現場発泡ウレタン吹付 t=25 差し金(D10)見下げ面	1	式			別紙 00-0009
小計						
計						

建築工事 細目別内訳

24

建築工事		防水改修		修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
下地調整 改修仕様	モルタル面 RB種(塗替え面)	8.8	m ²			
塗膜防水(材工共)	X-2 密着工法 ウルタコム系 平面 表面塗装メーカ標準色	8.8	m ²			
小計						
□バルコニー床 防水改修						
既存塗膜除去	コンクリート・モルタル面 工程RB種	27	m ²			
素地ごしらえ	モルタル面 付着物除去	27	m ²			
下地調整 改修仕様	モルタル面 RB種(塗替え面)	27	m ²			
塗膜防水(材工共)	X-2 密着工法 ウルタコム系 表面塗装メーカ標準色 軽歩行用 ペランタ等防水 表面ノスリッパ仕上	20.5	m ²			
塗膜防水(材工共)	X-2 密着工法 ウルタコム系 立上り 表面塗装メーカ標準色	6.5	m ²			
防水入隅処理	コーナークラント(既製品)	46.2	m			
小計						
計						

建築工事 細目別内訳

25

建築工事		建具改修		改繕(撤去)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□鋼製建具	(カバー工法建具)					
ガラス撤去	集積共	2.1	m ²			
シーリング撤去	集積共	98.8	m			
小計						
アルミ製室内建具 木製建具撤去	(撤去・処分 ガラス共)					
A-1 撤去	引き違い戸(アルミ室内建具) W=1530 H=1715	4	か所			
A-2 撤去	引き違い戸(アルミ室内建具) W=1730 H=1715	4	か所			
A-3 撤去	引き違い窓(アルミ室内建具) W=1530 H=1330	8	か所			
WD-1 撤去	片開きフラッシュ戸 W=614 H=1750	4	か所			
小計						
計						

建築工事		建具改修		修繕(塗替)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
鋼製建具塗替						
S D- 1 (両面塗替)	建具枠共 耐候性塗料D P (錆止下地)	4	か所			
ドアチャイム撤去	PL取付	4	か所			
ドアクローザ新設	(撤去・新設)	4	か所			
S D- 2 (両面塗替)	建具枠共 耐候性塗料D P (錆止下地)	4	か所			
S D- 3 (片面塗替)	建具枠共 耐候性塗料D P (錆止下地)	1	か所			
計						

建築工事		階段室改修		修繕(塗替)		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□腰壁塗替						
階段室壁 水洗い工法	(デッキブラシ・付着物除去)	25	m ²			
塗膜剥離(施工)	木部 RB種	25	m ²			
下地調整 改修仕様	珪藻土面 RB種(塗替え面)	25	m ²			
複層塗材 E	珪藻土面 凸部処理 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1) 共	25	m ²			
小計						
□壁塗替						
階段室壁 水洗い工法	(デッキブラシ・付着物除去)	53.8	m ²			
塗膜剥離(施工)	コンクリート面 RB種	53.8	m ²			
下地調整 改修仕様	コンクリート面 RB種(塗替え面)	53.8	m ²			
複層塗材 E	コンクリート面 凸部処理 吹付け アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1) 共	53.8	m ²			
小計						

建築工事		内部改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□ 床仕上げ撤去						
床・縁甲板 フローリング撤去	集積共	79.1	m ²			
床下地板撤去	集積共	39.5	m ²			
1階床下断熱材 撤去	ポリエチレンフォームt=25 (集積共)	39.5	m ²			
2階アジャスター フローアー撤去	(集積共)	7	m ²			
床下パネル・点検口 撤去	集積共	2	か所			
小計						
□ 壁仕上げ撤去						
既存塗膜除去	木部・ボード面 工程RB種	45.7	m ²			
壁合板・ボード撤去	一重張り 一般 (巾木共) 集積共	66.9	m ²			
間仕切り壁撤去	(浴室間仕切り壁) (ボード別途) 集積共	12	m ²			
木胴縁組撤去	(トイレPS壁) (ボード別途) 集積共	4.4	m ²			
流し台バック フカン壁撤去	間仕切壁下地(ボード別途) 集積共	16.6	m ²			
小計						

建築工事		内部改修		撤去		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□ 天井仕上げ撤去						
天井下地撤去	集積共	13.9	m ²			
天井合板・ボード 撤去	一重張り 一般 集積共	13.9	m ²			
天井合板・ボード 撤去	二重張り 一般 集積共	6.7	m ²			
小計						
計						

建築工事		内部改修		修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□床仕上げ新設						
天然木化粧複合 フローリングボード張り	B種下張必要 厚12 なら	79.1	m ²			
床 下地合板張り	ラワン類 厚さ12 一般用 F☆☆☆☆	39.5	m ²			
根太フォーム	ポリスチレンフォーム t=45	39.5	m ²			
フリーフロアー新 設	(パーティクルボード共)	7	m ²			
隅根太組		20.9	m			
床根太組補修 (脱衣室・トイレ)	根太105x45 @450 米松 特1等 防腐・防蟻剤塗り	1	式			別紙 00-0010
床根太組補修 (DK)	45x66 @450 @450 米松 特1等 防腐・防蟻剤塗り	1	式			別紙 00-0011
床点検口	屋内用 一般型貼物用 7/8に製枠 スチルス目地 鍵無 450角	4	か所			
小計						
□ 壁仕上げ新設						
木製巾木新設	既製品 H=60	82.4	m			
天然木化粧プリン ト合板	t=4.0	33.3	m ²			
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け	19	m ²			
壁 シーリング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り	11.8	m ²			

建築工事		内部改修		修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
DKキッチンボード	t=3.0	10.1	m ²			
キッチンボード 取合部 見切り縁	塩ビ製 L=2,300 外壁面 パネル取合い面	8	本			
小計						
□ 壁塗替え面						
下地調整 改修仕様	ボード面 RB種(塗替え面)	45.7	m ²			
E P塗り 改修仕様	ボード面 工程B種(一般) 下地調整RB種(塗替え面)	45.7	m ²			
素地ごしらえ	ボード面 工程B種	19	m ²			
E P塗り	ボード面 工程B種(一般) 素地B種	19	m ²			
小計						
浴室間仕切り壁 新設	柱60x60 間柱 60x35	11.4	m ²			
トイレ胴縁補修	45x35 @450	4.4	m ²			
流し台バック フカン壁新設	柱60x60 間柱 60x35	16.6	m ²			
小計						

建築工事		内部改修		修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□ 天井仕上新設						
木野縁組新設	吊り木φ900	13.9	m ²			
天井化粧 せつこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバーチ 突付け	13.9	m ²			
天井 ロックール 化粧吸音板張り (DR)	フラット内部用 厚 9 不燃 下張GB-NC 厚 9.5共	6.7	m ²			
天井廻縁	塩化ビニル製	52.9	m			
小計						
トイレ内棚塗替	塗膜除去 SOP塗装	4	か所			
カーテンレール	ステンレス シングル 木面取付 C型レール 付属品共	9	m			
小計						
計						

建築工事		内部改修		改繕・修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□既存撤去	(撤去・処分共)					
洗濯パン撤去		4	か所			
洗面台撤去	W=500	4	か所			
ユニットバス撤去	1216型 バランス釜・浴槽共	4	か所			
キッチンセット 撤去	流し台・コンロ台・吊戸棚・フード 袖パネル	4	か所			
小計						
□ 改修新設						
洗面台	W=500 寒冷地仕様	4	か所			
ユニットバス新設	1216型 寒冷地仕様 風呂蓋・手摺付	4	か所			
ユニットバス 出入口	建具枠(四方) 樹脂製建具枠	21.6	m			
キッチンセット新 設	W=1800 H=2300	4	台			
トイレ1型手摺	L=600	4	か所			
小計						
計						

建築工事		発生材処理		発生材積み込み・運搬		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□発生材積み込み・運搬						
発生材積み込み・運搬	木材類	2.3	m3			
発生材積み込み・運搬	ボード類	0.5	m3			
発生材積み込み・運搬	ガラス・陶器類	0.1	m3			
発生材積み込み	廃プラ類	1	m3			
計						

建築工事		発生材処理		発生材処理		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
□発生材処分						
発生材処分	木材類	1.1	t			
発生材処分	ボード類	0.4	t			
発生材処分	ガラス・陶器類	0.1	t			
発生材処分	廃プラ類	0.1	t			
計						

[illegible]

電気設備工事		電灯設備		住戸内		
名 称	摘 要	数	量	単位	単 価	金 額
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	16		m		
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	4		m		
硬質ビニル電線管 (VE)	露出配管 16mm	25		m		
硬質ビニル電線管 (VE)	露出配管 22mm	40		m		
600Vボンドリシン絶縁耐燃性ボンドリシンケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C 管内	20		m		
600Vボンドリシン絶縁耐燃性ボンドリシンケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C FEP内(PF・CD)	5		m		
600Vボンドリシン絶縁耐燃性ボンドリシンケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	28		m		
600Vボンドリシン絶縁耐燃性ボンドリシンケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	6		m		
600Vボンドリシン絶縁耐燃性ボンドリシンケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 3C ビット・天井	42		m		
EM-AEケーブル	0.9 mm- 2C 管内	38		m		
EM-AEケーブル	0.9 mm- 2C FEP内(PF・CD)	11		m		
EM-AEケーブル	0.9 mm- 2C ビット・天井	36		m		
600V VCTケーブル	0.75mm2- 2C 管 内	40		m		
600V VCTケーブル	0.75mm2- 2C FEP内	6		m		
600V VCTケーブル	0.75mm2- 2C ビット・天井	5		m		

電気設備工事		電灯設備		住戸内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	40	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 2個用	8	個			
樹脂製 露出スイッチボックス	22 1個用1方出	8	個			
テフルボックス SS-V形 防水(硬質ビニル製)	200× 200× 100	4	個			
ジョイントボックス(F用)	透明(大)	4	個			
引掛シーリング	埋込ローゼット コンセント付 耳付	16	個			
ワイドハンドル形ス イッチ (樹脂プ レート付) ネーム付	1P H 15A X1	12	個			
ワイドハンドル形ス イッチ (樹脂プ レート付) ネーム付	1P H 15A X11 + 1 PHL15AX1	4	個			
ワイドハンドル形ス イッチ (樹脂プ レート付) ネーム付	3WH 15A X1	8	個			
ワイドハンドル形ス イッチ (樹脂プ レート付) ネーム付	1P H 15AX1 + ET付2P15AX1	4	個			
ワイドハンドル形ス イッチ (樹脂プ レート付) ネーム付	24H換気スイッチ	4	個			
ワイドコンセント (樹脂プレート付)	2P15AX2	32	個			
ワイドコンセント (樹脂プレート付)	ET付2P15AX1	4	個			
ワイドコンセント (樹脂プレート付)	ET付2P15AX2	12	個			
コンセント (露出)	2P15A (F用) 125V	8	個			

電気設備工事		電灯設備		住戸内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
コンセント (樹脂プレート付)	2P15A×3(防水形ET・E付屋根式) 125V	4	個			
防雨入線カバー		4	個			
直列エント (樹脂プレート)	CS- 7F- 7W	4	個			
直列エント (樹脂プレート)	CS- 7F- RW	4	個			
電話用アクトレット (樹脂製)	モジュラージャック(RJ11) ×1	4	個			
チャム	2打点 - AC100V	4	個			
押ボタン	埋込 樹脂プレート AC300V10A	4	個			
照明器具	図示記号 A	4	個			
照明器具	図示記号 B	8	個			
照明器具	図示記号 C	8	個			
照明器具	図示記号 D	4	個			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(25)	4	箇所			
風呂脱コン取付		4	台			
給湯メイン脱コン取付		4	台			
浴室照明器具結線		4	台			

電気設備工事		電灯設備		住戸内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
計						

電気設備工事		電灯設備		共用		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ホリフルン絶縁電線(EM-1E)	1. 6mm	56	m			
600V耐燃性ホリフルン絶縁電線(EM-1E)	2. 0mm	54	m			
タプスイッチ (金属プレート付)	大角形1P15A×1, 3W15A×1 -	1	個			
タプスイッチ (金属プレート付)	大角形3W15A×1 -	2	個			
照明器具	図示E	3	台			
照明器具	図示F	1	台			
照明器具	図示G	2	台			
計						

電気設備工事		電灯設備		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
硬質ビニル電線管撤去	(VE16, HIVE16) 再利用しない	22	m			
引掛シーリング撤去	引掛ローゼット丸型引掛シーリング(ミミ付)(吊下型白熱灯含)再利用しない	16	個			
白熱灯器具撤去	埋込灯 再利用しない	8	個			
白熱灯器具撤去	シーリングライト 再利用しない	12	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 20W ×1 再利用しない	4	個			
蛍光灯器具撤去	露出形 FL 10W ×1 再利用しない	4	個			
コンセント撤去	2P15AX2 再利用しない	32	個			
コンセント撤去	ET付2P15AX1 再利用しない	4	個			
コンセント撤去	ET付2P15AX2 再利用しない	8	個			
コンセント撤去	E付2P15AX1 再利用しない	8	個			
コンセント撤去	防水コンセント2P15AX2 再利用しない	8	個			
スイッチコンセント撤去	1P15AX1+ET付2P15AX1 再利用しない	4	個			
スイッチ撤去	1P15AX1 再利用しない	4	個			
スイッチ撤去	1P15AX2 再利用しない	4	個			
スイッチ撤去	1P15AX2+PLX1 再利用しない	8	個			

電気設備工事		電灯設備		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
スイッチ撤去	3W15AX1 再利用しない	8	個			
直列エント撤去	(1F端末用) 再利用しない	4	個			
直列エント撤去	(2F中間用) 再利用しない	4	個			
モジュージャック撤去	(TEL用) 再利用しない	4	個			
フラッシュプレート撤去	(2個用) ブランク 再利用しない	4	か所			
プルボックス撤去	100X100X50 (VE) 再利用しない	4	個			
位置ボックス 撤去	再利用しない	36	個			
位置ボックス 撤去	再利用しない	8	個			
【共用分】						
600V絶縁電線撤去	1.6mm × 1本 再利用しない	56	m			
600V絶縁電線撤去	2.0mm × 1本 再利用しない	54	m			
スイッチ撤去	1P15A×1, 3W15A×1 再利用しない	1	個			
スイッチ撤去	3W15AX1 再利用しない	2	個			
照明器具撤去	図示E	3	個			
照明器具撤去	図示F	1	個			

電気設備工事		電灯設備		撤去工事		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具撤去	図示G	2	個			
計						

電気設備工事		電灯設備		発生材処分費		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0014
発生材処理料		1	式			別紙 00-0015
産廃税		0.04	t			
計						

機械設備工事 細目別内訳

50

機械設備工事		換気設備		機器設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
天井換気扇 CF-1	低騒音型 ダクトφ100 x 70m3/h 24Hスイッチ共 SUS製深形フード φ100 ガラリ付	4	台			
自然給気エント OA-1	インテリハル・壁取付型 φ150 SUS製深形フード φ150 防虫網付	12	個			
深形フード	SUS製 キヤリ付 150φ	4	組			
深形フード	SUS製 キヤリ付 100φ	4	組			
計						

機械設備工事 細目別内訳

51

機械設備工事		換気設備		ダクト設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ｽﾊﾞｲﾗﾀﾞｸﾄ (低圧ﾀﾞｸﾄ)	ｲﾝｻｰﾄ有 150mm	5	m			
ｽﾊﾞｲﾗﾀﾞｸﾄ (低圧ﾀﾞｸﾄ)	ｲﾝｻｰﾄ有 100mm	10	m			
鉄フレキダクト	φ150	4	本			
ﾌﾚｷﾌﾞﾙﾀﾞｸﾄ	保温 無 100mm	8	本			
保温工事		1	式			別紙 00-0016
はつり補修工事		1	式			別紙 00-0017
計						

[illegible]

機械設備工事		給水設備		屋外			
名 称	摘 要	数	量	単位	単 価	金 額	備 考
水道用ポリレン管 改修	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	3		m			
給水・ポリ粉体 ライニング鋼管 (SGP-PD)改修	ねじ接合 地中配管 20A	6		m			
給水・ポリ粉体 ライニング鋼管 (SGP-PB)改修	ねじ接合 屋外架空・暗渠 20A	3		m			
メータBOX据付		4		個			
量水器 取付	20A	4		個			
メータユニット	20A 中部水道仕様	4		台			
湯水抜栓	20A×0.8H	2		個			
水抜栓	一般形 20A 0.8m	2		個			
電動水抜栓駆動部	13～25A	4		個			
ブレードフルキ	20A	4		本			
青銅玉形弁	10K(ねじ) 20A	4		個			
吸気弁付止水栓	ストリート型20A	4		個			
水道凍結防止器	AC100V 2m サモ付 自己温度制御型 保温テープ 共	2		本			
保温工事		1		式			別紙 00-0018
埋設標識テープ	150幅	3		m			

機械設備工事		給水設備		屋外		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工事		1	式			別紙 00-0019
計						

機械設備工事		給水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PD) 改修	ねじ接合 屋内一般 20A	8	m			
給水・ポリ粉体ライニング鋼管 (SGP-PB) 改修	ねじ接合 屋内一般 20A	18	m			
給水ヘッド - 5 P	保温付、支持金具含む	4	個			
架橋ポリエチレン管	φ13 給水用 保温厚20mm	59	m			
架橋ポリエチレン管継手	給水系統分	1	式			
吸気弁付止水栓	ストリート型13A	12	個			
吸気弁	洗濯機用 13A	4	個			
吸気弁	浴室部系統用 13A	4	個			
電動水抜栓操作盤	駆動部1台用	2	個			
電動水抜栓操作盤	駆動部2台用 (給湯対応タイプ)	2	個			
水道凍結防止器	AC100V 5m サモ付 自己温度制御型 保温テープ 共	4	本			
保温工事		1	式			別紙 00-0021
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0022
計						

機械設備工事		排水設備		屋外		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	地中配管 75A	13	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	地中配管 65A	13	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	地中配管 50A	7	m			
プラスチック樹	樹径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビ ふた付 501～800	1	組			
プラスチック樹	樹径150φ 最大排水管径100φ 90Y、45Y、45YS 塩ビ ふた付 801～1200	1	組			
土工事		1	式			別紙 00-0023
計						

機械設備工事		排水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	屋内一般 75A	30	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	屋内一般 65A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	屋内一般 50A	13	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) 改修	屋内一般 40A	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	屋内一般 75A	12	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	屋内一般 65A	12	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	屋内一般 50A	16	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル耐火二層管 (VP) 改修	屋内一般 40A	3	m			
床下掃除口	CO 75	8	個			
床下掃除口	CO 65A	4	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 75	2	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 65A	2	個			
ミッドルゴ	32A	4	個			
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0024
計						

機械設備工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
給湯・耐熱性硬質塩ビライニング銅管(管端防食)改修	ねじ接合 屋内一般 20A	7	m			
給湯・耐熱性硬質塩ビライニング銅管(管端防食)改修	ねじ接合 屋外架空・暗渠 20A	14	m			
給湯・耐熱性硬質塩ビライニング銅管(管端防食)改修	ねじ接合 地中配管 20A	9	m			
給湯・耐熱性硬質塩ビライニング銅管(管端防食)改修	ねじ接合 地中配管 15A	4	m			
給湯ヘッダ-3P	保温付、支持金具含む	4	個			
保温付架橋φ12RFLN管	φ13 給湯用 保温厚20	49	m			
架橋φ12RFLN管継手	給湯系統分	1	式			
追焚配管	架橋φ12RFLN管 10φペア 保温付 5mm	22	m			
循環金具		4	個			
湯抜栓	BH-D 20	2	個			
電動水抜栓駆動部	BH用 13～25A	2	個			
ガス給湯機 WHG	20号・屋外壁掛・温調4段階・追炊付メインリモコン・風呂リモコン・リモコンコード・配管カバー450L・その他	4	台			
プレートバルブ	20A	4	本			
小型ボール弁	追焚湯湯抜き用 13A 10φ接続用継手含む	8	個			
吸気弁付止水栓	ストリート型20A	4	個			

機械設備工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
吸気弁付止水栓	ストリート型13A	8	個			
吸気弁	浴室部系統用 13A	4	個			
水道凍結防止器	AC100V 5m サモ付 自己温度制御型 保温テープ 共	2	本			
水道凍結防止器	AC100V 6m サモ付 自己温度制御型 保温テープ 共	2	本			
水道凍結防止器	AC100V 8m サモ付 自己温度制御型 保温テープ 共	4	本			
凍結防止ヒーター用 節電サモ	3口用	2	個			
凍結防止ヒーター用 節電サモ	2口用	4	個			
保温工事		1	式			別紙 00-0025
配管塗装工事	給湯ライン配管露出部分	1	式			別紙 00-0026
配管防食工事		1	式			別紙 00-0027
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0028
浸透枘	MHB-300HP-1M	2	か所			
土工事		1	式			別紙 00-0029
計						

機械設備工事		ガス設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
アロハソ・ボリフレソ被覆鋼管(一層)	屋内一般 25A	9	m			
アロハソ・ボリフレソ被覆鋼管(一層)	屋内一般 20A	10	m			
ガスステンレス製アルキシル管	15A	41	m			
ガスステンレス製アルキシル管継手	片ねじソケット 15A	4	個			
ガスステンレス製アルキシル管継手	片ねじエルボ 15A	4	個			
ガスバルブ	25A (ドレン及び1次側)	4	個			
ガスコック	サビコック 25A	4	個			
ガスコック	I型可とう管コック 15A	4	個			
LPガス用可とう管	15A 200L	4	本			
ガス栓	9.5φLA二口ヒューズコック	4	個			
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0030
計						

機械設備工事		撤去工事		換気設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
パイプ用ファン撤去	100φ	8	台			
天井換気扇撤去	150φ	4	台			
ベントキャップ撤去	再使用しない	12	個			
スライダクト(低圧、高圧1、2ダクト)撤去	150mm 再使用しない	4	m			
スライダクト(低圧、高圧1、2ダクト)撤去	100mm 再使用しない	13	m			
スライダクト保温撤去(32K)	ロッカール・ゲラスカール 屋内隠ぺい、ダクトシャフト内 アルミガラスクロス 再使用しない	4	m ²			
計						

機械設備工事		撤去工事		給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
計						

機械設備工事		撤去工事		排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水用塩ビパイプ 銅管撤去	屋内一般 100A	37	m			
配管用炭素鋼銅管 (白) 撤去	屋内一般 65A	54	m			
配管用炭素鋼銅管 (白) 撤去	屋内一般 50A	40	m			
配管用炭素鋼銅管 (白) 撤去	屋内一般 40A	6	m			
通気・配管用炭素 鋼銅管 (白) 撤去	屋内一般 65A	12	m			
通気・配管用炭素 鋼銅管 (白) 撤去	屋内一般 50A	26	m			
プラスチック樹 撤去	150-100 45L 501～800 h	1	組			
プラスチック樹 撤去	150-100 45L 801～1200 h	1	組			
排水管保温撤去		1	式			別紙 00-0034
梁貫通部撤去跡 モルタル補修	排水・通気管撤去跡	1	式			
土工事		1	式			別紙 00-0035
計						

機械設備工事 細目別内訳

66

機械設備工事		撤去工事		ガス設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管用炭素鋼鋼管 (白) 撤去	屋外架空 25A	7	m			
配管用炭素鋼鋼管 (白) 撤去	屋外架空 20A	9	m			
配管用炭素鋼鋼管 (白) 撤去	屋内一般 20A	89	m			
梁貫通部撤去跡 の補修	ガス配管撤去跡	1	式			
計						

機械設備工事 細目別内訳

67

機械設備工事		発生材処理		発生材処理		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材積込・運搬		1	式			別紙 00-0036
発生材処分費		1	式			別紙 00-0037
産業廃棄物税		0.43	t			
計						

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 12m未満 安全手すり 枠組本足場用共	1	式			別紙 00-0001
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 -	438	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 掛払い手間 12m未満 -	438	m ²			
枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 900×1700 布枠500+240 供用1日賃料 修理費含む 12m未満 -	438	m ²			
小計						
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	64	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	64	m			
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む -	64	m			
小計						
計						

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
災害防止	(ネット状塗装飛散防止養生シート) 養生防護棚	1	式			別紙 00-0002
災害防止 (ネット状塗装飛散防 止養生シート)	防災1類 60日	438	m ²			
災害防止(ネット状塗 装飛散防止養生シ ート.掛払い)	防災1類	438	m ²			
災害防止(ネット状塗 装飛散防止養生シ ート.日額損料)	防災1類	438	m ²			
小計						
養生防護棚 (直線部)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	2	m			
養生防護棚 (直線部)	枠組本足場用 掛払い手間 -	2	m			
養生防護棚 (直線部)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む -	2	m			
小計						
計						

建築工事 別紙明細

70

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋根足場	単管足場	1	式			別紙 00-0003
単管本足場	基本料 修理費含む 10m未満	49.4	m ²			
単管本足場	掛払い手間 10m未満	49.4	m ²			
単管本足場	供用1日賃料 修理費含む 10m未満	49.4	m ²			
計						
外部廻り養生等	開口部養生 後片付け	1	式			別紙 00-0004
開口部養生	専用シート 周囲 ビニルテープ	45.7	m ²			
整理清掃後片付け (外壁改修)		75	m ²			
計						

建築工事 別紙明細

71

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内部足場	階段仕上足場 脚立足場等	1	式			別紙 00-0005
内部階段仕上足場	基本料 修理費含む	26	m ²			
内部階段仕上足場	掛払い手間	26	m ²			
内部階段仕上足場	供用1日賃料 修理費含む	26	m ²			
小計						
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場 一般	92	m ²			
小計						
計						

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
養生・跡片付		1	式			別紙 00-0006
養生(階段室改修)	塗装塗替え程度	26	m ²			
養生(内部改修)	複合改修	92	m ²			
養生(内部改修)	搬出入路部分	39.6	m ²			
小計						
整理清掃後片付け (階段室改修)	塗装塗替え程度	26	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	92	m ²			
整理清掃後片付け (内部改修)	搬出入路部分	39.6	m ²			
小計						
計						

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮設材運搬		1	式			別紙 00-0007
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅900(二枚布)	438	m ²			
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	64	m			
仮設材運搬 (単管一本足場)		49.4	m ²			
仮設材運搬 (シート・ネット類)		438	m ²			
仮設材運搬 (養生防護棚)	枠組本足場用	2	m			
仮設材運搬 (内部階段 仕上足場)		26	m ²			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	92	m ²			
計						

建築工事		外壁改修		改繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
バランス釜撤去部 開口部閉塞	無収縮モルタル詰 内部 現場発泡ウレタン吹付 t=25 差し金(D13)見下げ面	1	式			別紙 00-0008
無収縮モルタル詰		0.08	m ³			
無収縮モルタル詰 型枠	木製 両面	1.4	m ²			
目あらし	コンクリート面 壁	1	m ²			
壁 硬質ウレタンフォーム (現場発泡)	現場発泡吹付 厚さ25 A種1	0.7	m ²			
差し金 D13	(見下げ面)	4	本			
計						
台所換気扇撤去部 開口部閉塞	無収縮モルタル詰 内部 現場発泡ウレタン吹付 t=25 差し金(D10)見下げ面	1	式			別紙 00-0009
無収縮モルタル詰		0.02	m ³			
無収縮モルタル詰 型枠	木製 両面	0.5	m ²			
目あらし	コンクリート面 壁	0.5	m ²			
壁 硬質ウレタンフォーム (現場発泡)	現場発泡吹付 厚さ25 A種1	0.3	m ²			
差し金 D10	(見下げ面)	4	本			
計						

建築工事		内部改修		修繕		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
床根太組補修 (脱衣室・トイレ)	根太105x45 @450 米松 特1等 防腐・防蟻剤塗り	1	式			別紙 00-0010
床根太組補修 (脱衣室・トイレ)	根太105x45 @450 米松 特1等	0.1	m ³			
くぎ金物		2.1	kg			
施工手間		7	m ²			
防腐・防蟻剤塗り		5	m ²			
計						
床根太組補修 (DK)	45x66 @450 @450 米松 特1等 防腐・防蟻剤塗り	1	式			別紙 00-0011
床根太組補修 (DK)	45x66 @450 @450 米松 特1等	0.14	m ³			
くぎ金物		4.5	kg			
施工手間		15	m ²			
防腐・防蟻剤塗り		8.1	m ²			
計						

電気設備工事		電灯設備		発生材処分費		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材運搬		1	式			別紙 00-0014
発生材積込・運搬	廃プラ	0.12	m3			
発生材積込・運搬	蛍光灯・投光器ランプ	0.01	m3			
計						
発生材処理料		1	式			別紙 00-0015
発生材処分	廃プラ	0.04	t			
発生材処分	蛍光灯・投光器ランプ	0.01	t			
計						

機械設備工事		換気設備		ダクト設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0016
カ'イラダ'外保温	ロクケール 屋内隠ぺい アルミガ'ラスクロス化粧保温帯 保温厚50	1.88	m ²			
カ'イラダ'外保温 (32K)	ケ'ラスカー 屋内隠ぺい、ダ'クトシャフト内 アルミガ'ラスクロス 100mm 保温厚25	8	m			
計						
はつり補修工事		1	式			別紙 00-0017
機械はつり(ダ'イモ ント'カッターによる 配管用貫通口)	250mm程度 175mm	12	か所			
機械はつり(ダ'イモ ント'カッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 175mm	4	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

78

機械設備工事		給水設備		屋外		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0018
給水管 保温	標仕保温材 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	1.6	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	3.6	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0019
根切り(機械)	バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式ローラ型	2.54	m3			
山砂		0.78	m3			
埋戻し	機 械 バックホ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式ローラ型	1.76	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.78	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

79

機械設備工事		給水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0021
給水管 保温	標仕保温材 天井内,パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	17.6	m			
計						
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0022
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	6	か所			
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 75mm	2	か所			
計						

機械設備工事		排水設備		屋外		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
土工事		1	式			別紙 00-0023
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式ローラ型	10.84	m3			
山砂		4.08	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式ローラ型	6.75	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	4.08	m3			
計						

機械設備工事		排水設備		屋内		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0024
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 75mm	2	か所			
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 100mm	10	か所			
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	100～150mm 125mm	8	か所			
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	250mm程度 100mm	6	か所			
機械はつり(ダイヤメ ンドカッターによる 配管用貫通口)	250mm程度 125mm	4	か所			
計						

機械設備工事 別紙明細

82

機械設備工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
保温工事		1	式			別紙 00-0025
給湯管 保温	標仕保温材 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウレタン 20A	9	m			
給湯管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板 20A	9	m			
追焚管 保温	標仕保温材 屋外露出,浴室 ステンレス鋼板	8.2	m			
計						
配管塗装工事	給湯ドレン配管露出部分	1	式			別紙 00-0026
配管用 炭素鋼鋼管(黒管) 塗装	露出(油) 20A	3.4	m			
計						
配管防食工事		1	式			別紙 00-0027
鋼管(地中) 防食	ペントラックス防食テープ巻 20A	8.5	m			
鋼管(地中) 防食	ペントラックス防食テープ巻 15A	3.8	m			
計						

機械設備工事 別紙明細

83

機械設備工事		給湯設備				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
建物穴開け補修費		1	式			別紙 00-0028
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 75mm	4	か所			
機械はつり(ダイヤモンドカッターによる 配管用貫通口)	250mm程度 75mm	4	か所			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0029
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	2.08	m3			
山砂		0.91	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	1.16	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	0.91	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

86

機械設備工事		撤去工事		排水設備		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
排水管保温撤去		1	式			別紙 00-0034
排水管 保温撤去	ガラスケル 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 100A 再使用しない	10.4	m			
排水管 保温撤去	ガラスケル 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 65A 再使用しない	17.8	m			
排水管 保温撤去	ガラスケル 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 50A 再使用しない	16.6	m			
排水管 保温撤去	ガラスケル 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 40A 再使用しない	2.8	m			
計						
土工事		1	式			別紙 00-0035
根切り(機械)	バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	10	m3			
埋戻し	機 械 バックホウ 0.13m3 排出ガス対策型 油圧式クローラ型	10	m3			
根切り(人力)		4.16	m3			
埋戻し	人 力 根切り土	4.16	m3			
計						

機械設備工事 別紙明細

87

機械設備工事		発生材処理		発生材処理		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材積込・運搬		1	式			別紙 00-0036
発生材積込・運搬	コークートから類	0.49	m3			
発生材積込・運搬	金属類	1.61	m3			
発生材積込・運搬	ガラス・陶器類	0.19	m3			
発生材積込・運搬	廃プラ・塩ビ類	0.08	m3			
発生材積込・運搬	ガラスケル類	0.9	m3			
計						
発生材処分費		1	式			別紙 00-0037
発生材処分	コークートから類	1.51	t			
発生材処分	金属類	1.36	t			
発生材処分	ガラス・陶器類	0.19	t			
発生材処分	廃プラ類・塩ビ類	0.01	t			
発生材処分	ガラスケル類	0.04	t			
計						

名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
仮囲い	ミニフェンス W=1800 H=1200	91	台			
計						

令和 7 年度

市営諏訪アパートE棟(103,104,203,204号)改修工事

施工条件明示(特記仕様書)

当初設計

建設部建築住宅課

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容											
適用範囲	- 本特記仕様書は、市営諏訪アパートE棟(103,104,203,204号)改修工事 (以下「本工事」という。)に適用する。 - 本特記仕様書、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(以下「標準仕様書」という。))及び他特記仕様書に記載のない事項については、発注者の指示による。													
工 程 関 係	1 工期	有	- 本工事の工期は、以下による。<table><tr><td>全体工期</td><td>165 日間</td><td>※全体工期＝余裕期間＋実工期</td></tr><tr><td>うち余裕期間</td><td>15 日間</td><td>※工期の始期日を含めて数えた日数とする。</td></tr><tr><td>うち実工期</td><td>150 日間</td><td>※工事開始日を含めて数えた日数とする。</td></tr></table> - 実工期には、作業日数、準備日数、後片付け日数のほか休工期(土曜日、日曜日、祝祭日、天候による休工期、連休等)を含むものである。 ※参考 連休等 ゴールデンウィーク 4月29日から5月5日 7日間 お盆休暇 8月13日から8月16日 4日間 お正月休暇 12月29日から1月3日 6日間 - 実工期のうち、設計工程上見込んでいる降雨(降雪含む)による休日日数 <table><tr><td>日間</td></tr></table> - 実工期のうち、設計工程上見込んでいる休日日数以外の作業不能日数等 <table><tr><td>日間</td></tr></table> (作業不能理由:)	全体工期	165 日間	※全体工期＝余裕期間＋実工期	うち余裕期間	15 日間	※工期の始期日を含めて数えた日数とする。	うち実工期	150 日間	※工事開始日を含めて数えた日数とする。	日間	日間
	全体工期	165 日間	※全体工期＝余裕期間＋実工期											
	うち余裕期間	15 日間	※工期の始期日を含めて数えた日数とする。											
	うち実工期	150 日間	※工事開始日を含めて数えた日数とする。											
	日間													
	日間													
	2 概成工期 (概成工期とは、標準仕様書に定めるものをいう。)	無												
	3 債務負担工事	無	本工事は、年債務である。											
	4 「余裕期間の設定」の有無	有	- 本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事である。 - 本工事の余裕期間及び実工期の始期日(工事開始日)は以下のとおりとする。<table><tr><td>余裕期間:契約書に定める工期の開始日から</td><td>15 日間</td></tr><tr><td>工事開始日:契約書に定める工期の始期日から</td><td>15+1 日目</td></tr></table> - 余裕期間内は、現場代理人及び主任技術者又は監理技術者の配置を要しない。また、現場に搬入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。 - 工事実績情報サービス(コリンズ)は、実工期にて登録するものとし、工事開始日(変更後の工事開始日含む。)後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録申請するものとする。 - 工事請負契約書別記第3条の規定に基づく工程表には、余裕期間も含めた全体工期を記載するものとする。 - 工事請負契約書別記第4条の規定に基づく契約保証の期間は、全体工期を満たすものとし、契約締結の日から全体工期の終期日までを対象とするものとする。 - 工事請負契約書別記第10条の規定に基づく、現場代理人及び主任技術者等の通知については、工事開始日までに通知するものとする。 - 工事請負契約書別記第16条第2項の規定に基づく、工事用地の管理は、工事開始日の前日までは、発注者の責任において行うものとし、受注者に資材の搬入や仮設物の設置等を行わせてはならないものとする。 - 工事開始日の前日までの期間に施工体制及び建設資材の確保が図られる場合等は、受発注者協議により、工事開始日を変更することができるものとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1010910.html 《岩手県トップページ》県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>技術関連等>【建築工事関係】「余裕期間」の設定について》	余裕期間:契約書に定める工期の開始日から	15 日間	工事開始日:契約書に定める工期の始期日から	15+1 日目							
	余裕期間:契約書に定める工期の開始日から	15 日間												
工事開始日:契約書に定める工期の始期日から	15+1 日目													
5 週休2日工事の対象	有	- 本工事は、岩手県県土整備部週休2日工実施要領に定める「週休2日工事(発注者指定型)」である。 - 実施にあたっては、「岩手県県土整備部週休2日工実施要領」に基づき行うこと。 - 週休2日に取り組んだ受注者については、県のホームページ等で公表する。 - 詳細については、以下のホームページ「岩手県県土整備部週休2日工実施要領」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1020285/1020291.html 《岩手県トップページ》県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>いわてのi-Construction(アイ・コンストラクション)>工事における担い手確保対策(週休2日工事ほか)												

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。

2. 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容
工 程 関 係	6 他の工事の開始又は完了の時期により、当該工事の施工時期、全体工期等に影響がある場合は、影響を受ける部分及び内容並びに他の工事の内容及び開始又は完了の時期	無	
	7 施工時期、施工時間及び施工方法が制限される場合は、制限される施工内容、施工時期、施工時間及び施工方法	無	
	8 当該工事の関係機関等との協議に未成立のものがある場合は、制約を受ける内容及びその協議内容並びに成立見込み時期	無	
	9 関係機関、自治体、施設管理者等との協議の結果、特定の条件が付され当該工事の工程に影響がある場合は、影響を受ける部分及び内容	無	
	10 工事着手前に地下埋設物及び埋蔵文化財等の事前調査を必要とする場合は、その項目及び調査期間。又は、地下埋設物等の移設が予定されている場合は、その移設期間	無	
	11 工事一時中止の措置	有	
	- 工事請負契約書別記第20条に基づき、工事を一時中止する場合の取扱いは、国土交通省大臣官房官庁営繕部作成「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」中の「工事一時中止ガイドライン」によることとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk4_000041.html 《国土交通省トップページ>政策・仕事>官庁営繕>「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について》		
	12 熱中症予防対策に伴う施工効率の低下等を理由とした工期の延長変更について	有	
	- 受注者は、工事請負契約書別記第21条に基づき、工事発注時に際して見込む作業不能日数と著しく乖離した場合は、工期の延長変更を請求することができる。 - 発注者は、上記請求を受けた場合、環境省が公表している施工箇所の最寄りの観測地点の暑さ指数(WBGT)を確認のうえ、作業日における猛暑時間(8時～17時を対象として、暑さ指数(WBGT)が31℃以上の時間帯をいう。)を踏まえて工期延長日数を算定する。 - 上記により難しい場合は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。		
	13 その他	無	
施 策 関 係	1 下請契約対象の限定	有	
	- 社会保険等に未加入である建設業許可業者を下請負人(二次以下の下請負人を含む。)とすることを原則として禁止する。 - 正当な理由なく社会保険等未加入建設業者を下請負人とした場合、次の措置を実施する。 ① 工事成績評価の減点 ② 受注者への指名停止措置 - 詳細は以下のホームページによる。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/tetsuzuki/1010858.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業法の諸手続き(許可、経審等)>【お知らせ】県営建設工事における社会保険等未加入対策の取組強化について》		
	2 県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調査書	有	
	- 県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調査書は、以下のホームページ「(農林水産部・県土整備部所管)岩手県営建設工事請負契約書附属条件の一部改正について」により、様式をダウンロードし、必要事項の入力を行うものとする。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1010908.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設技術関連>設計・積算・入札>技術関連等>(農林水産部・県土整備部所管)岩手県営建設工事請負契約書附属条件の一部改正について》 - 県外業者との下請契約締結報告書及び建設資材調査書の提出は、紙又は電子データを監督職員に提出するものとする。 - 電子データを作製することが困難な場合は、電子データの提出は必要ないものとする。ただし、その場合は事前に監督職員の承諾を得ること。		

3 新技術等の活用の推進について	無
・ 施工に先立ち、本工事内容について十分把握の上、設計図書で指定された工法及び技術を除き、新技術情報提供システム（NETIS）や岩手県新技術等活用促進事業等を利用して、新技術等の活用を積極的に推進するものとし、活用する新技術等がある場合は監督職員に報告するものとする。 ・ 新技術等の活用により、設計図書の記載事項の変更が必要となる場合は、監督職員と協議するものとする。 ・ 新技術等の活用にあたり、監督職員から施工実態調査の実施を指示された場合は、これを行うものとする。 なお、調査結果については、工事名・受注者名を公表する場合がある。 ・ 岩手県新技術等活用促進事業の詳細については、以下のホームページ「岩手県新技術等活用促進事業」を参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/shingijutsu/1010856.html 《岩手県トップページ＞県土づくり＞建設業＞新技術・経営革新＞新技術等活用促進事業》	

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容									
施策関係	4 再生資源利用認定製品	無	- 以下の資材を利用する場合は、再生資源利用認定製品を利用するよう努めるものとする。 - 詳細については、以下のホームページ「岩手県再生資源利用認定製品」を参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kankyou/seisaku/nintei/index.html 《岩手県トップページ>くらし・環境>環境>環境政策>岩手県再生資源利用認定製品》 <table><tr><th>資材名</th><th>規 格</th><th>備 考</th></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr><tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr></table>	資材名	規 格	備 考						
	資材名	規 格	備 考									
	5 設計変更について	有	- 設計変更については、工事請負契約書別記第18条～第24条及び公共建築工事標準仕様書1.1.8～1.1.10に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、国土交通省大臣官房官庁営繕部作成「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」によることとする。 - 詳細については、以下のホームページを参考とすること。 https://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk4_000041.html 《国土交通省トップページ>政策・仕事>官庁営繕>「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(案)」について》									
	6 法定外の労災保険の付保	有	本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。									
	7 建設キャリアアップシステム(CCUS)活用工事	無	- 本工事は、受注者が希望するCCUSを活用した工事(以下「CCUS活用工事」という。)の対象である。 - 詳細については、以下のホームページ「岩手県県土整備部建設キャリアアップシステム活用工事実施要領(以下「要領」という。))」を参照すること。 - 県土整備部が発注する工事において、適用の有無が「無」の場合でも、CCUS活用工事の実施を希望する場合は、要領第4第3項に基づく協議により、CCUS活用工事を実施できる場合があること。 - 適用が「有」の場合は、モデル工事の実施の有無に関わらず、要領第8によりアンケートを提出する必要があること(要領第4第3項の協議によりモデル工事を実施した場合も含む。) https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/1058795.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>建設キャリアアップシステム活用工事》									
	8 総合評価落札方式競争入札において建設キャリアアップシステムの活用を提案する場合の取扱い	無	- 本工事が総合評価落札方式競争入札による発注で、受注者が技術提案評価項目Aで「当該工事における建設キャリアアップシステムの活用」を「活用する」として申請し評価点を得ている場合、受注者は「総合評価落札方式技術評価基準 別紙1(評価基準及び配点(A)(以下「評価基準別紙1」)に定める内容を実施すること。 - やむを得ない理由として発注者が認めた場合を除き、履行が確認されなかった場合は工事成績評定における技術提案履行確認を「不履行」として扱う。 - 詳細については、以下のホームページに掲載する「評価基準別紙1」の「6留意事項[建設キャリアアップシステムの取組]」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kensei/nyuusatsu/kouji/1010493/kiteishu/1-2-03700.html 《岩手県トップページ> 県政情報 > 入札・コンペ・公募情報 > 県営建設工事入札 > 県営建設工事入札各種資料 > 県営建設工事入札契約規程集 > 1-2-03700 総合評価落札方式競争入札技術評価基準》									
	9 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策	無	- 本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(以下「加速化対策」という。)に関する工事である。 - 対象が「有」の場合は、工事中の標示施設について以下のホームページを参考に「加速化対策」である旨を明示すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017255/1061453.html 《岩手県トップページ> 県土づくり > 建設業 > 建設技術関連 > 設計・積算・入札 > 技術関連等 > 国土強靱化5か年加速化対策工事における標示施設の設置》									
	10 現場環境改善(快適トイレの設置の試行)	無	- 受注者は、現場に快適トイレを設置することを原則とする。 - 快適トイレの標準仕様及び積算方法は、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/index.html 《トップページ> 県土づくり > 建設業 > 建設業の働き方改革 > 建設工事 > 快適トイレの導入》 - 快適トイレの手配が困難な場合は、監督職員と協議の上、本条項は対象外とする。									

	11 営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行対象工事	有	
	遠隔臨場試行対象工事(受注者希望型) ・ 本工事は、遠隔臨場(ウェアラブルカメラ等による映像と音声の双方向通信を使用して、監督職員の立会い等を実施)の試行対象工事である。 ・ 詳細については、以下のホームページ「営繕工事の建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/1020273/1020277/index.html 《岩手県トップページ>県土づくり>建設業>建設業の働き方改革>建設工事>営繕工事の建設現場の遠隔臨場について》		
検査関係	1 監督職員の立会のうえ施工すべき工種がある場合は、その工種及び立会時期	有	適宜(施工計画により協議すること)
	2 検査員の中間技術検査を受ける工種がある場合は、その工種及び工事段階	無	
	3 検査員の指定部分検査を受ける工種がある場合は、その工種及び工事段階	無	
用地関係	1 施工のための仮用地等として施工者に、県有地等を使用させる場合は、その場所、範囲、時期、期間、仕様条件、復旧方法等	無	
	2 その他	無	

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容												
公害関係	1 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等防止)のため、施工方法、建設機械・設備、作業時間等の指定が必要な場合は、その内容	無													
	2 工事の施工に伴って発生する騒音、振動、地盤沈下、地下水の枯渇等が予測される場合、又は、電波障害等に起因する事業損失が懸念される場合は、事前・事後等調査の区分とその調査時期、未然に防止するために必要な調査方法、範囲等	無													
	3 その他	無													
安全対策関係	1 交通安全施設等を指定する場合は、その内容、期間	無													
	2 鉄道、ガス、電気、電話、水道等の施設と近接する工事において施工方法、作業時間等に制限がある場合は、その内容	無													
	3 落石、雪崩、土砂崩落等に対する防護施設が必要な場合は、その内容	無													
	4 交通誘導員の配置を指定する場合は、配置場所、配置者数、編成等	無													
	5 有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として、換気設備等が必要な場合は、その内容	無													
	6 その他	無													
工事用道路関係	1 一般道路を搬入、搬出路として使用する場合 (1) 工事用資機材等の搬入経路、使用期間、使用時間帯等に制限がある場合は、その経路、期間、時間帯等	無													
	(2) 搬入、搬出路の使用及び使用後の処置が必要である場合は、その処置内容	無													
	2 仮道路を設置する場合は、その仕様と設置期間及び工事終了後の処置	無													
	3 その他	無													
仮設関係	1 仮土留、仮橋、足場等の仮設を他の工事に引渡す場合及び引き継いで使用する場合は、その内容、引渡期間、条件等	無													
	2 仮設の構造、工法及びその施工範囲を指定する場合は、その構造、工法及びその施工範囲	無													
	3 仮設の設計条件を指定する場合は、その内容	無													
	4 その他	無													
	1 土砂の搬入元(工事を除く)	無													
	▪ スtockヤード等からの土砂の搬入の有無 搬入元及び搬入量は以下のとおり。														
	<table><tr><td>箇所名</td><td>地先名</td><td>搬入量(地山)</td><td>備考</td></tr><tr><td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>m3</td><td></td></tr></table>			箇所名	地先名	搬入量(地山)	備考			m3				m3	
	箇所名	地先名	搬入量(地山)	備考											
			m3												
		m3													
▪ 具体的な箇所は別添「位置図」のとおり															
受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。															

2 建設発生土の搬入予定工事

無

建設発生土の搬入予定工事の有無

本工事では、以下の工事からの建設発生土の搬入を予定する。

詳細については、監督職員の指示を受けること。

搬入元工事名	搬入予定期間	搬入量 (盛土換算数量)	備考
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3	
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3	

受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。

3 建設発生土の搬出先(工事を除く)

無

ストックヤード等への建設発生土の搬出の有無

搬出先及び搬出量は以下のとおり。

箇所名	地先名	搬出量(地山)	備考
		m3	
		m3	

具体的な箇所は別添「位置図」のとおり

受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。

4 建設発生土の搬出予定工事

無

建設発生土の搬出予定工事の有無

本工事では、以下の工事へ建設発生土の搬出を予定する。

詳細については、監督職員の指示を受けること。

搬出先工事名	搬出予定期間	搬出量 (盛土換算数量)	備考
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3	
	令和 年 月 から 令和 年 月	m3	

受注者は、資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。

5 資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務

本工事に土砂の搬入又は本工事から建設発生土を搬出する場合、下記に記す資源有効利用促進法に基づく元請業者の義務に留意すること。

受領書の交付

受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

再生資源利用計画を作成する上での確認事項等

受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続状況や、搬出先が盛土規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は、再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

発生土の運搬を行う者に対する通知

受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、再生資源利用促進計画に記載した事項(搬出先の名称及び所在地、搬出量)と上記確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等

発注者は、発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

6	発生する建設廃棄物の最終処分場を指定する場合は、副産物名、受入場所及び受入時間帯	無
---	--	---

- 指定廃棄物の処理の有無

工事の施工により発生する指定廃棄物は、以下の場所に搬入する。

廃棄物名	受入施設名	受入場所	備考

7	その他	無
---	-----	---

- 再生資源化施設及び建設廃棄物受入施設については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。
なお、受注者が上記施設とは異なる施設で処理する場合においても設計変更の対象としない。
ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項については、この限りではない。

工事支障物件等	1 地上、地下等における占用物件の有無及び占用物件等で工事支障物が存在する場合は、支障物件名、管理者、位置、移設時期、工事方法、防護等	無	
	2 地上、地下等の占用物件に係る工事期間と重複して施工する場合は、その工事内容、期間等	無	
	3 その他	無	
排水関係	1 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合は、その工法、処理の方法、放流先、予定される排水量、水質基準及び放流費用	無	
	2 水替・流入防止施設が必要な場合は、その内容、期間	無	
	3 その他	無	

- 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
- 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

明示項目	明 示 事 項	適用の有 無	内 容
薬液注入関係	1 薬液注入を行う場合は、設計条件、工法区分、材料種類、範囲、削孔数量、削孔延長及び注入量、注入圧等	無	
	2 周辺環境に与える影響の調査が必要な場合は、その内容	無	
	3 その他	無	
その他	1 工事現場発生品がある場合は、その品名、数量、現場内での再使用の有無、引き渡し場所等	無	
	2 支給材料及び貸与品がある場合は、その品名、数量、品質、規格又は性能、引渡場所、引渡期間等	無	
	3 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件及びその内容等	無	
	4 架設工法を指定する場合は、その施工方法及び施工条件	無	
	5 工事用水及び工事用電力等を指定する場合は、その内容	無	
	6 新技術・新工法・特許工法を指定する場合は、その内容	無	
	7 部分使用を行う必要がある場合は、その箇所及び使用時期	無	
	8 「現場代理人の兼務の適用」の有無	有	
	- 本工事は、現場代理人の兼務に関する取扱い(令和3年3月8日付け出総第341号。以下「兼務に関する取扱い」という。)に基づき、2件の工事で現場代理人を兼務できる対象であり、工事請負契約書別記第10条第3項に基づき現場代理人について工事現場における常駐を要しないものとする。 - 詳細については、以下のホームページ「現場代理人の兼務に関する取扱い」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kensei/nyuusatsu/kouji/1010493/kiteishu/3-2-01400.html 《岩手県トップページ》> 県政情報 > 入札・コンペ・公募情報 > 県営建設工事入札 > 県営建設工事入札各種資料 > 県営建設工事入札契約規程集 > 3-2-01400 現場代理人の兼務に関する取扱い》		
	9 「主任技術者及び監理技術者の兼務の適用」の有無	有	
	- 本工事は、県営建設工事における技術者等の兼務について(令和7年1月21日付け出総第205号)に基づき、2件の工事で主任技術者及び監理技術者を兼務できる対象である。 - 詳細については、以下のホームページ「主任技術者及び監理技術者の兼務に関する取扱い」を参照すること。 https://www.pref.iwate.jp/kensei/nyuusatsu/kouji/1010493/kiteishu/3-2-01300.html 《岩手県トップページ》> 県政情報 > 入札・コンペ・公募情報 > 県営建設工事入札 > 県営建設工事入札各種資料 > 県営建設工事入札契約規程集 > 3-2-01300 主任技術者及び監理技術者の兼務に関する取扱い》 - なお、主任技術者については、建設業法第26条第3項及び建設業法施行令第27条第1項に定める請負代金の額に満たない工事においては専任を要しないことから、本項目の対象の有無にかかわらず複数の工事を管理することができる。		
	10 「工事請負契約締結後における単価適用年月変更」の有無	有	
	- 本工事は、「工事請負契約締結後における単価適用年月変更」対象工事である。 - 本工事は、特定の資材の価格や労務が短期間に高騰し、積算時点で設定している設計単価と工事請負契約締結時点での資材価格に差が生じている可能性があることから、当初契約締結後に単価適用年月を変更し、設計単価を変更することが可能な対象工事である。 - 対象となる単価は、資材単価、労務単価及び機械単価等の全ての設計単価とする。 - 受注者は、単価適用年月の変更を請求する場合は、当初契約締結日から14日以内に別紙様式により発注者に請求するものとする。 - 受注者から単価適用年月の変更の請求があった場合は、発注者は、基準日時点で設計単価を所管する建設技術振興課が通知(設定)している最新の積算単価表の設計単価に変更するものとする。 - 設計単価の変更に伴う契約変更(第1回)は、原則として単価適用年月の変更のみとし、契約数量、契約図面及び仕様書等は変更しないものとする。 - 単価適用年月の変更を請求した場合においても、岩手県営建設工事請負契約書別記第25条第1項から第4項(いわゆる「全体スライド」)、第5項(いわゆる「単品スライド」)、第6項(いわゆる「インフレスライド」)の規定に基づく請負代金額の変更及び「遠隔地からの資材調達に要する輸送費についての運用」と併用できるものとする。 - 適用除外工事は以下のとおり。 ① 請求日時時点で出来高が発生している工事。 ② その他発注者が適用除外と認めた工事。 - 詳細については、「工事請負契約締結後における単価適用年月変更の運用基準(建築・電気設備・機械設備)」のとおりであり、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010941.html		

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。
2. 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

明示項目	明示事項	適用の有無	内容
その他	11 「労働者確保に要する共通費の実績変更」の有無	無	- 本工事は、「労働者確保に要する共通費の実績変更」対象工事である。 - 不足する労働者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、受注者が負担する「共通仮設費(積上式)のうち仮設建物費(宿舍等)」、「共通仮設費(積上式)のうち労働者に係る送迎費」及び「現場管理費(率式)のうち労務管理費」の以下に示す費用(以下「実績変更対象費」という。)について、契約締結後に受注者の支出実績を踏まえて契約変更することができるものとする。 ① 共通仮設費(積上式):労働者送迎費、仮設建物費(宿泊費、借上費) ② 現場管理費(率式):労務管理費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事・通勤等に要する費用) - 受注者は、労働者確保に要する共通費の実績変更(以下「共通費の実績変更」という。)を請求する意思がある場合は、発注者に対し実績変更対象費(見込額)の提出を求めるものとする。 - 受注者は、「共通費の実績変更」を請求する場合は、実績報告書(様式1)及び実績変更対象費に実際支払った全ての証明書類(領収書、領収書の出ないものは金額の適切性を証明する金額計算書などをいう。)を監督職員に提出し、「共通費の実績変更」の内容について協議するものとする。 なお、実績報告書及び証明書類の提出期限等については、監督職員と協議のうえ決定するものとする。 - 受注者の責めによる工事工程の遅れ等、受注者の責めに帰すべき事由による増加費用については、「共通費の実績変更」の対象としない。 - 発注者は、「共通費の実績変更」をする場合は、実績変更対象費に実際支払った額のうち、証明書類において確認された費用について、下記に示す方法により積算変更時の設計額を算出するものとする。 ① 共通仮設費(積上式):積算基準により算出した共通仮設費に加算 現場管理費(率式):「実績変更対象費に実際支払った額のうち、証明書類において確認された費用から積算基準により算出した現場管理費に含まれる実績変更対象費(率分)を差し引いた費用」を積算基準により算出した現場管理費に加算 ② - 受注者は、工事請負契約書別記第21条に基づき、工事発注時に際して見込む作業不能日数と著しく乖離した場合は、工期の延長変更を請求することができる。 - 受注者は、「共通費の実績変更」に係る契約変更について疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。 - 上記により難しい場合は、監督職員と協議のうえ決定するものとする。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010943.html 《岩手県トップページ》> 県土づくり> 建設業> 建設技術関連> 設計・積算・入札> 東日本大震災特例等> (建築関係)労働者確保に要する共通費の実績変更の運用基準の改定について》
	12 「遠隔地からの資材調達に要する輸送費」の有無	無	- 本工事は、東日本大震災津波等に伴う復旧・復興工事が本格化するなか、特定の資材の供給不足が生じる恐れがあり、受注者が不足する資材を遠隔地から調達せざるを得ないことが想定されるため、それに要する輸送費を契約変更で計上できるものとする。 - 対象となる資材は、生コンクリート、石材とする。 - 輸送費の算出は、工事場所から資材製造地区境までの距離に応じた輸送費を契約変更で計上する。 - 輸送した資材は、資材製造地区の設計単価による契約変更とする。 - 輸送費を契約変更で計上するには、受注者は発注者に事前に必要事項を通知して了解を得ることとし、了解を得た場合に限り、実績に応じて輸送費を請求できるものとする。 - 輸送費に係る契約変更を請求した場合においても、岩手県営建設工事請負契約書別記第25条第1項から第4項(いわゆる「全体スライド」)、第5項(いわゆる「単品スライド」)、第6項(いわゆる「インフレスライド」)の規定に基づく請負代金額の変更及び「工事請負契約締結後における単価適用年月変更の運用」と併用できるものとする。 - 適用除外工事は以下のとおり。 ① 受注者が、輸送費を請求する意志を、事前に書面により発注者に通知していない工事。 ② その他発注者が適用除外と認めた工事。 - 詳細については、「遠隔地からの資材調達に要する輸送費についての運用基準」とおりであり、以下のホームページを参考とすること。 https://www.pref.iwate.jp/kendozukuri/kensetsu/nyuusatsu/sekkei/1017258/1010942.html 《岩手県トップページ》> 県土づくり> 建設業> 建設技術関連> 設計・積算・入札> 東日本大震災特例等> (建築関係)遠隔地からの資材調達に要する輸送費について》
	13 その他	無	

1. 他の特記仕様書と重複している事項については、本施工条件明示によること。

2. 図面等に内容を明示する場合には、内容欄にその旨を明記すること。

市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事

図 面 目 録

建 築 工 事				
通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	
			A-1	A-3
01	A-01	改修工事 特記仕様書（1）	—	—
02	A-02	改修工事 特記仕様書（2）	—	—
03	A-03	改修工事 特記仕様書（3）	—	—
04	A-04	改修工事 特記仕様書（4）	—	—
05	A-05	改修工事 特記仕様書（5）	—	—
06	A-06	配置図・見取図・求積図	1:250 1:200	1:500 1:400
07	A-07	既存・改修 仕 上 表	—	—
08	A-08	既存・改修 1階平面図	1:50	1:100
09	A-09	既存・改修 2階平面図	1:50	1:100
10	A-10	屋根伏図	1:50	1:100
11	A-11	既 存 立 面 図	1:75	1:150
12	A-12	改 修 立 面 図	1:75	1:150
13	A-13	既存・改修 断面詳細図	1:25	1:50
14	A-14	階段詳細図	1:30	1:60
15	A-15	既存・改修 平面詳細図	1:30	1:60
16	A-16	洗面・脱衣室詳細図	1:15	1:30
17	A-17	既存・改修 展開図（1）	1:30	1:60
18	A-18	既存・改修 展開図（2）	1:30	1:60
19	A-19	天井伏図	1:100	1:200
20	A-20	建具平面図・建具表	1:100 1:50	1:200 1:100
21	A-21	雑詳細図	1:10 1:15	1:20 1:30
22	A-22	流し台廻り詳細図	1:15	1:30
23	A-23	ユニットバス・洗面化粧台 詳細図	1:15	1:30

電 気 設 備 工 事				
通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	
			A-1	A-3
24	E-01	電気設備工事 特記仕様書	—	—
25	E-02	電気設備 1階 電灯設備 配線図	1:50	1:100
26	E-03	電気設備 2階 電灯設備 配線図	1:50	1:100
27	E-04	電気設備 既存・改修 平面詳細図	1:30	1:60
28	E-05	電気設備 特記事項・照明器具参考図	—	—
機 械 設 備 工 事				
通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮 尺	
			A-1	A-3
29	M-01	機械設備工事 特記仕様書（1）	—	—
30	M-02	機械設備工事 特記仕様書（2）	—	—
31	M-03	換気設備 機器仕様表（既存・改修）	—	—
32	M-04	換気設備 平面詳細図（既存・改修）	1:30	1:60
33	M-05	換気設備 換気計算表	—	—
34	M-06	衛生設備 配置図（改修）	1:100	1:200
35	M-07	衛生設備 機器・器具表（改修）	—	—
36	M-08	衛生・ガス設備 系統図（改修）	—	—
37	M-09	衛生設備 1階平面図（改修）	1:50	1:100
38	M-10	衛生設備 2階平面図（改修）	1:50	1:100
39	M-11	衛生設備 1階平面詳細図（改修）	1:30	1:60
40	M-12	衛生設備 2階平面詳細図（改修）	1:30	1:60
41	M-13	ガス設備 1階平面詳細図（改修）	1:50	1:100
42	M-14	ガス設備 2階平面詳細図（改修）	1:50	1:100
43	M-15	ガス給湯器及びガスメーター廻り詳細図（改修）	1:10	1:20
44	M-16	衛生設備 配置図（既存）	1:100	1:200
45	M-17	衛生設備 機器・器具表（既存）	—	—
46	M-18	衛生・ガス設備 系統図（既存）	—	—
47	M-19	衛生・ガス設備 1階平面図（既存）	1:50	1:100
48	M-20	衛生・ガス設備 2階平面図（既存）	1:50	1:100
49	M-21	衛生・ガス設備 1階平面詳細図（既存）	1:30	1:60
50	M-22	衛生・ガス設備 2階平面詳細図（既存）	1:30	1:60

[illegible]

特 記	 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 14(2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事	種別-図面番号 A-02
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 改修工事 特記仕様書(2) 縮尺 — : — (A1) — : — (A3)	通し番号 02

建具改修工事

5-2

8. 鋼製軽量建具

性能等級

[5. 2. 2] [5. 2~4]

簡易気密型ドアセット・適用する（建具符号：・建具表による）
・適用しない
防音ドアセット、防音サッシ適音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
断熱ドアセット、断熱サッシ断熱性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
耐震ドアセット面内変形追従性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）

銅板・垂裕めつき銅板・ビニル被覆銅板
・カラー銅板・ステンレス銅板

銅板の厚さ・改修標準仕様書表5.5.1による
召合せ、縦小口包み板の材質※銅板・ステンレス銅板・アルミニウム合金の押出材材

性能等級[5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2~5]
簡易気密型ドアセット・適用する（建具符号：・建具表による）
・適用しない

外部に面する建具の耐風圧性・S-4（建具符号：・建具表による）
・S-5（建具符号：・建具表による）
・S-6（建具符号：・建具表による）
防音ドアセット、防音サッシ適音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
断熱ドアセット、断熱サッシ断熱性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
耐震ドアセット面内変形追従性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）

ステンレス銅板※JIS S 304・JIS S 430J1L・JIS S 443 J1
表面仕上げ※H L仕上げ・鏡面仕上げ
曲げ加工※普通曲げ・角出し曲げ

9. ステンレス製建具

性能等級

[5. 2. 2] [5. 4. 2] [5. 6. 2~5]

簡易気密型ドアセット・適用する（建具符号：・建具表による）
・適用しない

外部に面する建具の耐風圧性・S-4（建具符号：・建具表による）
・S-5（建具符号：・建具表による）
・S-6（建具符号：・建具表による）
防音ドアセット、防音サッシ適音性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
断熱ドアセット、断熱サッシ断熱性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）
耐震ドアセット面内変形追従性の等級（・）
（建具符号：・建具表による）

ステンレス銅板※JIS S 304・JIS S 430J1L・JIS S 443 J1
表面仕上げ※H L仕上げ・鏡面仕上げ
曲げ加工※普通曲げ・角出し曲げ

10. 建具用金物

金物の種類及び見え掛り部の材質等

[5. 7. 2~4]

※改修標準仕様書表5.7.1及び表5.7.2による
樹園製建具に使用する丁番※改修標準仕様書表5.7.3による
握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセント等の取付け位置・建具表による
マスターキーの製作・製作する・製作しない
・既存のマスターキーに合わせる
その他の鍵※各室3本1組
鍵箱・有り・無し

11. 自動ドア開閉装置

自動ドア

開閉装置の性能

防錆

センサーの種類

凍結防止

・SSLD-1
・SSLD-2
・DSL D-1
・DSL D-2

※改修標準仕様書表5.8.1による
・

・適用する
・適用しない

・光線（反射）センサー
・熱線センサー
・音波センサー
・光電センサー
・電波センサー
・タッチスイッチ
・押しボタンスイッチ
・多機能トイレスイッチ

・行方（適用箇所は建具表による）
・行わない

戸の開閉方式

凍結防止装置

自閉式上吊り引戸装置

自重式上吊り引戸装置の性能値

シャッターの種類

管理用シャッター

外壁用防火シャッター

屋内用防火シャッター

防煙シャッター

開閉方式の種類

二重防火、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッター

障害物感知装置を設けた電動シャッター

障害物感知装置を設けた電動シャッター

屋内防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構

設置する

可動産板式

設置しない

管理用シャッターのシャッターケース

スラット及びシャッターケース用銅板

銅板の種類

JIS G 3302(溶融亜鉛めっき銅板)

JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき銅板)

めっきの付着量

※Z12又はF12

ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類の蓋の材質

ステンレス銅板

12. 自閉式上吊り引戸装置

自閉式上吊り引戸装置の性能値

[5. 9. 3]

※改修標準仕様書表5.9.1による

13. 重量シャッター

シャッターの種類

管理用シャッター

外壁用防火シャッター

屋内用防火シャッター

防煙シャッター

開閉方式の種類

上部電動式（手動併用）

上部手動式

二重防火、急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッター

※図示

障害物感知装置を設けた電動シャッター

障害物感知装置を設けた電動シャッター

屋内防火シャッター若しくは防煙シャッターの危害防止機構

設置する

可動産板式

設置しない

管理用シャッターのシャッターケース

スラット及びシャッターケース用銅板

銅板の種類

JIS G 3302(溶融亜鉛めっき銅板)

JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき銅板)

めっきの付着量

※Z12又はF12

ガイドレール、まぐさ、両掛りに用いる座板及び座板のカバー、両掛りに用いるスイッチボックス類の蓋の材質

ステンレス銅板

14. 軽量シャッター

開閉形式

※手動式

上部電動式（手動併用）

耐風圧強度

() N/m²

スラットの材質

JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき銅板)

めっきの付着量

(※ Z12又はF12)

JIS G 3322(塗装溶融55%Zn-亜鉛合金めっき銅板)

めっきの付着量

(※ A290)

スラットの形状

インターロック型

オーバーラッピング形

障害物感知装置を設けた電動シャッター

※図示

15. オーバーヘッドドア

セクション材料

による区分

耐風圧

区分(Pa)

開閉方式

による区分

収納形式

による区分

ガイドレール

の材質

※ スチールタイプ

・ アルミニウムタイプ

・ ファイバーグラス タイプ

・ 1250

・ 1000

・ 750

・ 500

※ バランス式

・ チェーン式

・ 電動式

・ スタンダード形

・ ローヘッド形

・ ハイリフト形

・ パーテカル形

※ 溶融亜鉛めっき銅板

・ ステンレス銅板

(※JIS S 304・JIS S 430J1L、又はJIS S 443J1)

障害物感知装置を設けた電動タイプ

※図示

⑩ ガラス

・特記仕様書に無き種類・品質・厚さは図示（建具表）による
・フロート板ガラス ※品質、厚さは建具表による
・型板ガラス ※品種、厚さは建具表による
○ 網入板ガラス及び縁入板ガラス 品質、厚さ及び網又は縁の形状 ※建具表による
・合わせガラス

品 種	構成種類	球面衝撃はく離特性ショットバック衝撃特性
※建具表による		Ⅰ 類 ・ Ⅱ-Ⅰ類 ・ Ⅱ-2類 ・ Ⅲ類

強化ガラス

材料板ガラスによる種類	種 類	破片の状態及びショットバック衝撃特性
・フロートガラス	・フロート強化ガラス ・熱線吸収強化ガラス	Ⅰ 類 Ⅲ 類
・型板ガラス	・型板強化ガラス	

熱線吸収板ガラス

品 種	性 能	色 調
・熱線吸収フロート板ガラス	Ⅰ種	ブルー ・ グレー ・ ブロンズ
・熱線吸収網入磨き板ガラス	Ⅱ種	

複層ガラス

板ガラスの種類及び厚さの組合せ、複層ガラスの厚さは建具表による

品 種	断熱性の区分	日射取得性・歪へい性による区分	乾燥気体の種類
・断熱複層ガラス	Ⅰ T Ⅰ T Ⅱ T Ⅳ T Ⅴ T Ⅵ T	G S	空気 アルゴン
・日射熱遮へい複層ガラス	Ⅰ T Ⅱ T Ⅲ T Ⅳ T Ⅴ T Ⅵ T	G S	空気 アルゴン

熱線反射板ガラス

品 種	日射 歪へい性	耐久性による区分	色 調
・熱線反射ガラス	Ⅰ 種	A 種	ブルー グレー ブロンズ シルバー
・高性能熱線反射ガラス	Ⅱ 種	A 種・B 種	
	Ⅲ 種	B 種	

反 射 被 膜 面

映 像 調 整

内 面

外 面

行 方

行 わ な い

倍 強 度 ガ ラ ス

材料板ガラスによる種類

厚 さ (mm)

色 調

フロート倍強度ガラス

熱線吸収倍強度ガラス

グ レー

ブル ー

ブ ロン ズ

17. ガラスブロック

ガラス留め材及び溝の大きさ

建具の種類

ガラス留め材

ガラス溝の大きさ(mm)

アルミニウム製

シーリング材
ガスケット
グレイジングチャンネル形

※建具製造所の仕様による
・図示

鋼製及び鋼製軽量

シーリング材

※建具製造所の仕様による
・図示

ステンレス製

シーリング材

※建具製造所の仕様による
・図示

17. ガラスブロック

表面形状

呼び寸法(mm)

厚さ(mm)

色調

クリヤ乳白

平積み

目路幅(mm)

曲面積み

伸縮調整用地(mm)

防火性能

正方形

・125×125
・160×160
・200×200
・320×320

・80
・95
・95
・95

・
・
・
・

※8～15
・15～25

外側
※15以下
内側
※6以下

※6m以下ごとに幅10～25
・図示

・無し
・有り

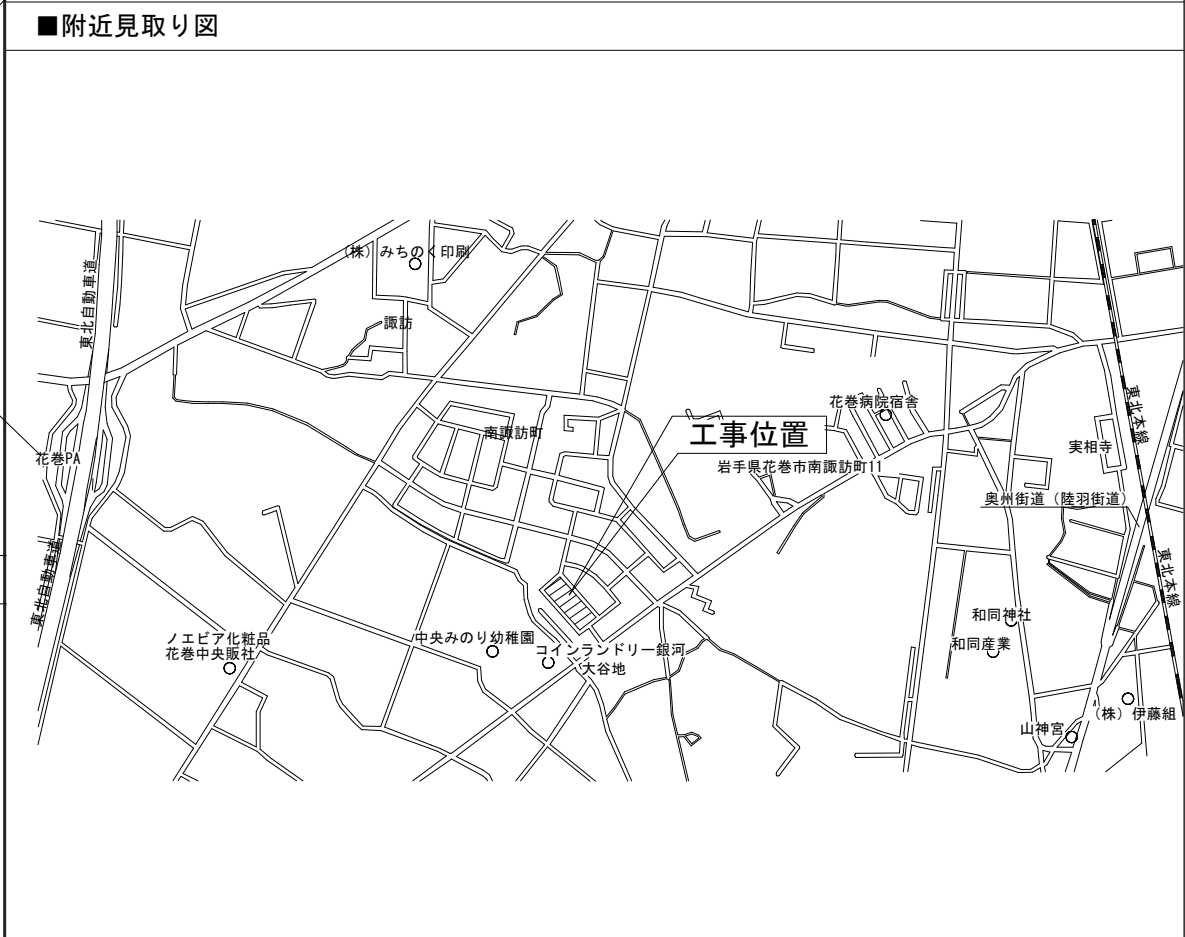
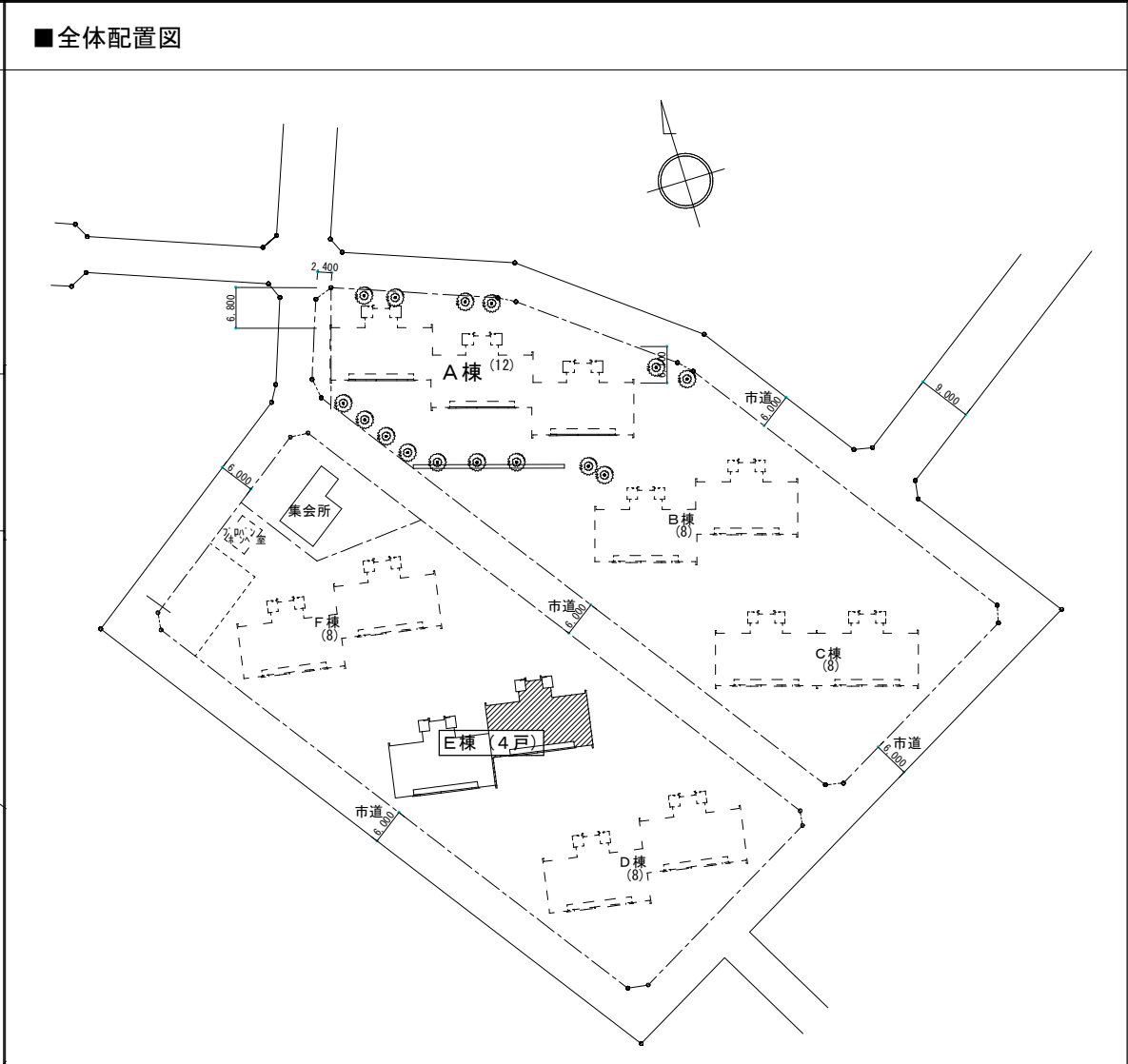
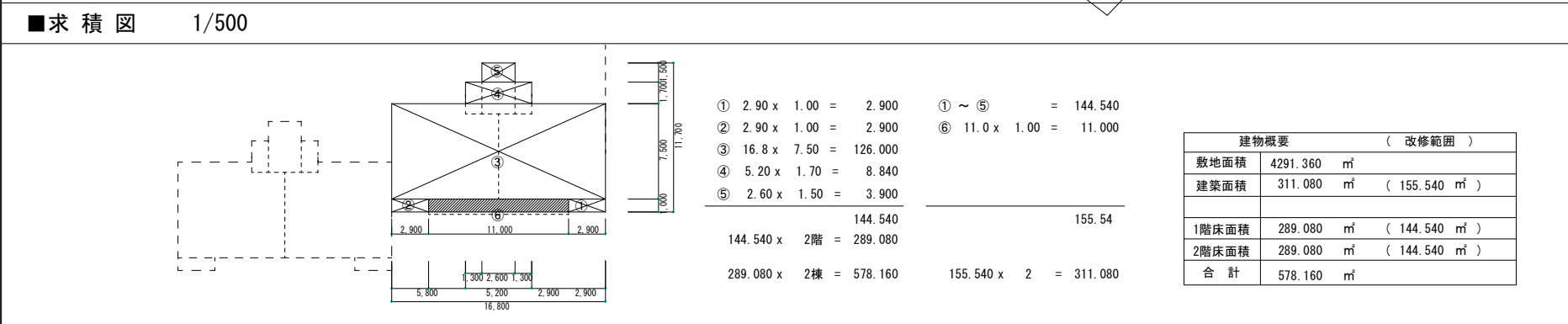
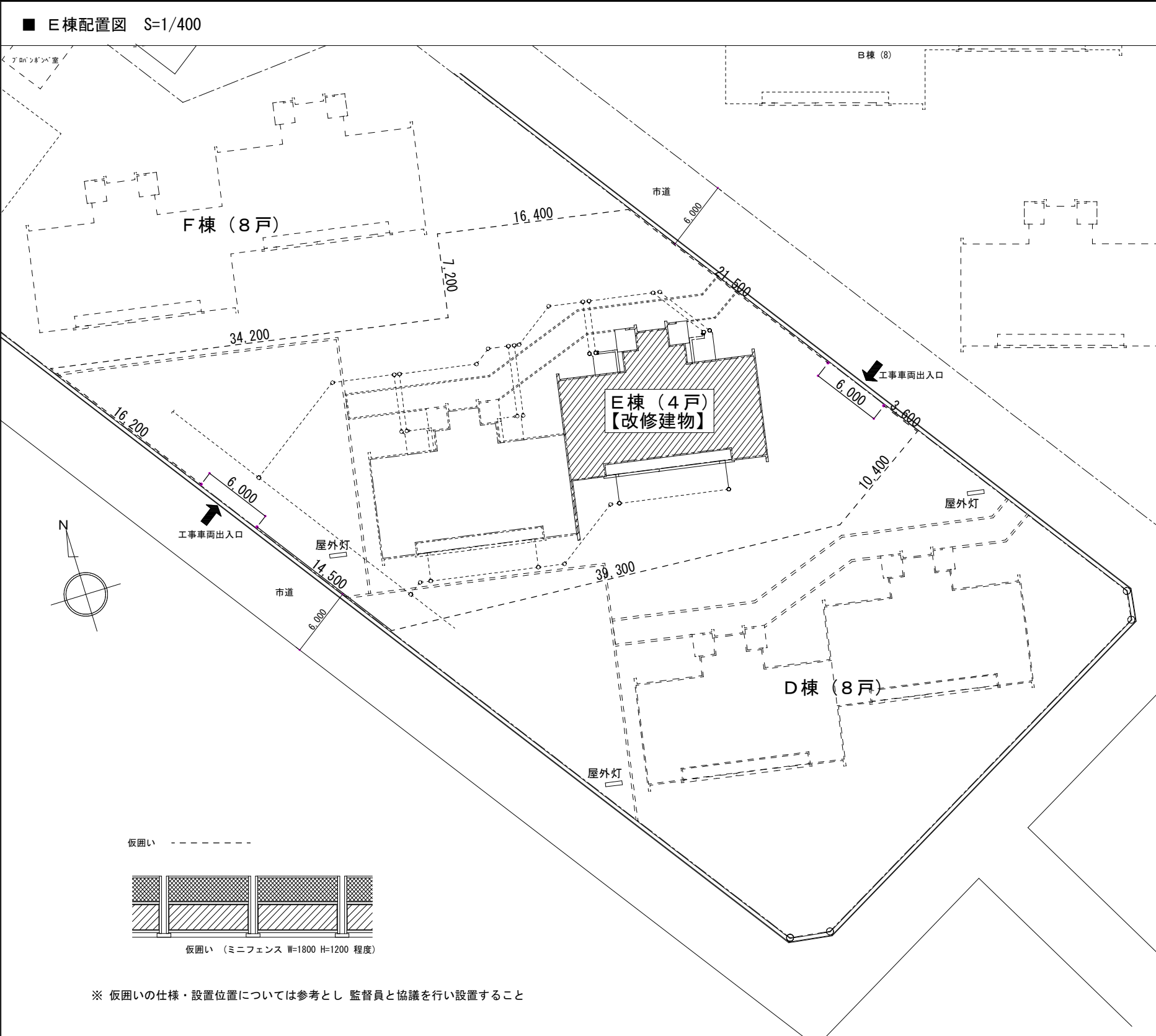
長方形

・250×125
・320×160

・80
・95

・
・

特 記	 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 かん(2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0196) 23-3818・FAX (0196) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別-図面番号 A-03
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 改修工事 特記仕様書(3) 縮尺 — : — (A1) — : — (A3)	通し番号 03



特 記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406 号 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保 担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	設計番号 2023-13 作成日 2023-10	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事 図面内容 配置図 見取図 求積図	種別-図面番号 A-06 通し番号 06
-----	---	---	-----------------------------------	---	-------------------------------

■外部仕上表（※図面記載品番等は参考品番とし 同等品以上とする）（※共通事項 複層塗材E:凸処理仕上）									
屋 根	既 存	鉄骨小屋組	木毛セメント板 t=25下地 アスファルトルーフィング22kg下地 長尺カラー鉄板 t=0.4 ヨコ葺き 勾配2.5/10 金属製垂木25mm（ハット型） 軒先部分 野地板:コンパネ t=12下地 鼻隠し・破風:木下地(200x25) カラー鉄板包み コンクリート金コテ下地 ウレタン塗膜防水		開口部	既 存	B L認定品 スチールドア アルミサッシ（換気ガラリ付） 内倒し窓		
		庇				改 修	浴室・脱衣洗面所 既存内倒し窓撤去(枠は再利用) 内倒し窓新設(カバー工法) 既存建具周囲:コーキング取替 各住戸玄関ドア 既存塗膜除去のうえ 錆止め塗装下地 耐候製塗料(DP)仕上 ドアチャイム撤去部:鋼板プレート（50x150）貼 ドアクロウザー撤去・新設		
	改 修	既存仕上 庇	高圧洗浄・下地処理の上 錆止め塗装 ウレタン樹脂塗装 2回塗仕上げ 鼻隠・破風・ケラバ包み共塗替 北側 後付用 落雪防止(雪止ネット H=100)新設 既存ウレタン防水除去のうえ 下地処理 ウレタン塗膜防水（立上り面共）		バルコニー	既 存	床:モルタル塗(勾配付)下地 ウレタン塗膜防水ノンスリップ工法 立上り巾木:モルタル塗下地 ウレタン塗膜防水ノンスリップ工法 壁:弾性アクリルリシン吹付（砂壁状吹付仕上） B L認定品手摺 物干し金物 中継ドレンφ75(モルタル防水用) WGP:OP 隔て板:四方アングル止め 石綿スレート板t=5 VP（石綿含有建材）		
	改 修	一般部	コンクリート打放し補修 アクリル系リシン吹付 セメントフィーラー下地処理 弾性アクリル系リシン吹付 軒天換気口:アルミパンチングメタル φ150			改 修	床: 既存ウレタン防水除去のうえ モルタル薄塗(不陸調整程度) ウレタン塗膜防水ノンスリップ工法（立上り共） 壁: 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー) 複層塗材E 笠木塗替:既存塗膜除去のうえ下地処理（錆止め塗装共） 耐候性塗料DP塗 軒天: 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー) 複層塗材E その他:物干し金物撤去のうえ新設（アルミ自在物干金物 W=400 H=780.930）隔て板撤去のうえ新設（エースアルミ隔板 ケイカル板t=5組込セット同等品） 引張試験:2ヶ所 B L認定品手摺・笠木撤去のうえ アルミ製笠木付き手摺新設（アルミ製ですりユニット/トップレール60BL 株式会社三洋工業同等品） 笠木塗替:既存塗膜除去のうえ下地調整(錆止塗装共) 耐候性塗料DP塗		
外 壁	既 存	外 壁	コンクリート打放し補修 弾性アクリル系リシン吹付 棟番号:ステンレスチャンネルt=0.8 両妻壁2ヶ所取付（400x500） 妻側換気口:丸型ガラリ φ200（外部用ベンチレータ） 基礎廻り コンクリート打放し補修 床下換気口:丸型床下換気口 φ200 周囲:コーキング充填		ポーチ	既 存	床: コンクリート金コテ押え 壁: 弾性アクリルリシン吹付（砂壁状吹付仕上） 天井:弾性アクリルリシン吹付（砂壁状吹付仕上） 屋根:木毛セメント板 t=25下地 アスファルトルーフィング22kg下地 長尺カラー鉄板 t=0.4 ヨコ葺き		
		基礎廻り				改 修	床: 既存のまま 壁・軒天: 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー) 複層塗材E 屋根: 高圧洗浄・下地処理の上 錆止め塗装 ウレタン樹脂塗装 2回塗仕上げ 鼻隠・破風・ケラバ包み共塗替		
	改 修	外 壁	高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー) 複層塗材E 棟番号撤去・新設:ステンレスチャンネルt=0.8 両妻壁2ヶ所取付（400x500） クラック補修 建築補修用注入エポキシ樹脂（注入工法） 欠損部:ポリマーセメントモルタル 妻側換気口撤去のうえ新設: 丸型ガラリ φ200（網付）（ACE SUS丸型ジーエルガラリ SHG 200A10M ｶﾞﾗｽﾌﾟﾚｰﾄ焼付塗装仕上同等品） スチール製窓手摺: 既存塗膜除去のうえ下地調整(錆止塗装共) 耐候性塗料(DP)塗 バルコニータテ樋:既存塗膜除去のうえ下地調整(錆止塗装共) 耐候性塗料塗 床下・天井裏通気口φ50撤去(エルボ面でカット処理) モルタル塗り金コテ補修		自転車置き場	既 存	床: コンクリート金コテ押え 壁: 弾性アクリルリシン吹付（砂壁状吹付仕上） 天井:弾性アクリルリシン吹付（砂壁状吹付仕上） 屋根:コンクリート金コテ下地 ウレタン塗膜防水		
		基礎廻り	高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー)複層塗材E 床下換気口撤去のうえ新設:アルミ丸型ガラリ φ200（網付） 周囲:コーキング充填			改 修	床: 既存のまま（モルタル薄塗補修程度） 壁・軒天: 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理(セメント系フィーラー) 複層塗材E(外壁と同材) 屋根: 既存ウレタン防水除去のうえ 下地処理 ウレタン塗膜防水（立上り面共）		

■内部仕上表（※図面記載品番等は参考品番とし 同等品以上とする）									
室 名		床	幅木	壁	天井	廻縁	C H		
階段ホール (出入口)	既 存	コンクリート金コテ押え	打放し補修	腰 モルタル塗金コテt=15 仕切り目地付 壁 モルタル塗金コテt=15 アクリル内装吹付けタイル(レナコート同等品)	コンクリート打放し補修 アクリル系リシン吹付		直天井	掲示板(600x900) B L集合郵便受箱(4戸用) 床下用点検扉(スチール製OP)	階段ホール (出入口)
	改 修	既存のまま	既存のまま	腰 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 可とう形外装薄塗材E 壁 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 可とう形外装薄塗材E	高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 可とう形外装薄塗材E			床下用点検扉(スチール製OP) 塗替（耐候製塗料(DP)片面塗装） 集合郵便箱・掲示板:既存のまま	
階段ホール (階 段)	既 存	防水モルタル塗(t=30)金コテ押え	防水モルタル塗	腰 モルタル塗金コテt=15 仕切り目地付 壁 モルタル塗金コテt=15 アクリル内装吹付けタイル(レナコート同等品)	コンクリート打放し補修 アクリル系リシン吹付 段裏 モルタル塗金コテt=20 V P		直天井	P型室名札 中仕切り腰壁天端:集成材t=30 ウレタン塗装 階段室ホール 各戸物置:既存のまま（片引き扉(スチール製OP) 塗替）	階段ホール (階 段)
	改 修	既存のまま	既存のまま	腰 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 複層塗材E:凸処理仕上 壁 高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 複層塗材E:凸処理仕上	高圧洗浄(付着物除去)のうえ 下地処理 可とう形外装薄塗材E (段裏共同仕上げ)			階段手摺新設（木目調硬質樹脂 壁付手摺φ34 スリ目地） P型室名札(既存のまま) 中仕切り腰壁天端:集成材t=30 既存塗膜除去のうえ 下地処理 ウレタン塗装	
玄 関	既 存	防水モルタル塗金コテ押え	有孔ﾌﾗﾝｽ合板 H=50～70 mm	木胴縁組下地 プリント合板t=4 ヨコ貼	木野縁組下地 化粧石膏ボードt=9（455x910）	塩ビ	2,200	上り框:堅木120x60 ウレタン塗装(2)	玄 関
	改 修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	
ホール	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40 天然木化粧複合板t=12貼	木製 H=60 OSCL	木胴縁組下地 プリント合板t=4 ヨコ貼	木野縁組下地 化粧石膏ボードt=9（455x910）	塩ビ	2,200	下足箱 カーテンレール(天井用) L=1000	ホール
	改 修	1階 既存仕上撤去 既存木床組(再利用)ラ ワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 既存仕上撤去 既存ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40（再利用） 天然木化粧複合板t=12貼	既製品 H=60	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	下足箱(既存のまま) カーテンレール(シングル用L=1000)新設 1階根太フォーム撤去のうえ ポリスチレンフォームt=40mm新設	
洗面・脱衣室	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40 天然木化粧複合板t=12貼	木製 H=60 OSCL	木胴縁組下地 プリント合板t=4 ヨコ貼	木野縁組下地 化粧石膏ボードt=9（455x910）	塩ビ	2,200	洗面化粧台(L=500) 洗濯ﾊﾞﾝ カーテンレール(天井用) L=1200	洗面・脱衣室
	改 修	1階 既存仕上撤去 既存木床組(再利用)ラ ワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 既存仕上・アジャスターフロア共撤去 フリーフロア新設（隅根太共）天然木化粧複合板t=12貼	既製品 H=60	既存のまま 一部木胴縁組新設 木目調プリント合板t=4 ヨコ貼	既存野縁撤去 木野縁組下地 化粧石膏ボードt=9.5新設（455x910）	塩ビ	2,100	1階木床組 腐食部補強(105x45) 1階根太フォーム撤去のうえ ポリスチレンフォームt=45mm新設 カーテンレール(シングル用L=1200)新設 洗面化粧台(L=500)新設 洗濯ﾊﾞﾝ新設(設備工事) 一部間仕切り壁新設(木胴縁組新設) 床下点検口(450x450)	
便 所	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40 天然木化粧複合板t=12貼	木製 H=60 OSCL	木胴縁組下地 石膏ボードt=9.0貼 VE	木野縁組下地 石膏ボードt=9.0貼 VE	塩ビ	2,200	上部 棚 杉t=18 W=200 OP	便 所
	改 修	1階 既存仕上撤去 既存木床組(再利用)ラ ワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 既存仕上・アジャスターフロア共撤去 フリーフロア新設（隅根太共）天然木化粧複合板t=12貼	既製品 H=60	既存仕上撤去 PS壁仕上げ撤去（下地組共） 既存塗装面: 付着物除去 下地処理のうえ E P 一部:石膏ボードt=9.5 突付貼 E P新設	既存野縁撤去 木野縁組下地 化粧石膏ボードt=9.5新設（455x910）	塩ビ	2,100	1階木床組 腐食部補強(105x45) 1階根太フォーム撤去のうえ ポリスチレンフォームt=45mm新設 上部 棚 下地処理のうえ S O P塗替 I型手摺新設（L=600） ソフトハンド P-34 VU同等品	
D K	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40 天然木化粧複合板t=12貼	木製 H=60 OSCL	木胴縁組下地 石膏ボードt=9.0貼 VE 木目調プリント合板t=4 ヨコ貼	木野縁組下地 石膏ボードt=9.0捨貼下地 ロックウール吸音板t=9.0 突付貼	塩ビ	2,300	キッチンユニット(1800x2300) 居間境壁:テレビ線用VPφ20(キャップ付)	D K
	改 修	1階 既存仕上撤去 既存木床組(再利用) ラワン合板t=12(T-1)下地天然木化粧複合板t=12貼 2階 既存仕上撤去 既存ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40（再利用） 天然木化粧複合板t=12貼	既製品 H=60	既存塗装面:付着物除去 下地処理のうえ E P プリント合板面は既存のまま まし前 木胴縁組撤去・新設下地 防水石膏ボードt=12.5(突付貼)下地キッチンボードt=3貼	吸音板のみ撤去:フード、吊戸棚上部天井 1800×600 貼替 ロックウール吸音板t=9.0 突付貼(石膏ボードt=9.5下地) 101号室 木野縁組新設 石膏ボードt=9.5下地 ロックウール吸音板t=9.0 突付貼	塩ビ	2,300	キッチンユニット(1800x2300) 袖パネル付 吊戸棚上部幕板取付 1階根太フォーム撤去のうえ ポリスチレンフォームt=45mm新設 内装用アルミ戸撤去のうえ 樹脂サッシ新設 1階流し台下床組み:腐食部補強(45x66) 101号室:DK室内 床:腐食部補修 天井:既存仕上げ撤去済	
居 間	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 天然木化粧複合板t=12貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=40 天然木化粧複合板t=12貼	木製 H=60 OSCL	木胴縁組下地 石膏ボードt=9.0貼 VE	木野縁組下地 石膏ボードt=9.0 目透し貼 EP ロックウール吸音板t=9.0 突付貼	木製 OP	2,300	付鴨居40x20 クーラー用排気孔VUφ100(両面キャップ)	居 間
	改 修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 内装用アルミ戸撤去・樹脂サッシ新設 24時間換気用レジスター新設(設備工事)	
和室6帖(1)(2)	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 タタミ敷き(ｽﾀｲﾁｬﾐ同等品) 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=20 タタミ敷き(ｽﾀｲﾁｬﾐ同等品)	タタミ寄せ 45x36	木胴縁組下地 石膏ボードt=9.0貼 VE	木野縁組下地 杉化粧石膏ボードt=9.0	木製 OP	2,300	付鴨居40x20 付柱 隅柱 クーラー用排気孔VUφ100(両面キャップ)	和室6帖 (1)(2)
	改 修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま 内装用アルミ戸撤去・樹脂サッシ新設 24時間換気用レジスター新設(設備工事)	
押 入	既 存	1階 木床組 ラワン合板t=12(T-1)下地 ラワン合板t=5.5(T-1)貼 2階 ｱｼﾞｬｽﾀｰﾌﾛｱ-t=20 タタミ敷き	雑巾摺り 20x12	木胴縁組下地 ラワン合板t=4.0(T-2)	木野縁組下地 ラワン合板t=3.0(T-2)	木製 OP	2,300	隅柱 中棚:ラワン合板t=5.5(T-1) 天袋共(根太組 45x54 @400)	押 入
	改 修	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	既存のまま	
浴 室	既 存	ユニットバス 浴槽 バランス釜 バランス釜撤去部(開口部閉塞):無収縮モルタル詰			管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保		設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103,104,203,204号）改修工事	種別-図面番号 A-07
	改 修	既存ユニットバス撤去 ユニットバス(1216)新設(L型・I型手摺・風呂フタ付) 出入口縁縁:樹脂製枠(100x25)			担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸		作成日 2023-10	図面内容 既存・改修仕上表 縮尺 ー:ー (A1) ー:ー (A3)	通し番号 07

株式会社

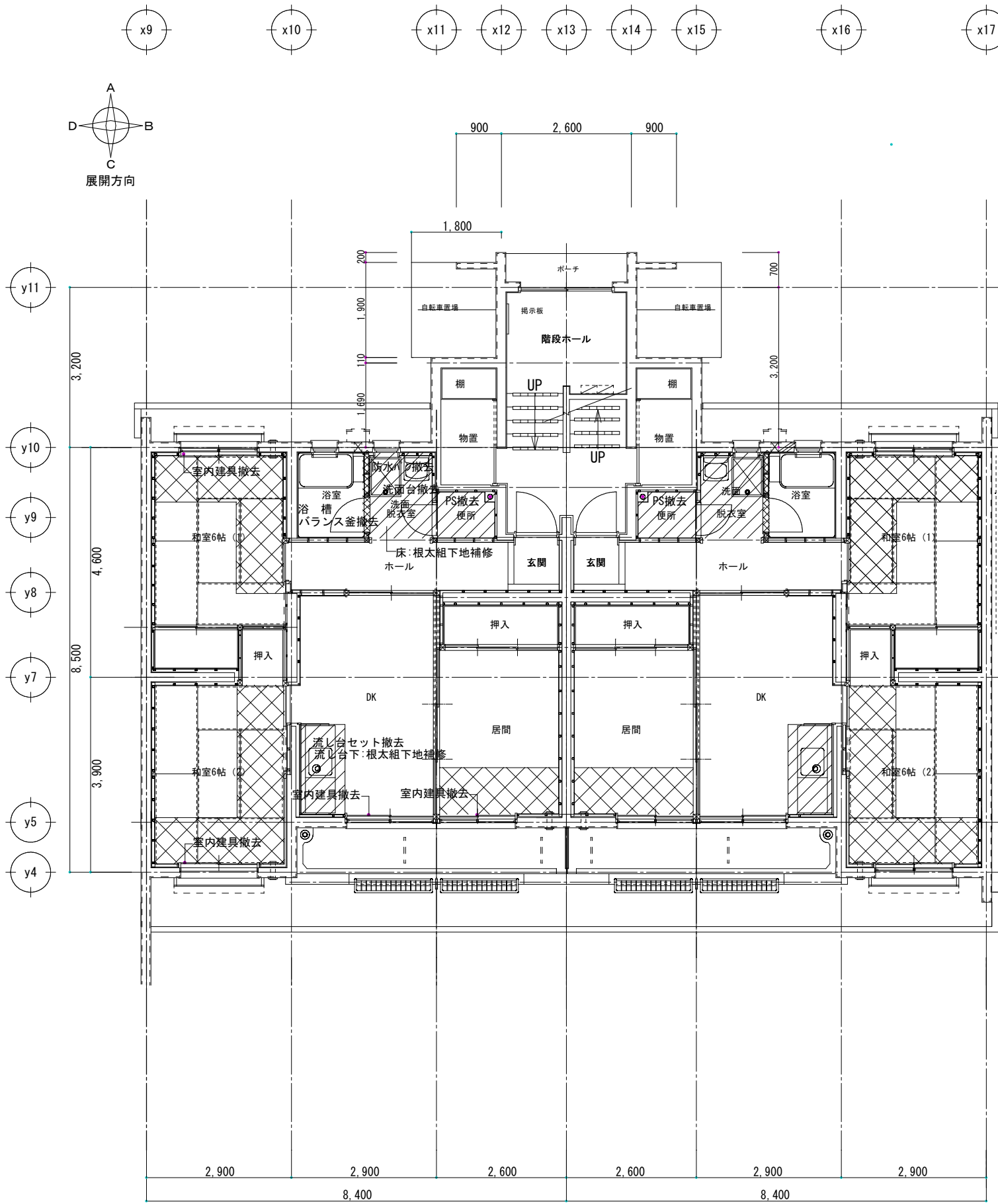
木村設計A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

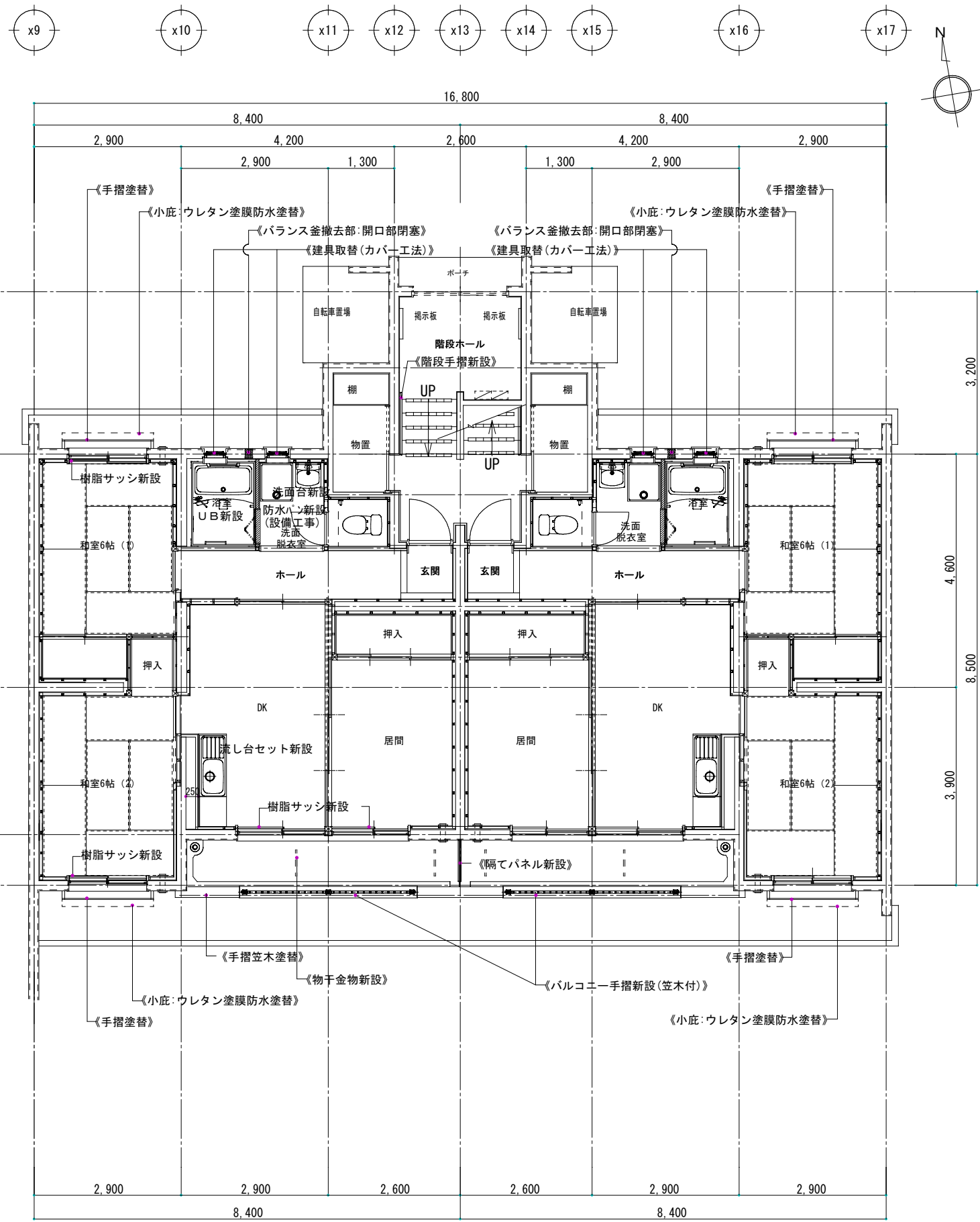
1級建築士事務所 登録第 ㇔ (2406) 875号 (岩手県)

〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 T E L (0198) 23-3818・F A X (0198) 23-3291

既存 1階平面図



改修 1階平面図



樹脂サッシ設置部養生・後片付けを示す

木床組(根太)補修・補強部分を示す

特記

株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 24061 875号 (岩手県)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

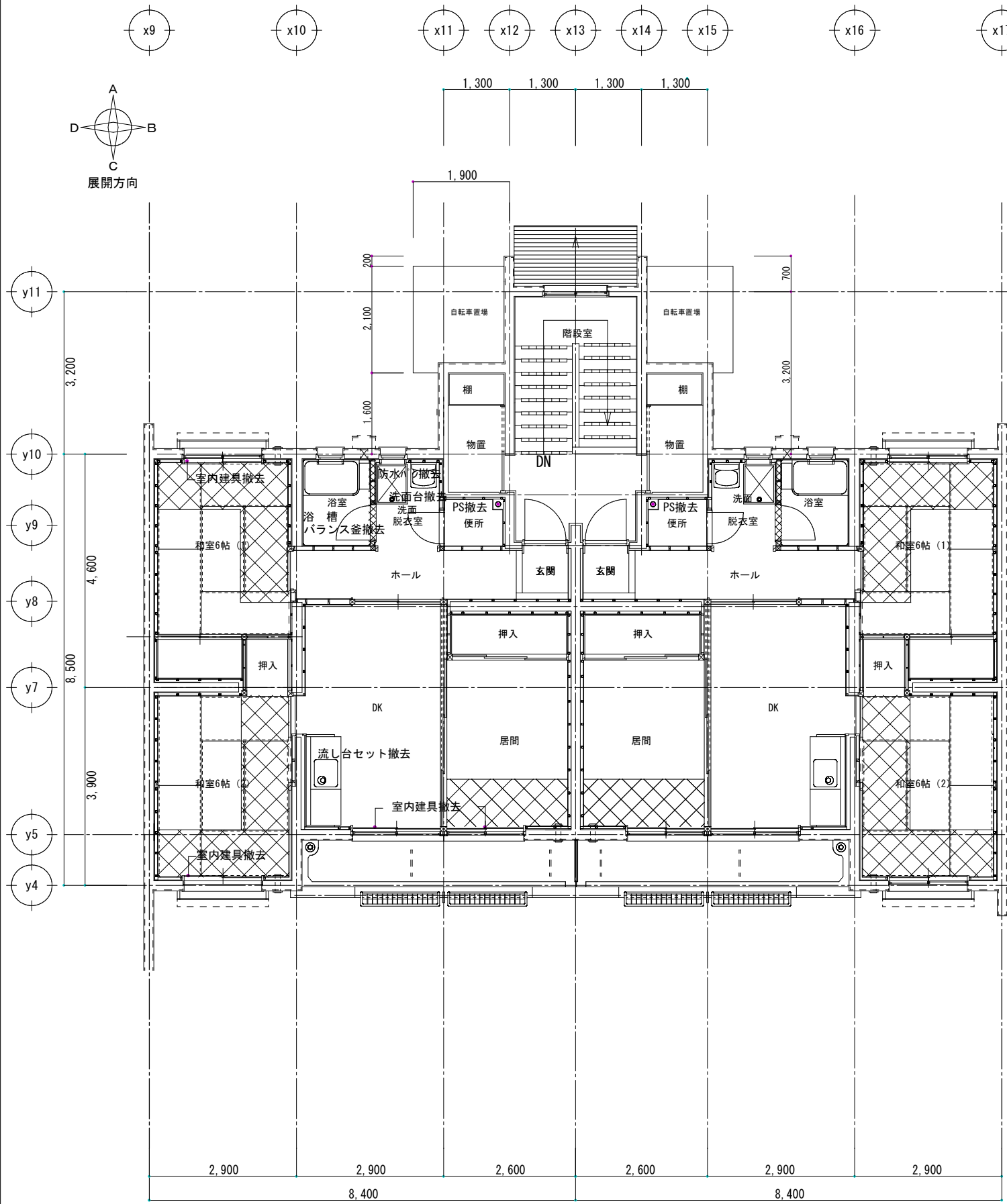
管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事
図面内容
既存・改修 1階平面図
縮尺
1:50 (A1)
1:100 (A3)

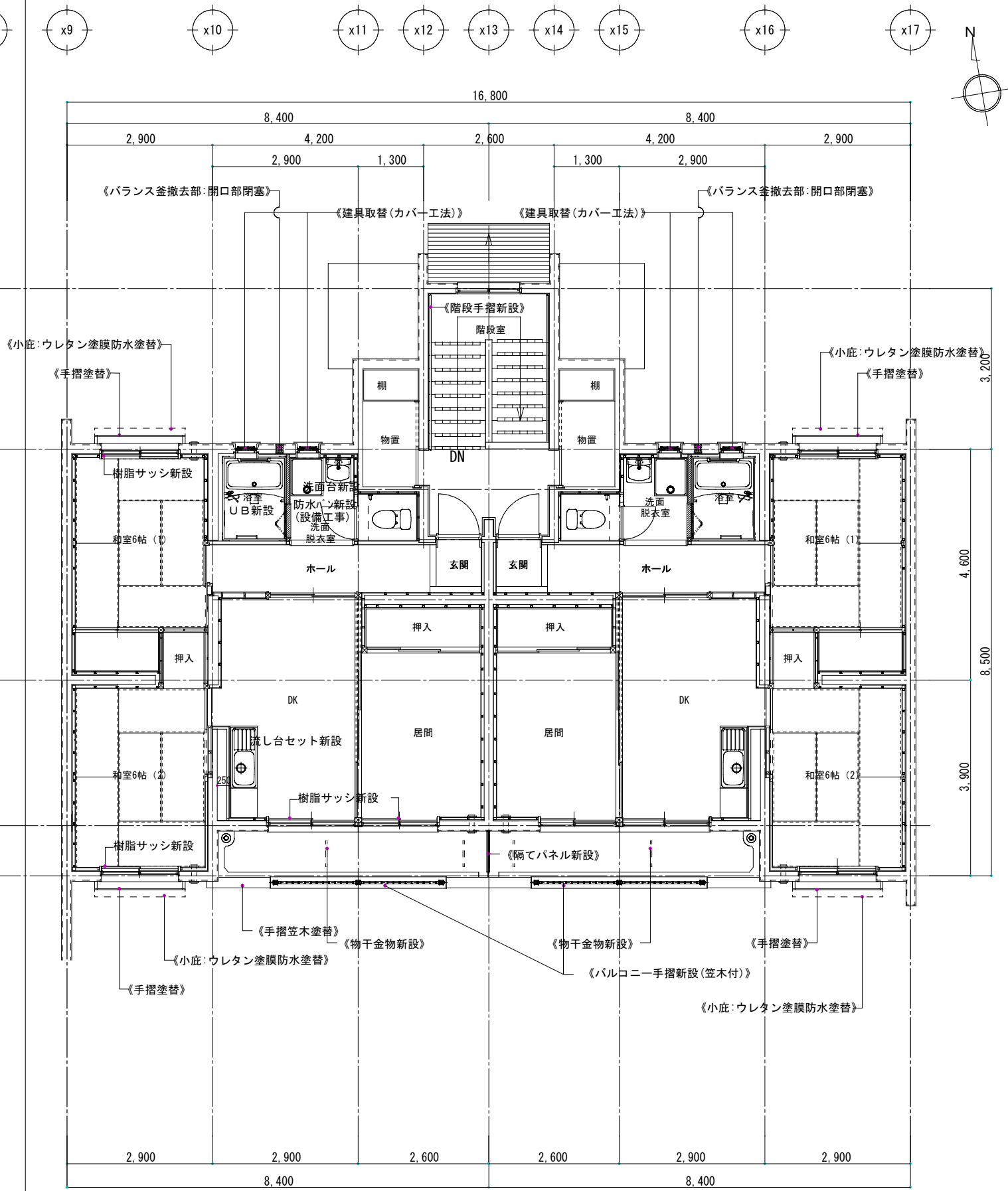
種別-図面番号
A-08
通し番号
08

既存 2階平面図



樹脂サッシ設置部養生・後片付け

改修 2階平面図



特記

株式会社

木村設計A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

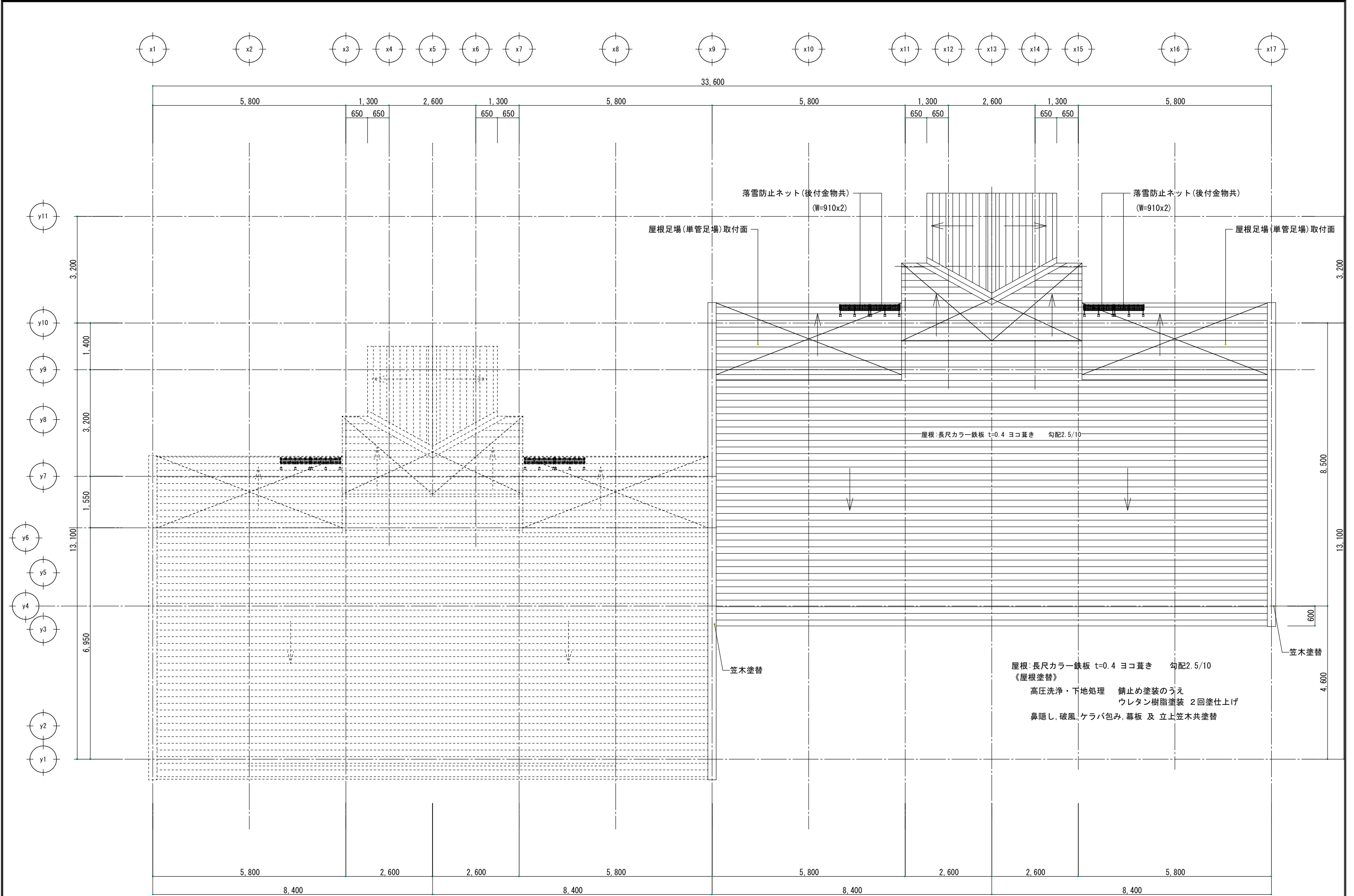
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

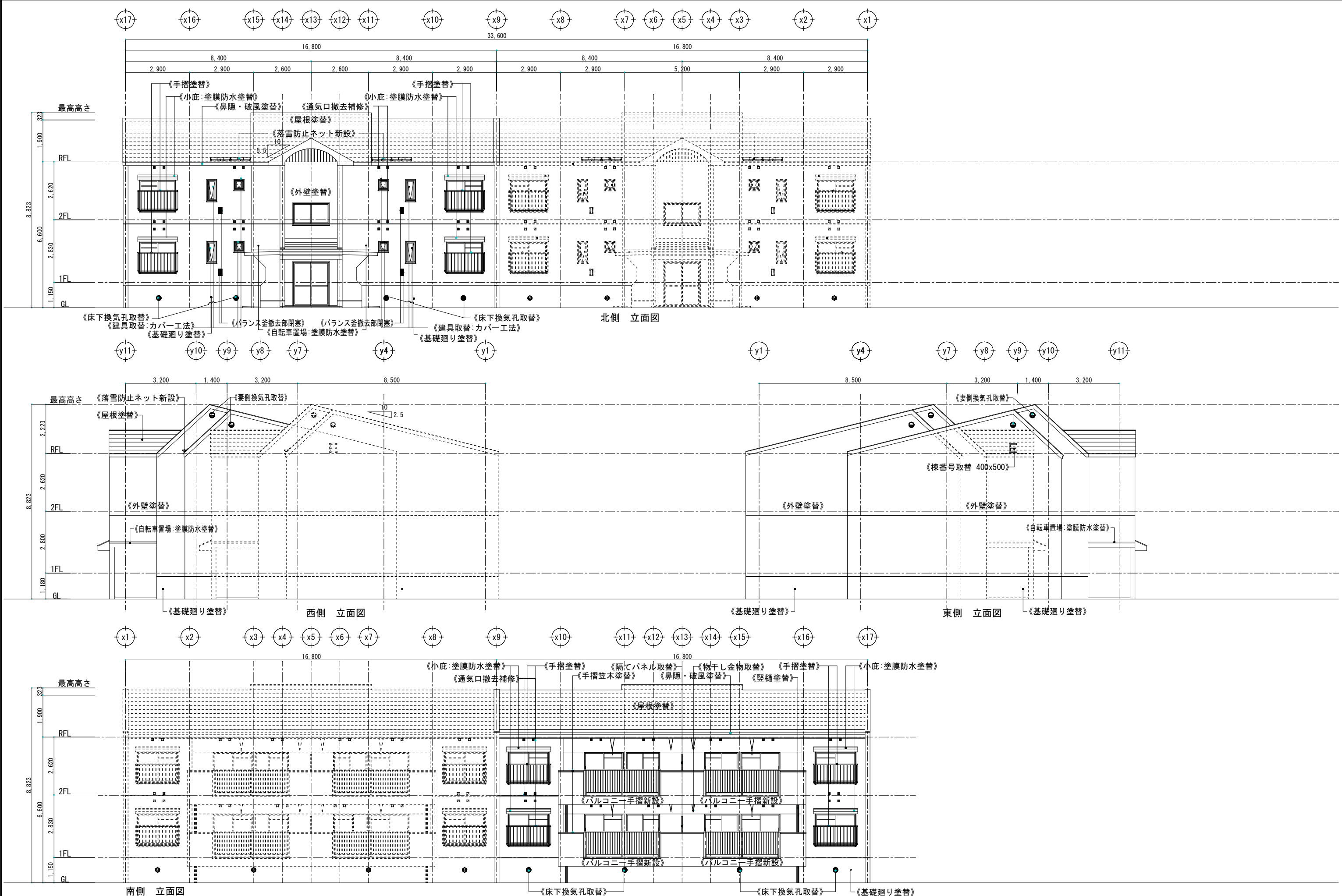
設計番号 2023-13
作成日 2023-10

工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事
図面内容 既存・改修 2階平面図
縮尺 1:50 (A1) 1:100 (A3)

種別-図面番号 A-09
通し番号 09

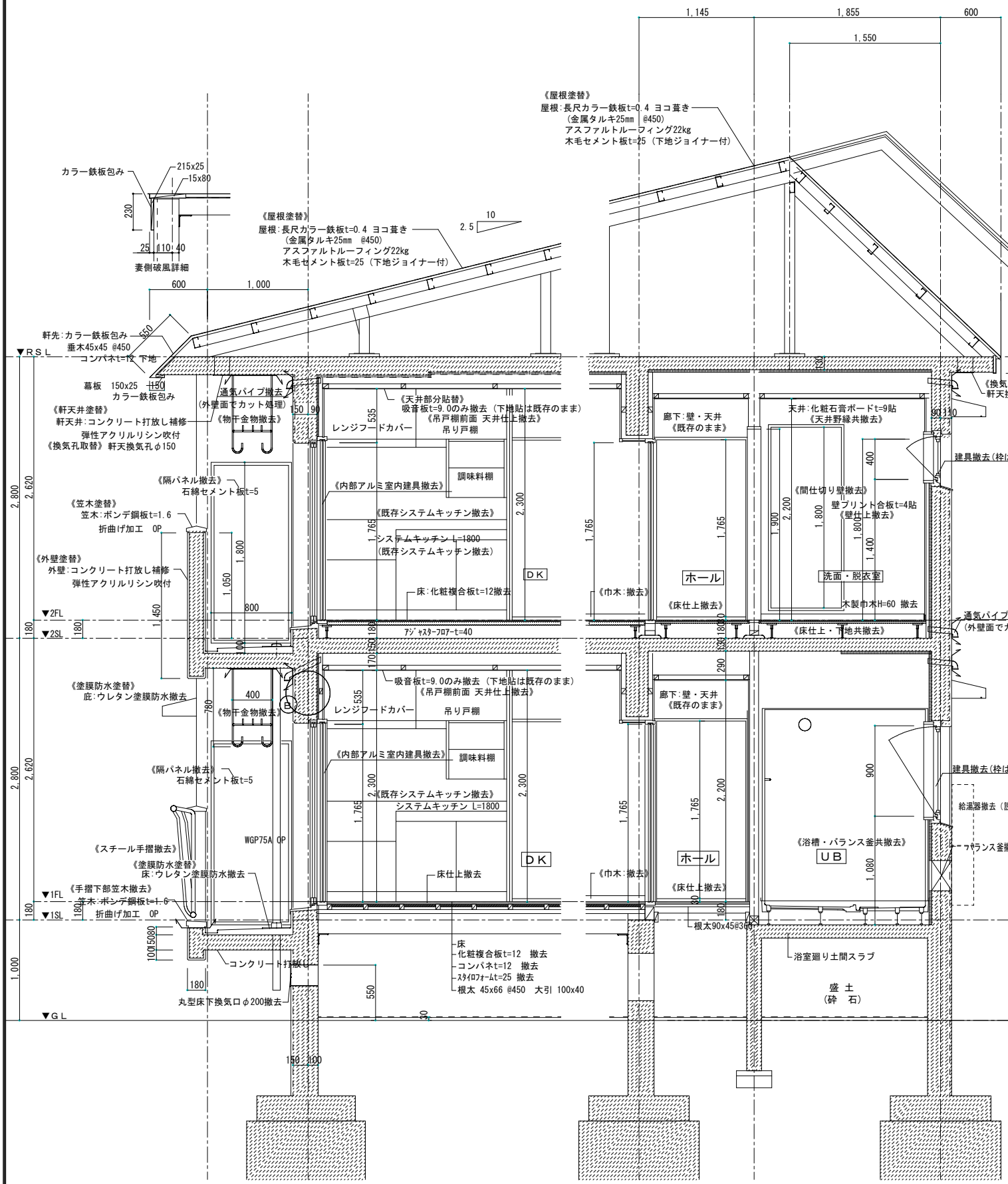


特 記		株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事	種別-図面番号 A-10
			担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10		通し番号 10
				図面内容 屋 根 伏 図	縮尺 1: 50 (A1) 1: 100 (A3)	

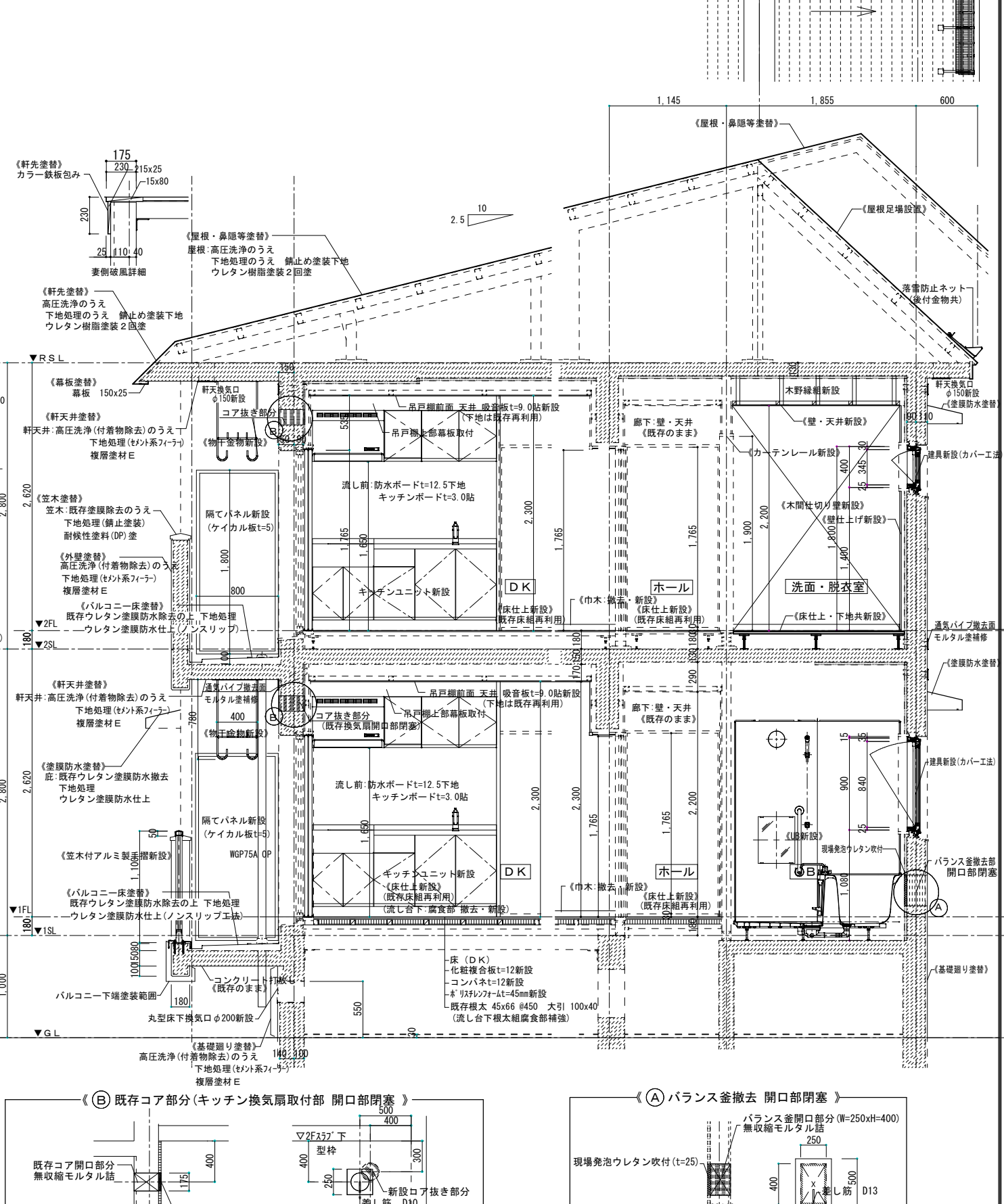


特記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818 FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保 担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	設計番号 2023-13 作成日 2023-10	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事 図面内容 改修 立面図 縮尺 1 : 75 (A1) 1 : 150 (A3)	種別-図面番号 A-12 通し番号 12

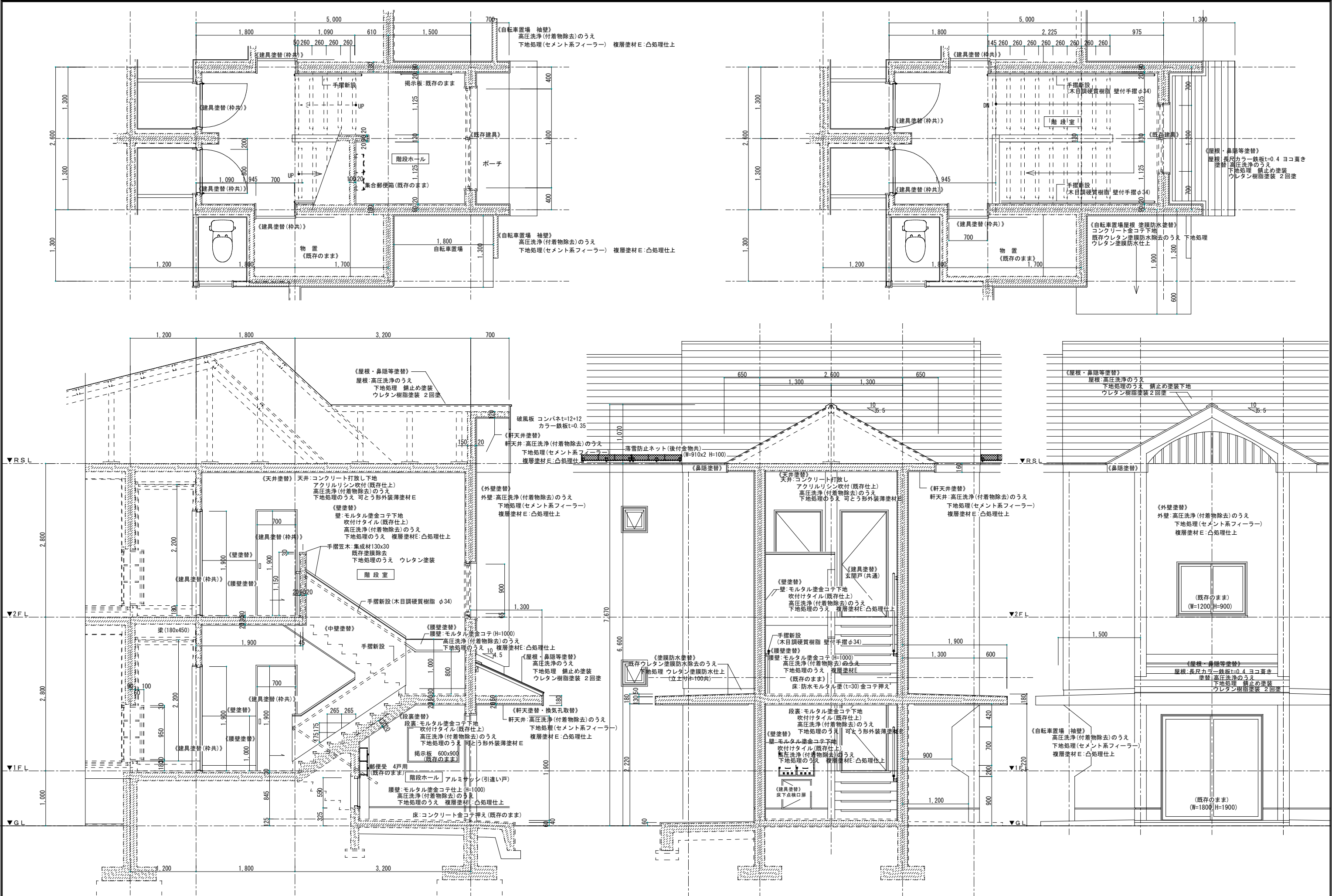
既存 断面詳細図



改修 断面詳細図

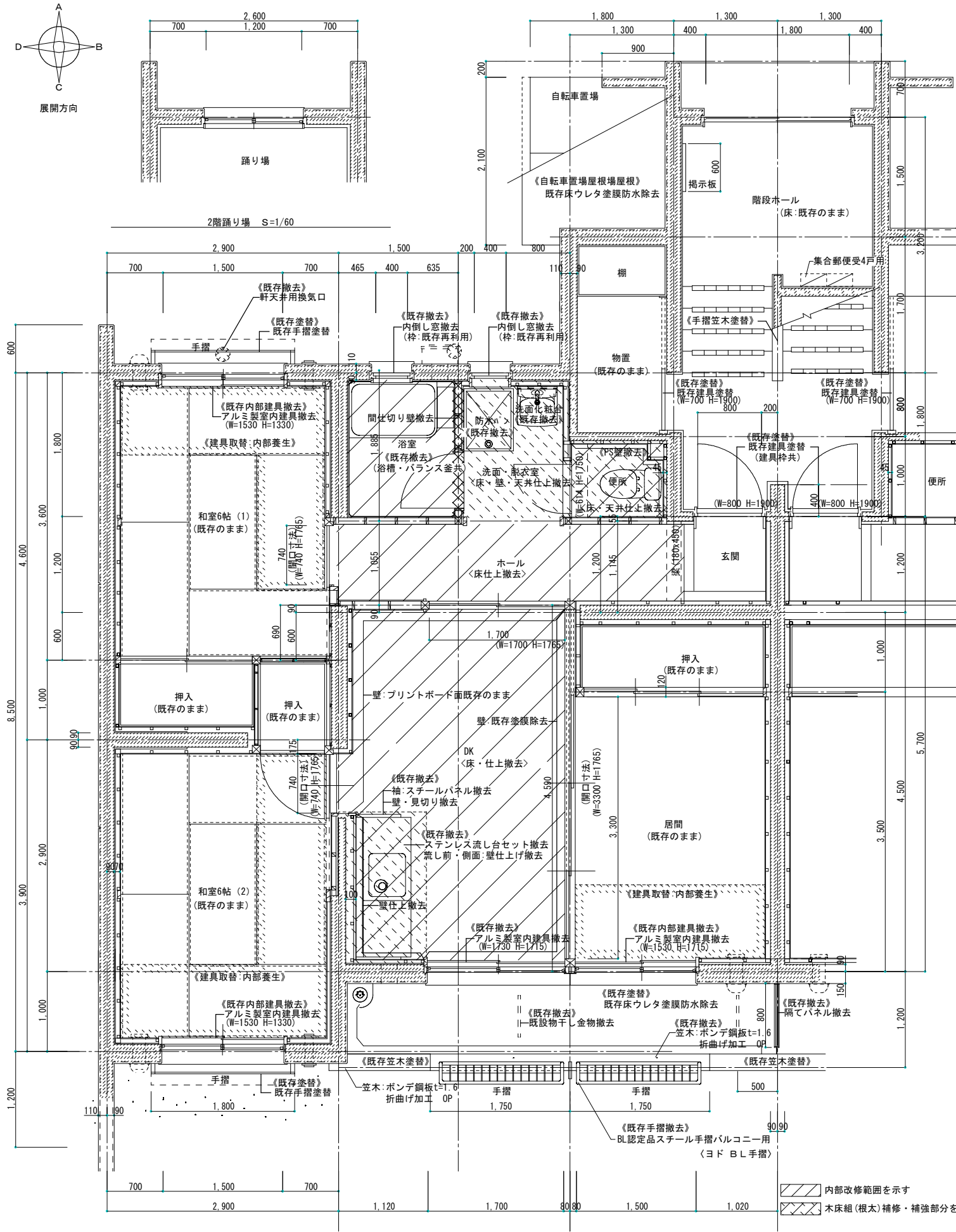


特記 図面記載寸法は 机上寸法とし 現場実測を行い施工すること スリーブコア抜き:設備工事 既存スリーブ開口部閉塞:建築工事	 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406 875号 (地手県) 〒025-0075 地手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保 担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	設計番号 2023-13 作成日 2023-10	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103, 104, 203, 204号) 改修工事 図面内容 既存・改修 断面詳細図 縮尺 1:25 (A1) 1:50 (A3)	種別・図面番号 A-13 通し番号 13
--	--	---	---	---	---

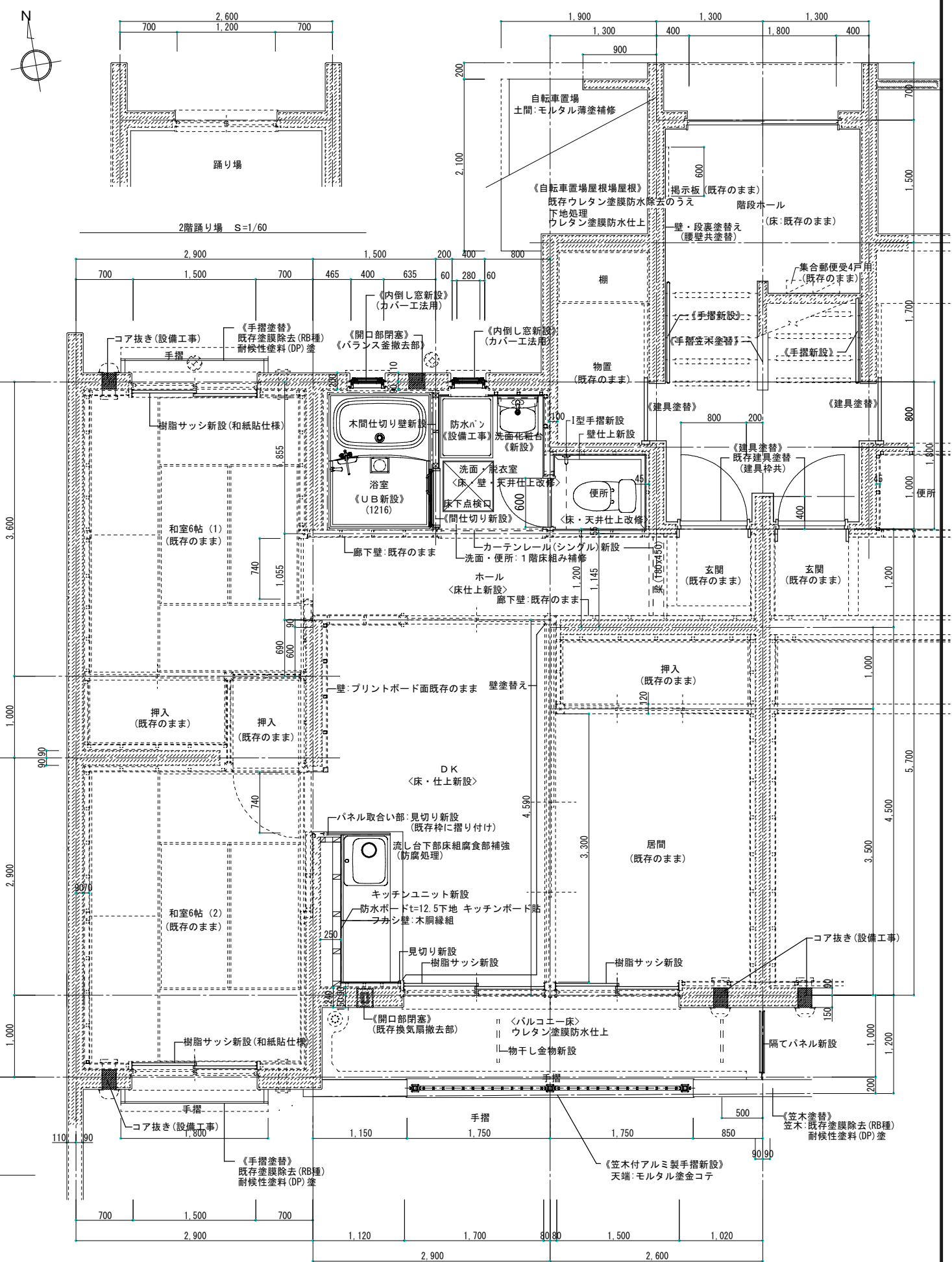


特 記 (※共通事項 複層塗材E:凸処理仕上)		 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (旭手帳) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保		設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事	種別-図面番号 A-14
図面記載寸法は 机上寸法とし 現場実測を行い施工すること			担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸				
			作成日 2023-10				
				図面内容 階段詳細図	縮尺 縮尺	1: 30 (A1) 1: 60 (A3)	通し番号 14

既存 平面詳細図



改修 平面詳細図



特記 図面記載寸法は 机上寸法とし 現場実測を行い施工すること

株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (旭手帳)
〒025-0075 旭手帳花巻市花巻町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

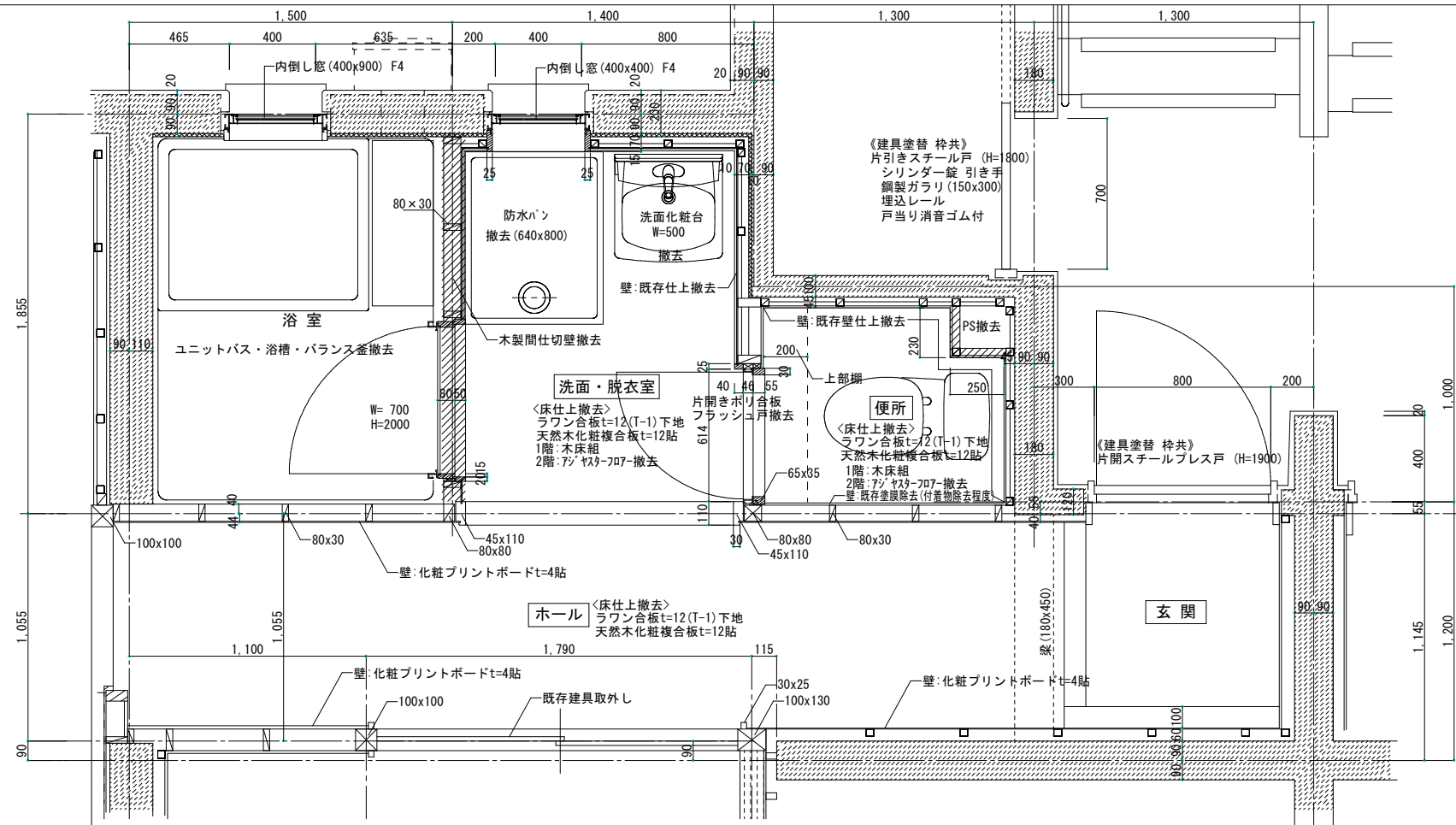
管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

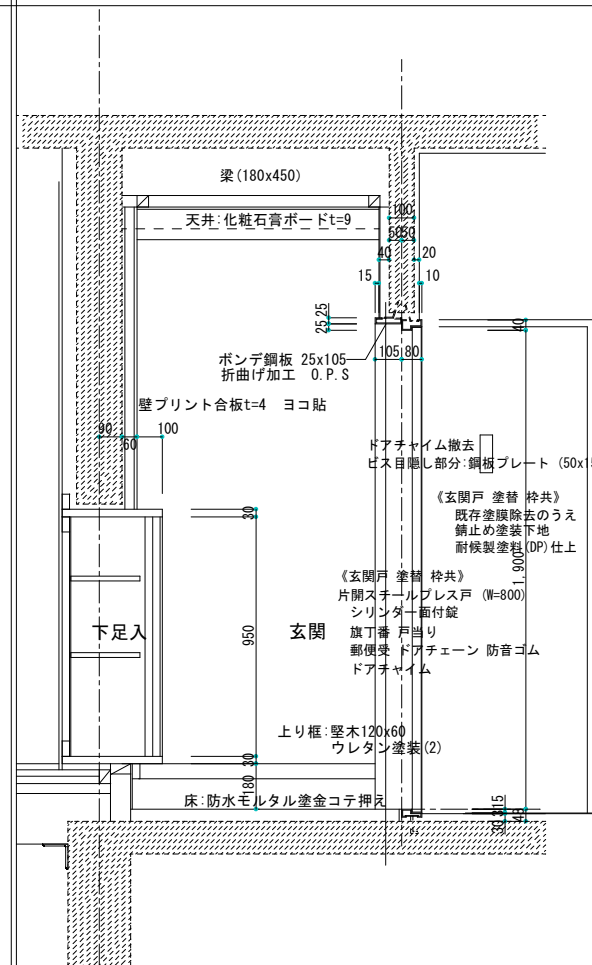
工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事
図面内容
既存・改修 平面詳細図
縮尺
1:30 (A1)
1:60 (A3)

種別-図面番号
A-15
通し番号
15

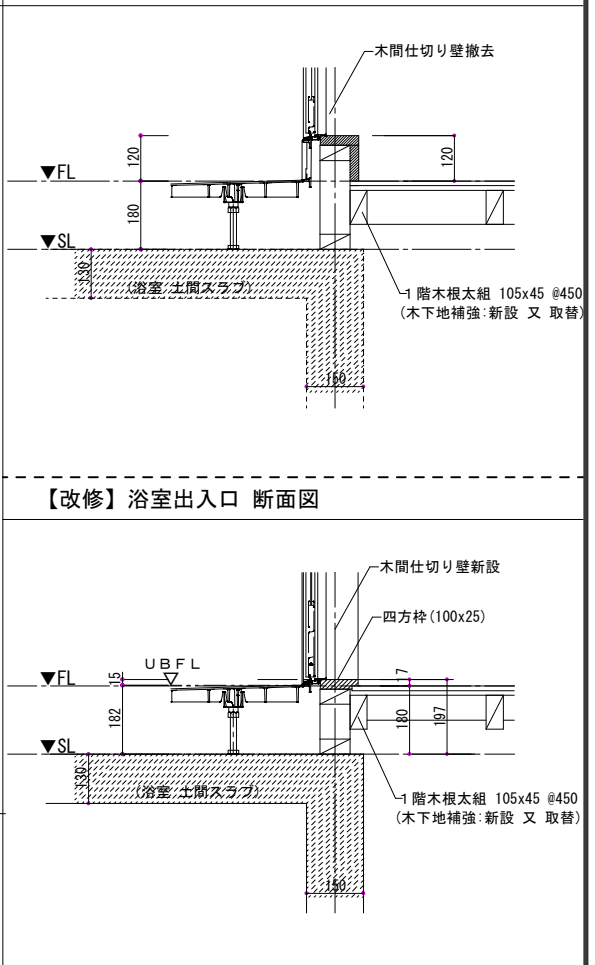
【既存】 洗面・脱衣室廻り詳細図 1/30



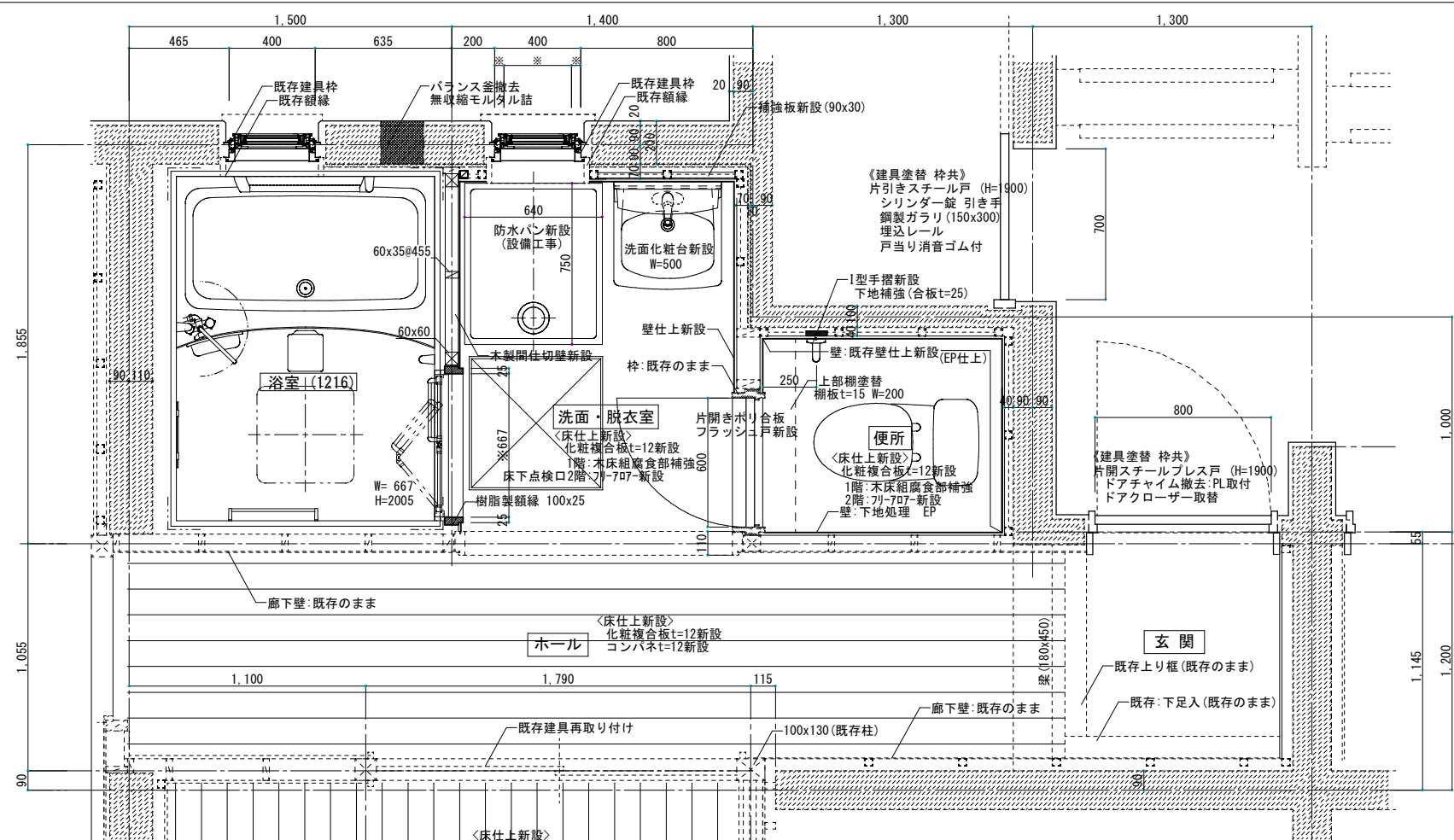
【既存】 玄関 出入口 断面詳細図



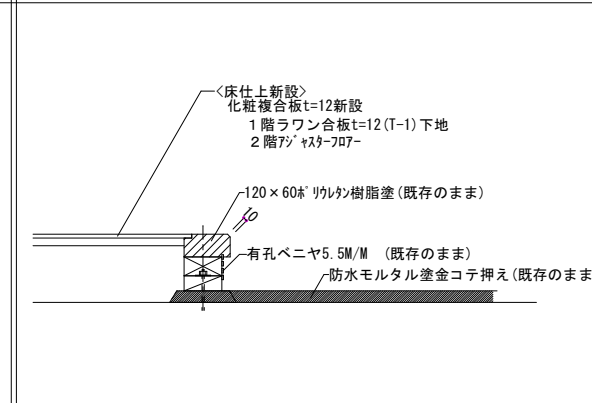
【既存】》浴室出入口 断面図



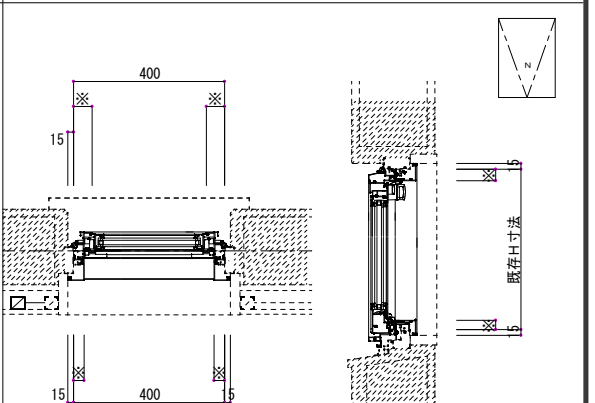
【改修】 洗面・脱衣室廻り詳細図 1/30



【既存】玄関上り框 断面図（既存のまま）

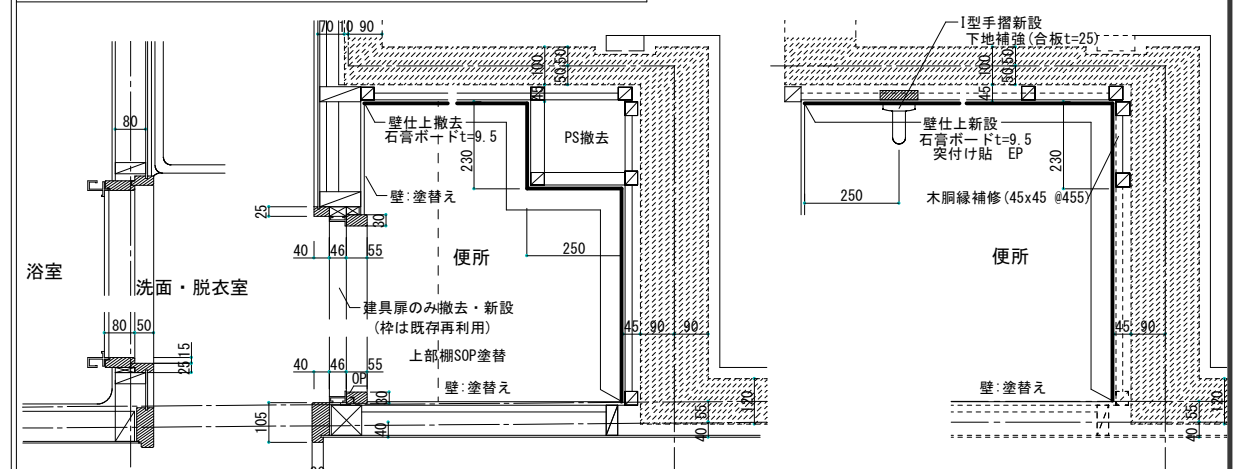


建具改修(カバー工法)



※カバー寸法等はメーカー仕様とする

【既存・改修】トイレ・浴室出入口廻り 詳細図



特記 図面記載寸法は 机上寸法とし 現場実測を行い施工すること

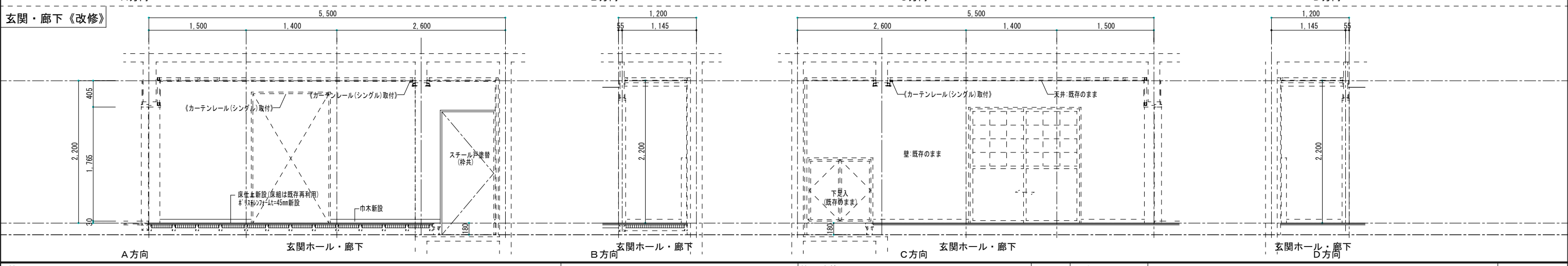
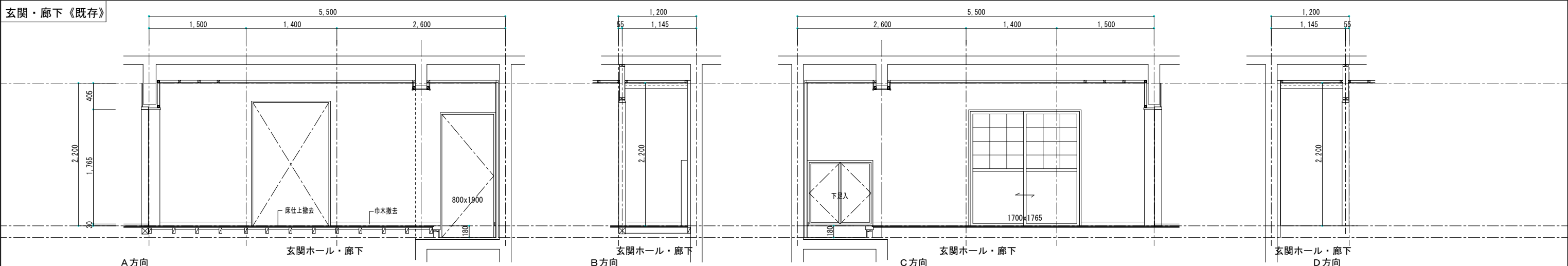
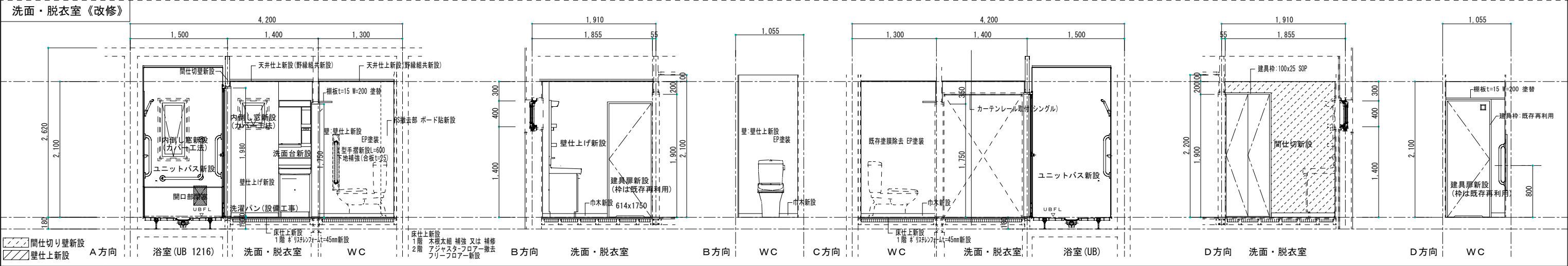
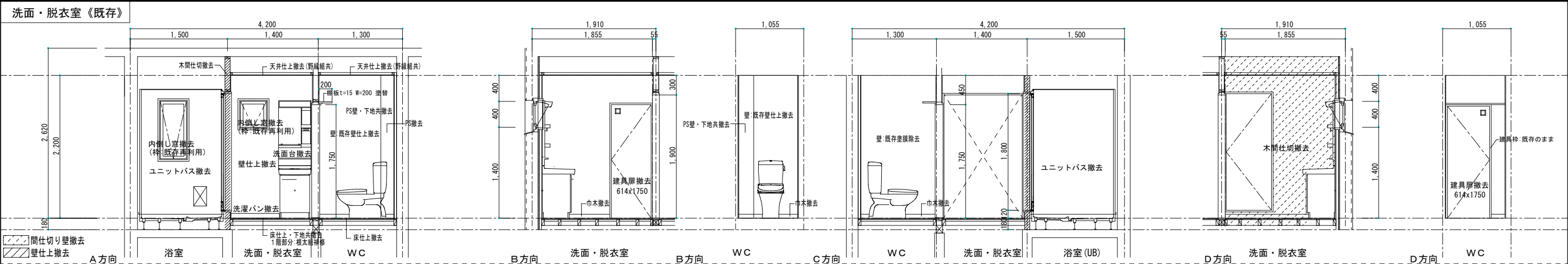
 株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
〒1級建築士事務所 登録第 (2406) 875号 (岩手県)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3251

管理建築士	1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士	2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号	2023-13
作成日	2023-10

工事名称	市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事	種
図面内容	洗面・脱衣室詳細図	通
	縮尺	
	1 : 15 (A1)	
	1 : 20 (A2)	

種別-図面番号 A-16
通し番号 16



特 記		※1階根太組部分:補強取付を基準とし腐食が著しい場合 撤去・新設とする		 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花巻町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保		設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別-図面番号 A-17
					担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 既存・改修 展開図 (1)	縮尺 1:30 (A1) 1:60 (A3)	通し番号 17

[illegible]

改修天井伏図

1 階天井伏図

《軒天換気孔新設φ150》

《間仕切壁新設》

《タテ樋塗替》

《物干金物新設》

《隔てパネル新設》

《天井仕上新設》野縁組共新設

《天井仕上新設》仕上ボード貼のみ新設

2 階天井伏図

《軒天換気孔新設φ150》

《間仕切壁新設》

《タテ樋塗替》

《物干金物新設》

《隔てパネル新設》

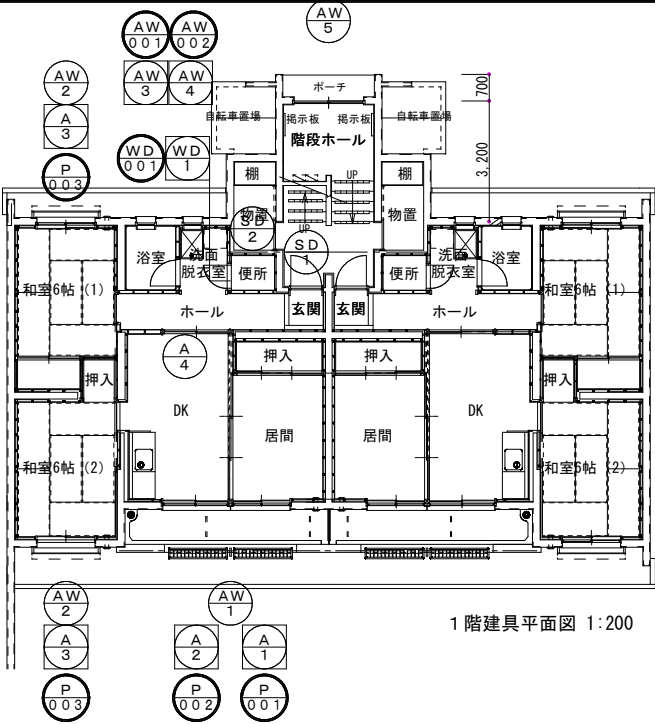
《天井仕上新設》野縁組共新設

《天井仕上新設》仕上ボード貼のみ新設

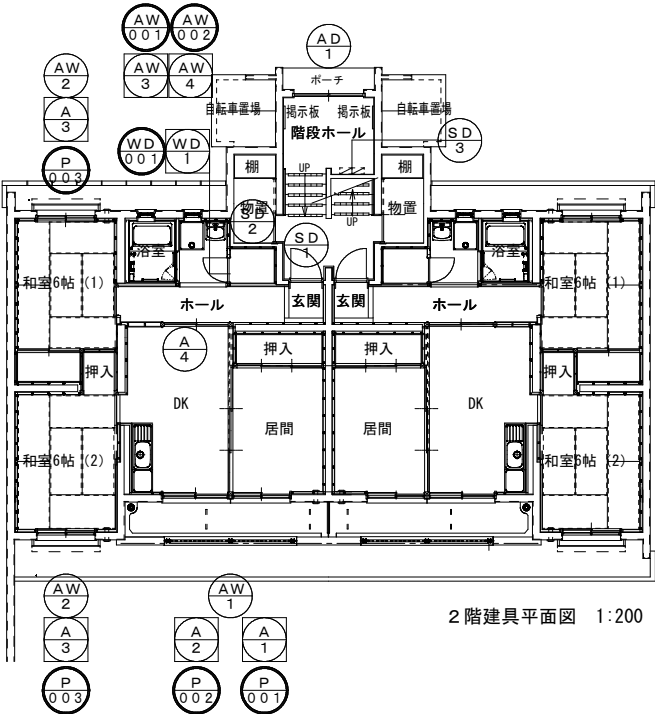
和室6帖(1)(2)	既 存	木野縁組下地	杉証化粧石膏ボードt=9.0
	改 修	既存のまま	
押 入	既 存	木野縁組下地	ラワン合板t=3.0(T-2)
	改 修	既存のまま	
浴 室	既 存	ユニットバス撤去	
	改 修	ユニットバス新設	

[illegible]

特 記	※改修工事・各戸共通	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 199482号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別・図面番号 A-19
			担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 縮尺 1: 100 (A1) 1: 200 (A3)	通し番号 19



1階建具平面図 1:200



2階建具平面図 1:200

- 符号0 既存建具を示す
- 符号0 既存建具撤去建具を示す
- 符号1000 新設建具を示す

符号 (数)	AD-1 (1)	AW-1 (4)	AW-2 (8)	AW-3 (4)	AW-4 (4)	AW-5 (1)
形 態 寸 法	既存のまま (階段室)	既存のまま (DK・居間)	既存のまま	建具撤去 (枠は再利用 カバー工法)	建具撤去 (枠は再利用 カバー工法)	既存のまま
	【既存のまま】 	【既存のまま】 	【既存のまま】 	【改修・カバー工法】 	【改修・カバー工法】 	【既存のまま】
	引き違いアルミ戸	引き違いアルミ戸	引き違いアルミ戸	内倒し窓	内倒し窓	引き違いアルミ戸
	F L 3	F L 3	F L 3	F L 4	F L 4	F L 3
錠		クレセント ステンレス水切アングル	クレセント 水切アングル	水切アングル	水切アングル	クレセント 水切アングル
丁番・金物	Uステンレール 戸車	連窓用金物 換気エアブレス H=100	換気エアブレス H=100			
その他	腰パネルt=2.0					
符号 (数)				AW-001 (4)	AW-002 (4)	
形 態 寸 法				新設(カバー工法)建具 (浴室)	新設(カバー工法)建具 (洗面・脱衣室)	
				【改修】 	【改修】 	
				※寸法:カバー寸法はメーカー仕様とする	※寸法:カバー寸法はメーカー仕様とする	
				内倒し窓	内倒し窓	
形式・仕上				複層硝子 網入型板6.8+A6+FL3	複層硝子 網入型板6.8+A6+FL3	
硝 子				内倒し用錠	内倒し用錠	
錠						
丁番・金物						
その他				AW-3 カバー工法	AW-4 カバー工法	
符号 (数)	A-1 (4)	A-2 (4)	A-3 (8)	A-4 (4)	WD-1 (4)	
形 態 寸 法	【既存撤去】 (居間)	【既存撤去】 (DK)	【既存撤去】 (和室)	【既存のまま】 取外し・再取付け	【既存撤去】 (便所) (開き戸のみ撤去)	
	引き違い戸 アルミ室内建具	引き違い戸 アルミ室内建具	引き違い戸 アルミ室内建具	引き違い戸 アルミ室内建具	片開きポリ合板フラッシュ戸	
	F 2	F 2	F 2	F 2	F 2	
錠	引き手	引き手	引き手	引き手	握り玉錠 ハンドル式サムターン	
丁番・金物	敷居すべりテープ	敷居すべりテープ	敷居すべりテープ	敷居すべりテープ	旗丁番	
符号 (数)	SD-1 (4)	SD-2 (4)	SD-3 (1)	P-001 (4)	P-002 (4)	P-003 (8)
形 態 寸 法	既存建具塗替 (枠共) 既存塗膜除去のうえ 下地処理 耐候性塗装(OP)仕上 ドアチャイム撤去:目隠しプレート新設 	既存建具塗替 (枠共) 既存塗膜除去のうえ 下地処理 耐候性塗装(OP)仕上 	既存建具塗替 (枠共) 既存塗膜除去のうえ 下地処理 耐候性塗装(OP)仕上 	【改修・新設】 (居間)	【改修・新設】 (DK)	【改修・新設】 (和室)
	(甲種防火戸)		※片面塗装			
	片開きスチールブレス戸 縦縁105x25	片引きスチール戸 (吊戸タイプ)	片開きスチールブレス戸	プラストサッシ (中棧付)	プラストサッシ (中棧付)	プラストサッシ (格子付)
形式・仕上				複層硝子 FL3+A12+F4	複層硝子 FL3+A12+F4	複層硝子 FL3+A12+F4
硝 子				クレセント	クレセント	クレセント
錠	シリンダー面取錠	シリンダー錠 引き手	シリンダー錠 (ハンドル取外錠)			
丁番・金物	旗丁番					
	郵便受箱 ドアフェンド770-ザー	鋼製ガラリ 150x300 埋込レール	ドア PL-1.6 枠 PL-1.4	中棧付	中棧付	格子 (標準型)

特 記 ※改修工事:各戸共通

カバー工法(カバー寸法はメーカー仕様とする)

既存建具 (外部廻り) 周囲コーキング撤去・新設



株式会社

木村設計 A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

1級建築士事務所 登録第 2406 号 875号 (旭手帳)

〒025-0075 旭手帳花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保

担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13

作成日
2023-10

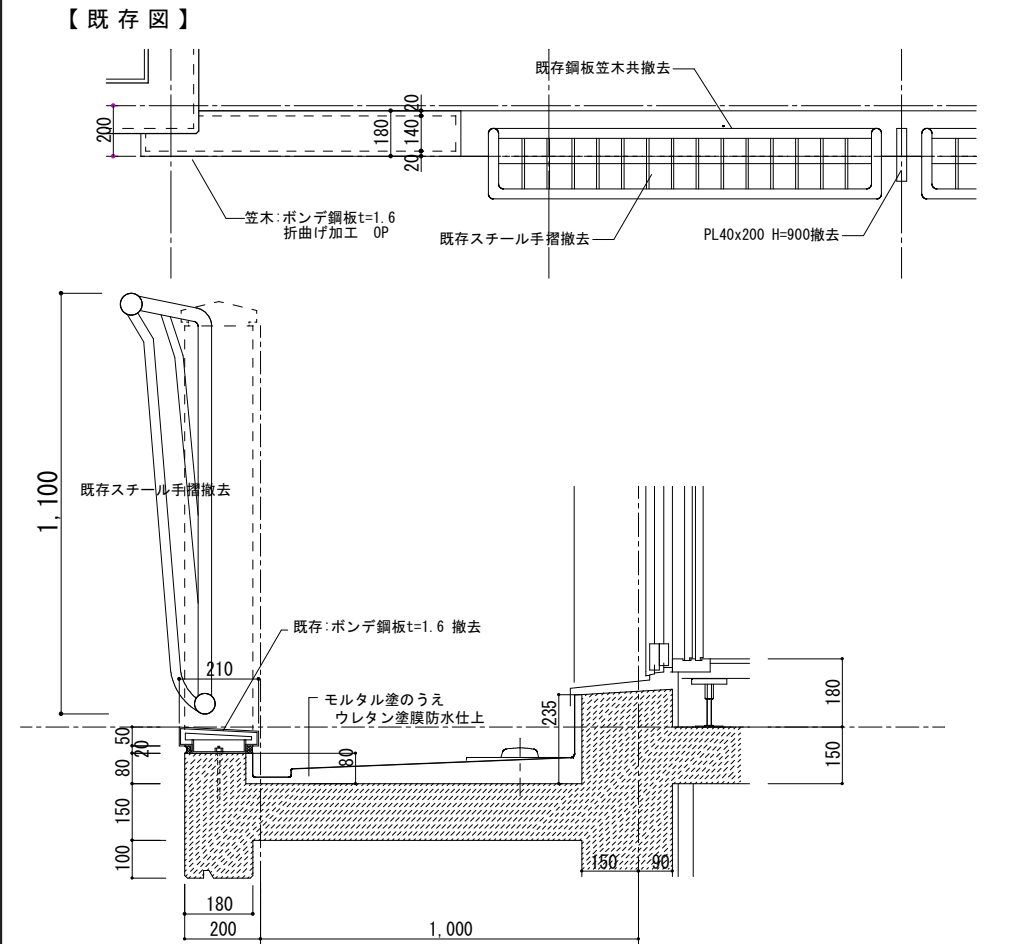
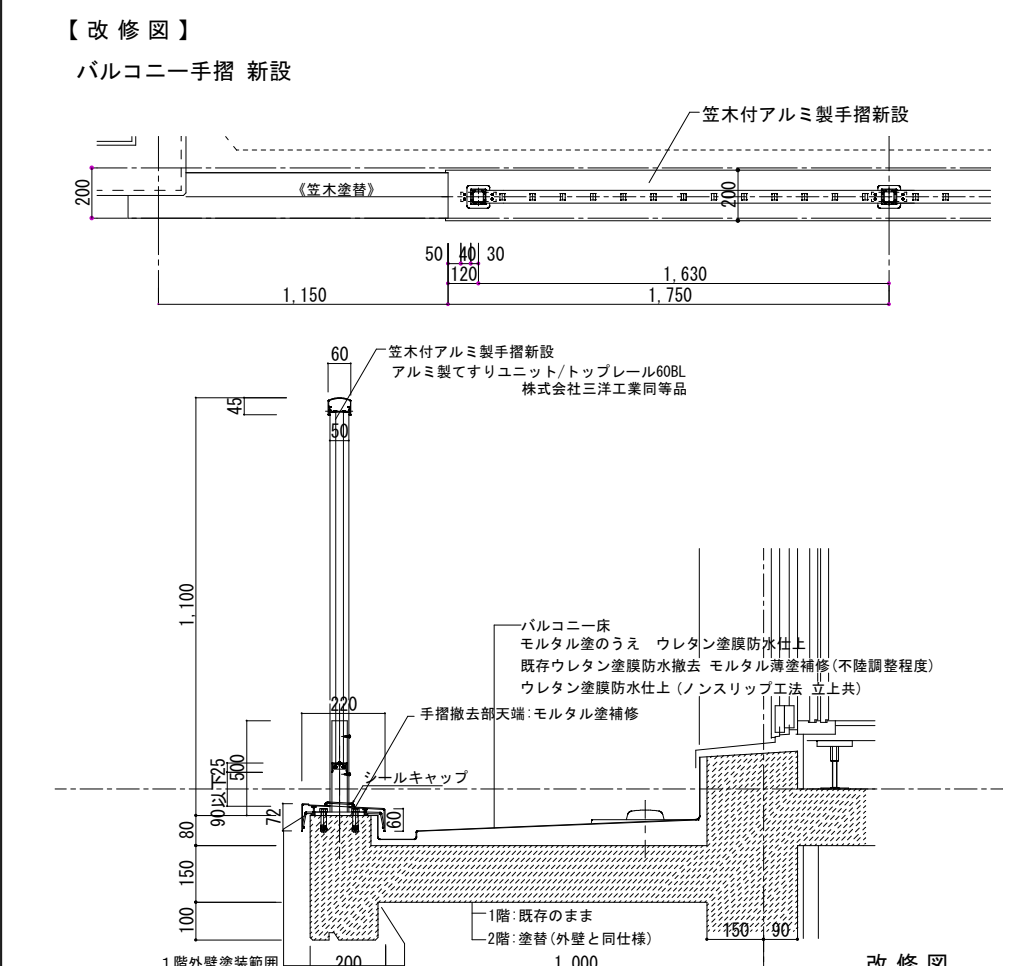
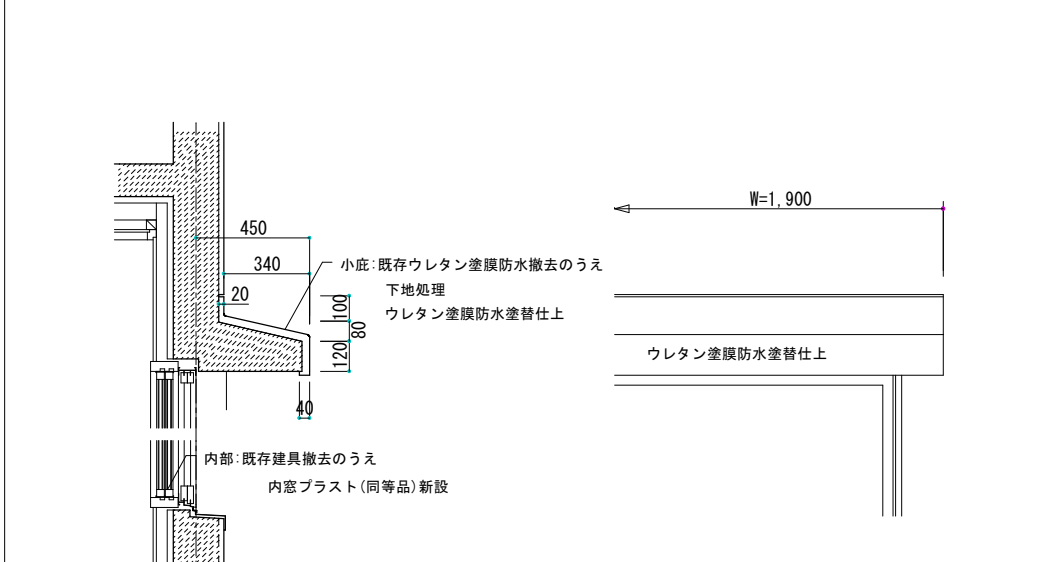
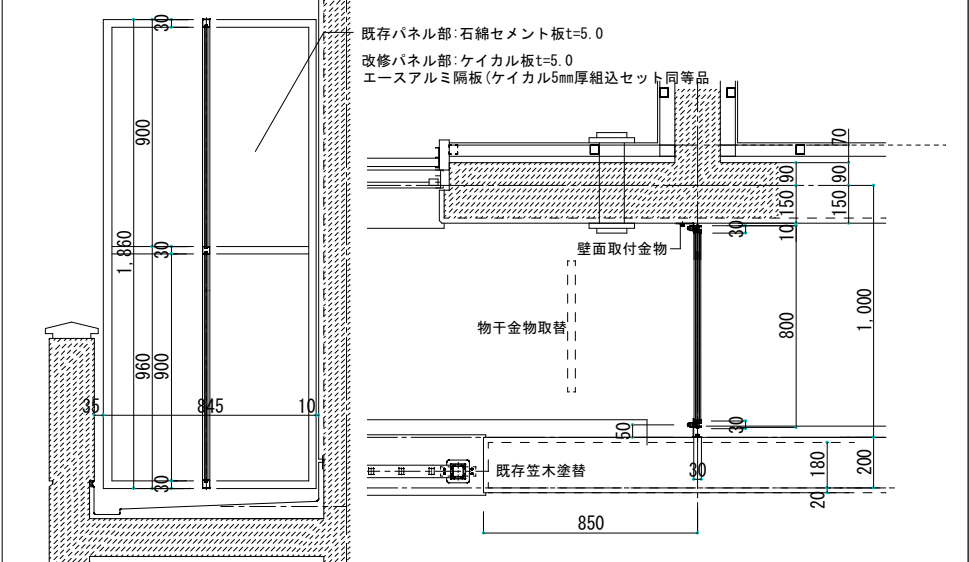
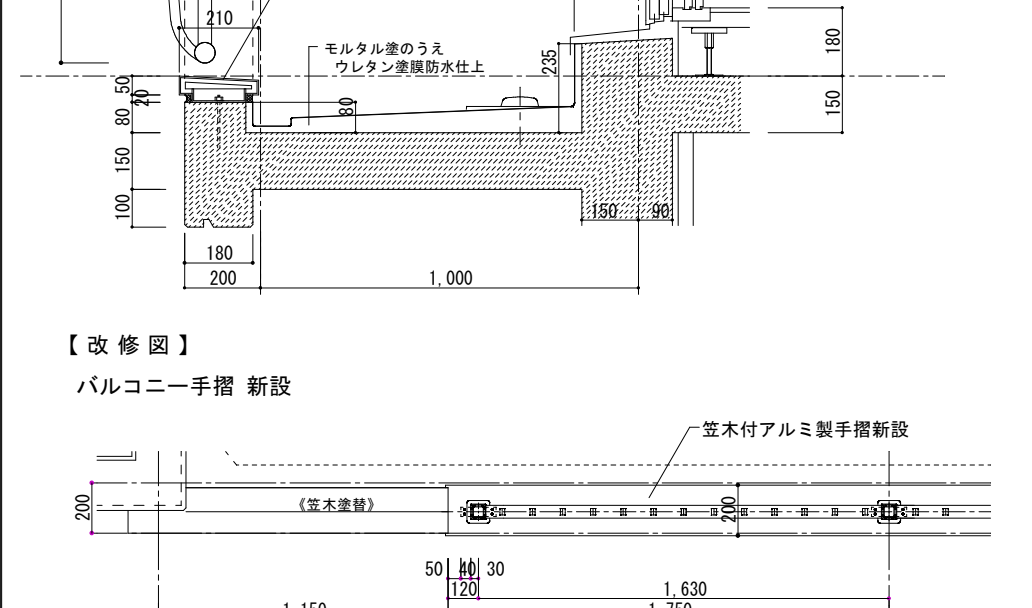
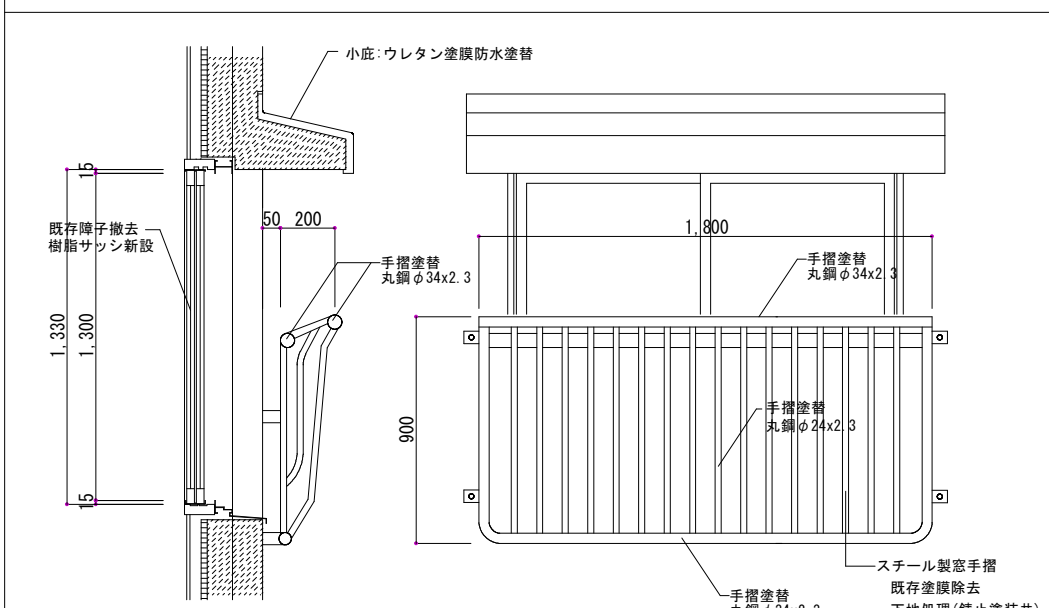
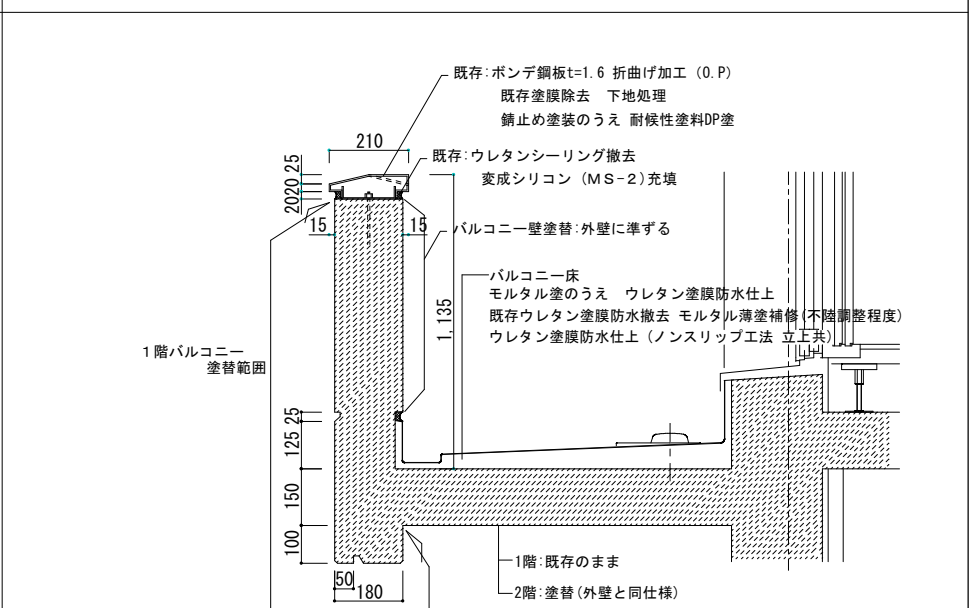
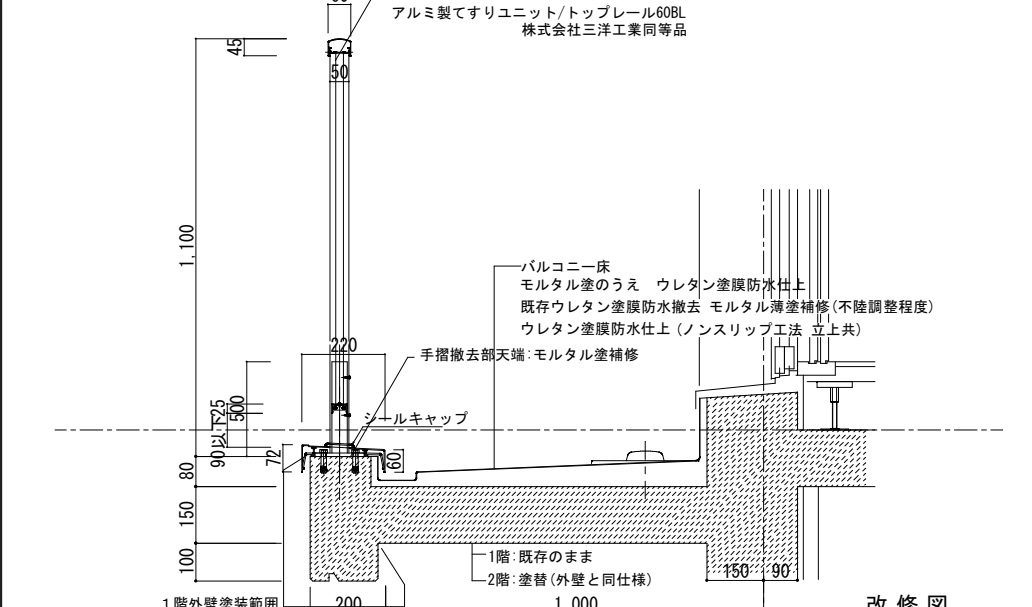
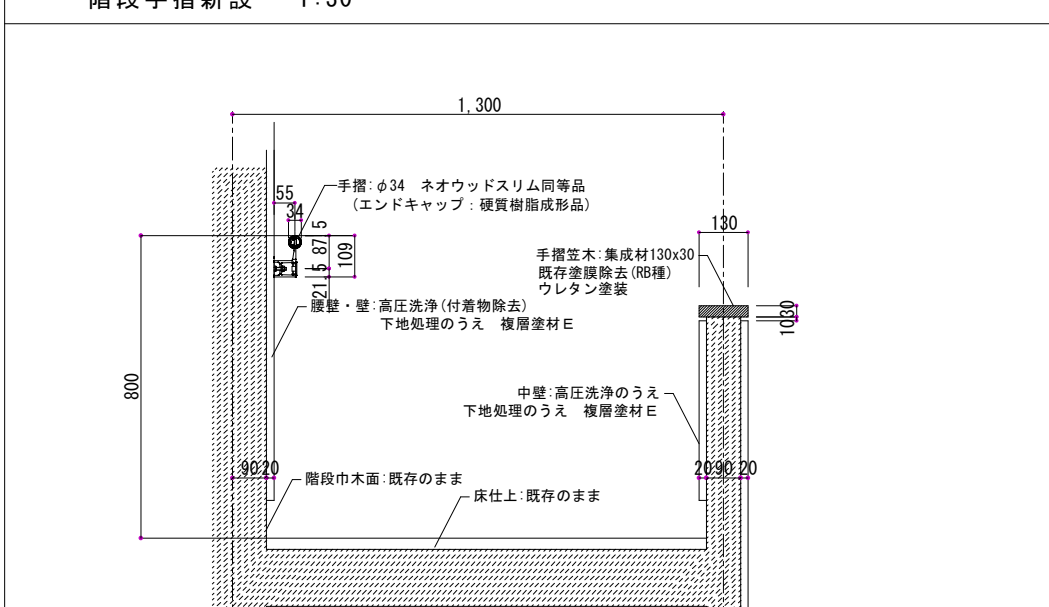
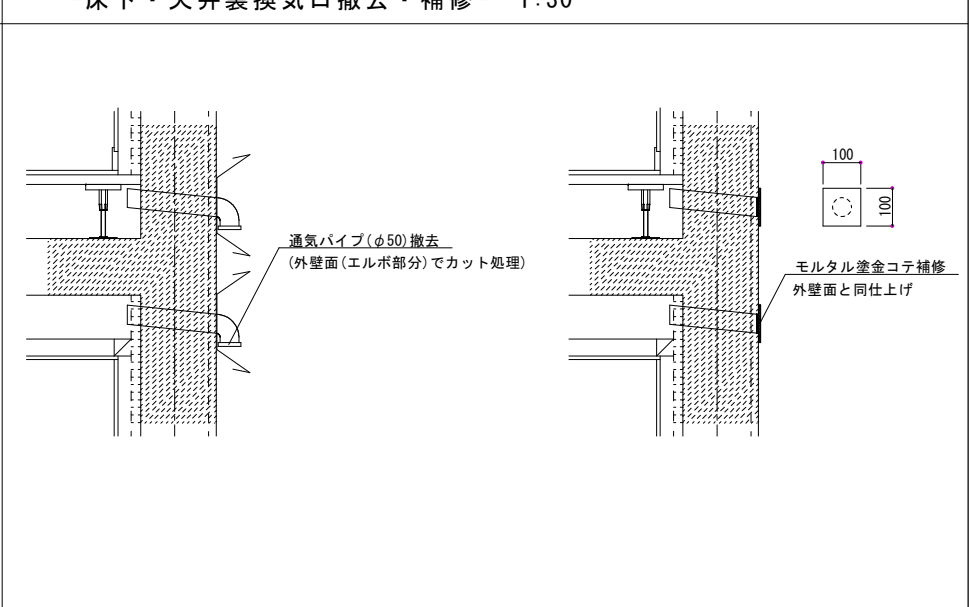
工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事

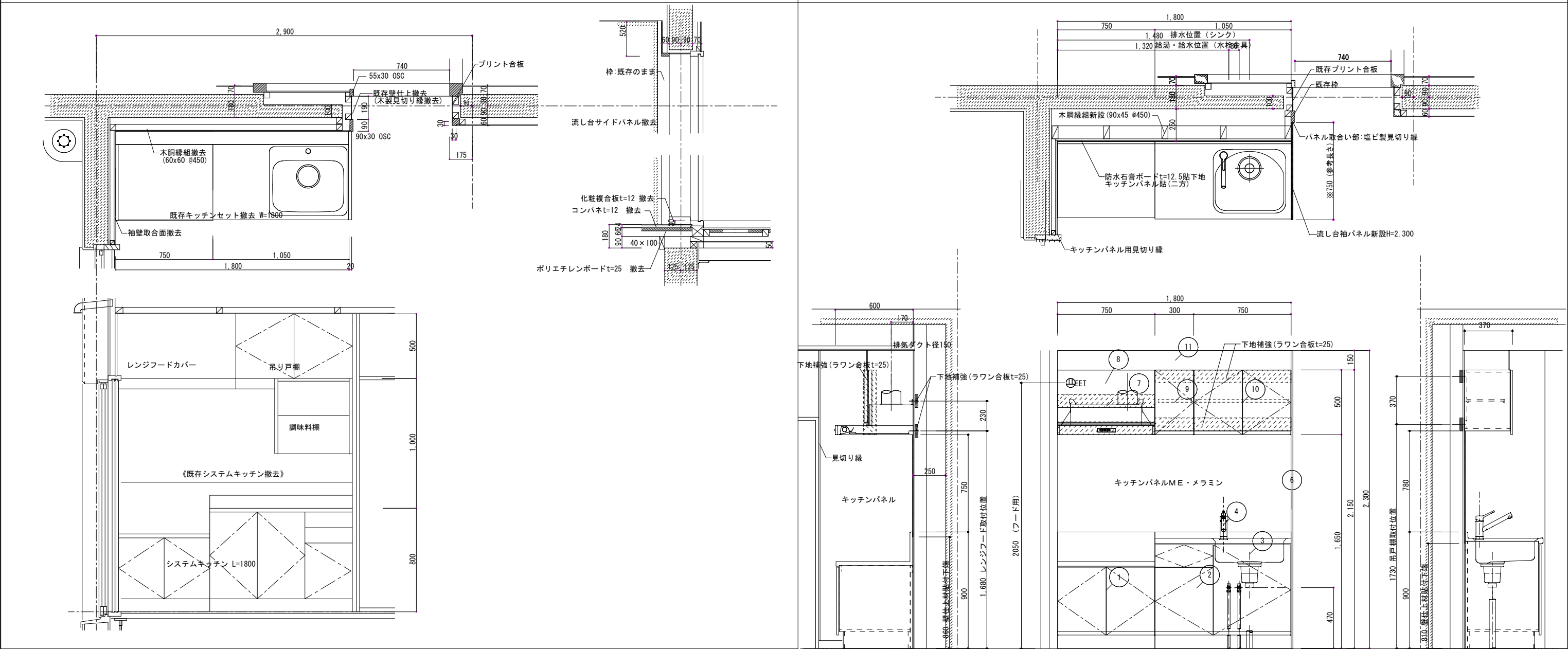
図面内容
建具平面図・建具表

縮尺
1:50,100 (A1)
1:100,200 (A3)

種別-図面番号
A-20

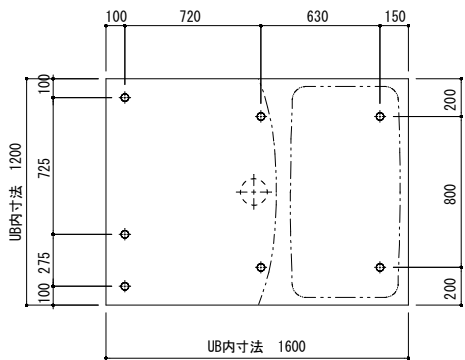
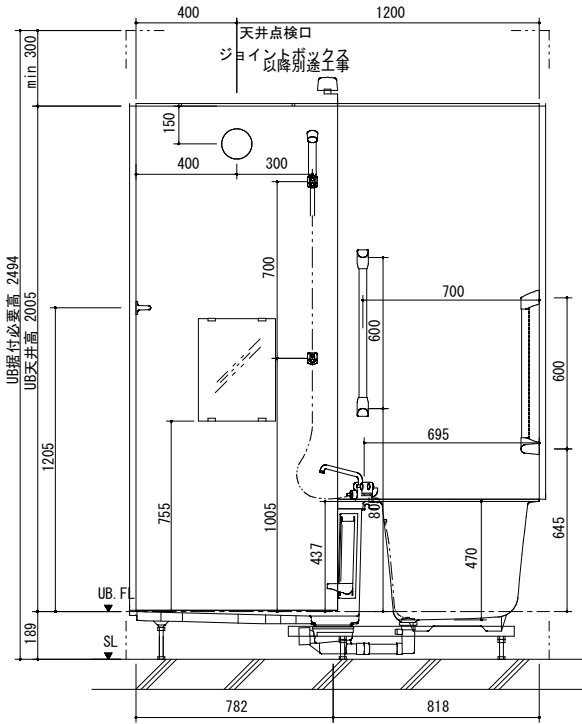
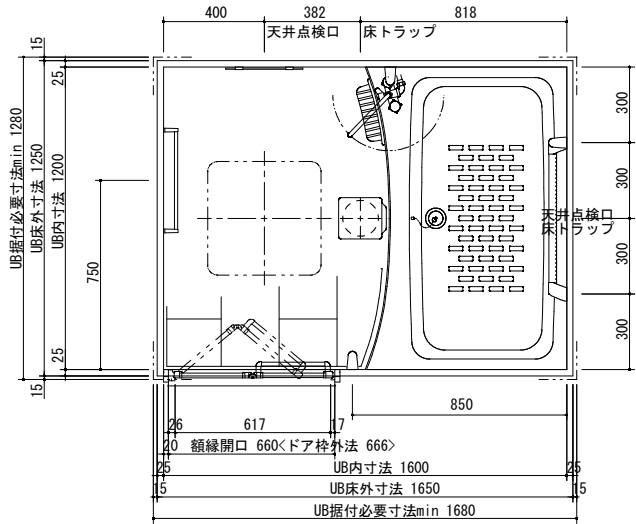
通し番号
20

バルコニー手摺 1:30 撤去・新設 【既存図】  【改修図】 バルコニー手摺 新設 	小庇詳細図 1:30 《塗膜防水塗替》 	バルコニー隔てパネル 1:30 既存撤去・新設 									
【改修図】 バルコニー手摺 新設 	-和室 窓手摺塗替- 1:30 	バルコニー手摺笠木 1:20 《笠木塗替》 									
改修図 	-階段手摺新設- 1:30 	-床下・天井裏換気口撤去・補修- 1:30 									
特記 図面記載寸法は 机上寸法とし 現場実測を行い施工すること	 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 42406 875号 (旭手帳) 〒025-0075 旭手帳花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291 管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保 担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	<table><tr><td>設計番号 2023-13</td><td>工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事</td><td>種別-図面番号 A-21</td></tr><tr><td>作成日 2023-10</td><td>図面内容 雑詳細図</td><td>通し番号 21</td></tr><tr><td colspan="3">縮尺 1:10, 15 (A1) 1:20, 30 (A3)</td></tr></table>	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事	種別-図面番号 A-21	作成日 2023-10	図面内容 雑詳細図	通し番号 21	縮尺 1:10, 15 (A1) 1:20, 30 (A3)		
設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事	種別-図面番号 A-21									
作成日 2023-10	図面内容 雑詳細図	通し番号 21									
縮尺 1:10, 15 (A1) 1:20, 30 (A3)											

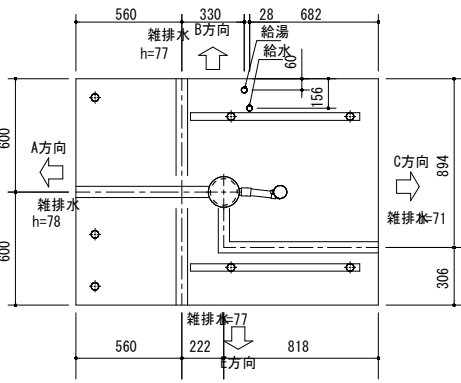


■ キッチンセット仕様凡例

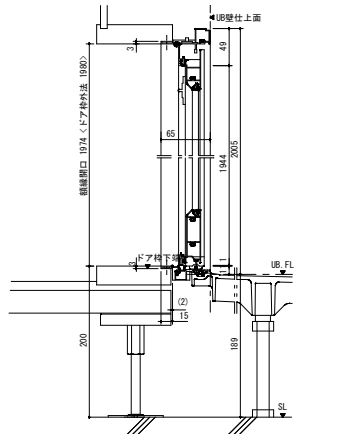
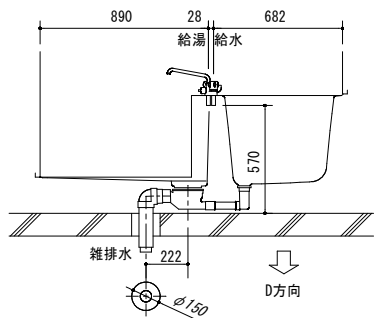
	品 名	品 番	数	備 考
1	テーブルコンロタイプ用	MWC31075ABWB3AN	1	コンロユニット
2	テーブルコンロタイプ用	MWSG410JABWB3AR	1	シンクユニット・ベーシック・底板点検口無
3	ラウンド56シンク	J	1	水栓穴あり・左勝手・まな板スタンドなし
4	P34/シングルレバー水栓	SFWL420SYXNJG2N	1	ノルマーレス・エコハンドル・寒冷地用
5	ジャバラホース排水セット	HJHSET3NN	1	可動円板 (穴径120対応) 付内面平滑仕様
6	エンドパネル・キッチン用	ZZB090X240B	1	可変エンドパネル (可変範囲 W900~451 H=1201~2400)
7	A58/ADRシロッコファン	ADR735S1RN	1	W750・シルバー・右勝手・3芯
8	レンジフード用化粧パネル	MR075X043ASWB3/	1	金具シルバー
9	吊戸棚H50側底不燃・キャッチ	MWWAR030AANWB3/R	1	開き扉
10	吊戸棚H50・キャッチ	MWWAJ075AANWB3/N	1	開き扉
11	吊戸棚上部幕板 (天井フィラー)	MDM181X022WB3/	2	扉カラー対応
12	キッチンパネルME・メラミン	KMPBWB180M	1	【BW】フレッシュホワイト
13	キッチンパネルME・メラミン	KMPBWB240M	1	【BW】フレッシュホワイト
14	キッチンパネルME見切り材	KMS2BS2PW	1	サイド用2本入り・ホワイト
15	キッチンパネルME接着剤セット	KKSSE	1	接着剤 (2) ・両面テープ (3)
16	コーキング材セットME用	KKSDW	1	ホワイト
				補強板:ラワンt=25 H=100



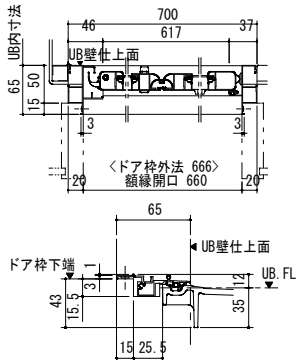
床支持位置



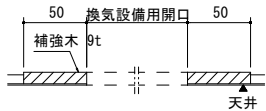
配管持出し方向



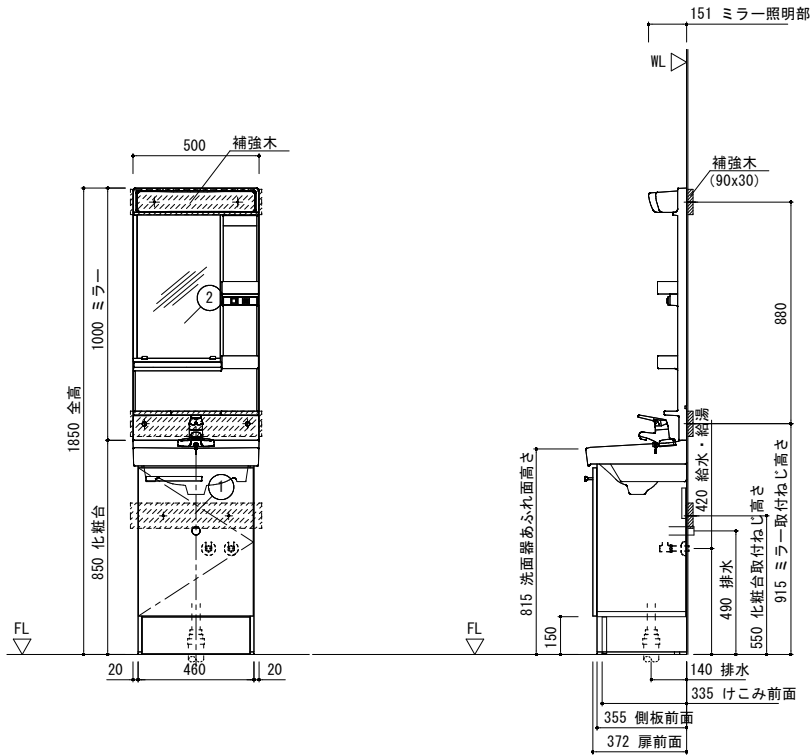
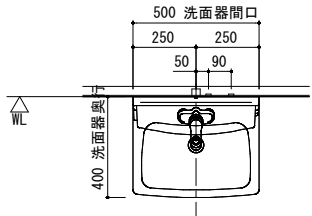
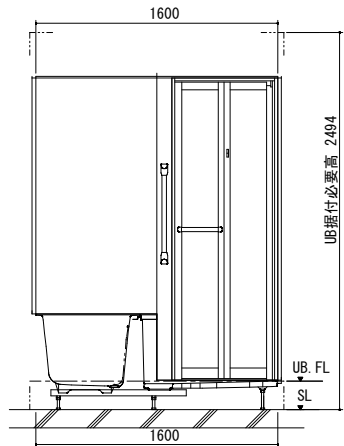
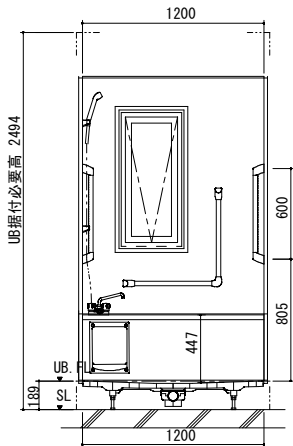
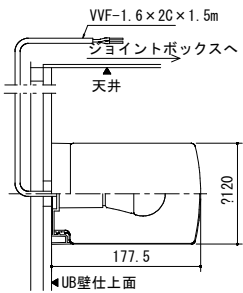
ドア取合



ドア取合



換気設備用開口



■化粧台本体仕様

化粧台本体	扉カラー：VP1 ホホワイト 材質：ウレタンコート紙
ミラーキャビネット	洗面器カラー：W ピュアホホワイト (BW1)
洗面器容量：6L	
水栓金具：シングルレバー混合水栓（寒冷地仕様）	
排水器具：ゴム栓式排水栓（ヘアキャッチャー付）	
排水トラップ：床排水・壁排水兼用トラップ（直管・呼び径32mm）	
■ミラーキャビネット仕様	
照明（定格消費電力）：LED照明（6.9W）	
歯ブラシ立て1個付	
コンセント1個 コンセント許容電力1300W以下	
プラグ式電源仕様 電源コード長さ：2.1m	

特 記 ※スラブ面モルタル塗等の下地材がある場合
足金物周囲の下地材を除去し 足金物をスラブ面に固定すること

電気設備改修工事 特記仕様書

Ⅰ. 工事概要

1. 工事名称

市営諏訪アパートE棟（103,104,203,204号）改修工事

2. 工事場所

花巻市南諏訪町11地内

3. 建物概要

建物名称	構造	階数	延面積	消防法施行令（別表1）	備考
市営諏訪アパートE棟	RC造	2F	578.160㎡		

4. 工事種目（●印の付いたものを適用する。）

	工	事	種	目	備	考
●電灯設備	市営諏訪アパート0棟	●				
○動力設備						
○電気自動車充電設備						
○電熱設備						
○雷保護設備						
○受変電設備						
○電力貯蔵設備						
○発電設備						
○構内情報通信設備						
○構内交換設備						
○情報表示設備						
○映像・音響設備						
○拡声設備						
○誘導支援設備						
○テレビ共同受信設備						
○監視カメラ設備						
○駐車場管理設備						
○防火・入退室管理設備						
○火災報知設備						
○中央監視制御設備						
○構内配電線路						
○構内通信線路						
○電波障害調査						
○建築工事						
○機械設備工事						

5. 指定部分

●なし
○あり 範囲：

Ⅱ. 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、●印が付いたものを適用する。

●公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）（以下「標準仕様書」という。）

●公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）（以下「改修標準仕様書」という。）

●公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）（以下「標準図」という。）

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。
なお、機械設備工事の特記仕様書は（／）図、建築工事の特記仕様書は（／）図による。

2. 特記仕様

●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

章

項目

特記事項

○適用区分

建築基準法に基づき定める風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。
○風圧力
風速（V₀=）
地面粗度区分（）
○積雪荷重
建設省告示第1455号における区域 別表（）

●電気工作物保安規定

国土交通省東北地方整備局自家用電気工作物保安規程を適用する。

○電気工事事

最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。

●材料・機材の品質等

(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
(2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。
ただし、製造者等名が記載されているものは、証明となる資料等の提出を省略することができる。
① 品質及び性能に関する試験データを整備していること。
② 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③ 安定的な供給が可能であること。
④ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥ 販売、保守等の営業体制を整えていること。

機 材 名	製造業者等名
・電光灯器具（防爆照明器具及び防災用照明器具を除く）	
○LED照明器具（一般屋内用に限る）	
・照明制御装置	
・可変速電動機用インバータ装置	
・分電盤	
・制御盤	
・キュービクル式配電盤	
・高圧スイッチギア（DW型）	
・高圧スイッチギア（PW型）	
・高圧交流遮断器	
・高圧変圧器（特定制器）	
・高圧進相コンデンサ	
・高圧限流ヒューズ	
・高圧負荷開閉器	
・交流無停電電源装置	
・太陽光発電装置（パワーコンディショナ及び系統連系保護装置）	
・監視カメラ装置	
・中央監視制御装置	

○環境への配慮

(1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成28年2月閣議決定）」による特定調達品目の場合は判断の基準等を満たすものとする。
(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放数量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含むしない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。
(3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放数量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。
耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所 監修2014年版）による。
(1) 設計用水平地震力
機器の重量〔kgf〕に、設計用水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度

	○特定の施設	○一般の施設
	重要機器 一般機器	重要機器 一般機器
上層階	2.0 1.5	1.5 1.0
屋上及び塔屋	2.0 2.0	2.0 1.5
	水槽類 1.5 1.0	1.5 1.0
中間階	1.5 1.5	1.5 1.0
	水槽類 1.5 1.0	1.0 0.6
	機器 1.0 0.6	0.6 0.4
地階・1階	1.0 1.0	1.0 0.6
	水槽類 1.5 1.0	1.0 0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
・重要機器は次のものを示す。
○配電盤 ○発電装置（防災用） ○直流電源装置
○交流無停電電源装置 ○交換機 ○自動火災報知受信機
○中央監視装置 ○パワーコンディショナ ○
(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
○（建築工事の部）特記仕様書による。
○監督職員事務所
○設ける。（規模及び仕上の程度、設置する備品等の種類及び数量は工事補足説明事項書による。）
○設けない。
●足場その他
●別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用する。
○本工事で設置する。
足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○F種
○外部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○F種
防護シート ○設置する ○設置しない
○材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1表2.2.2による。）
種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○仮設間仕切り 種別 ○A種 ○B種 ○C種
●既設部分の養生 ●行う（●ピン-鉛等 ○） ○行わない
○アスベスト含有製品調査
●保険
●環境及び盛土
●完成時の提出図書※建築工事による

●環境への配慮

(1) 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成28年2月閣議決定）」による特定調達品目の場合は判断の基準等を満たすものとする。
(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放数量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤（フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含むしない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発生が極めて少ない材料を使用したものとする。
(3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放数量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
施工範囲 図面に特記なき場合は、「工事区分表」による。
耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針（独立行政法人建築研究所 監修2014年版）による。
(1) 設計用水平地震力
機器の重量〔kgf〕に、設計用水平震度を乗じたものとする。
なお、特記なき場合は、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度

	○特定の施設	○一般の施設
	重要機器 一般機器	重要機器 一般機器
上層階	2.0 1.5	1.5 1.0
屋上及び塔屋	2.0 2.0	2.0 1.5
	水槽類 2.0 1.5	1.5 1.0
中間階	1.5 1.0	1.0 0.6
	水槽類 1.5 1.0	1.0 0.6
	機器 1.0 0.6	0.6 0.4
地階・1階	1.0 1.0	1.0 0.6
	水槽類 1.5 1.0	1.0 0.6

・上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
・重要機器は次のものを示す。
○配電盤 ○発電装置（防災用） ○直流電源装置
○交流無停電電源装置 ○交換機 ○自動火災報知受信機
○中央監視装置 ○パワーコンディショナ ○
(2) 設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
○（建築工事の部）特記仕様書による。
○監督職員事務所
○設ける。（規模及び仕上の程度、設置する備品等の種類及び数量は工事補足説明事項書による。）
○設けない。
●足場その他
●別契約の関係受注者が定置したものは無償で使用する。
○本工事で設置する。
足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の（2）手すり据置方式又は（3）手すり先行専用足場方式により行う。
○内部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○F種
○外部足場 種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○F種
防護シート ○設置する ○設置しない
○材料、撤去材等の運搬方法（建築工事編2.2.1表2.2.2による。）
種別 ○A種 ○B種 ○C種 ○D種 ○E種
○仮設間仕切り 種別 ○A種 ○B種 ○C種
●既設部分の養生 ●行う（●ピン-鉛等 ○） ○行わない
○アスベスト含有製品調査
●保険
●環境及び盛土
●完成時の提出図書※建築工事による

○非破壊検査

イ）放射線透過検査等による埋設物の調査
ロ）範囲は監督職員の指示によるものとし、費用は別途とする。
イ）あと施工アンカー 接着系アンカー（接着剤（有機系））
金属張系アンカー（本体打込み式）
ロ）試験 性能確認試験 ○行わない ○行う
施工後確認試験 ○行う ○行わない
機器撤去後の天井、壁及び床等の補修は既存仕上げと同等の補修とする。
施工に際し既存設備、施設等に損害を及ぼした場合は、原状に復旧する。
イ）屋外機器及び屋外の配管に使用する支持金物（ボルト類）はステンレス製（SUS304）とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ（樹脂製）を取り付ける。
ロ）振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。
再使用する機器類は現場内で清掃の上、絶縁抵抗を測定して取り付ける
●照明装置 ○受変電設備 ○発電設備
○構内交換設備 ○構内情報通信設備 ○
外部に面する壁、天井で建築工事でPF板（スタイロホーム等）打ち込み箇所に取り付ける位置ボックスなどは保温、結露防止の処理を行う。
合成樹脂製可とう管はPF管（一重管）とし、温度による分類はタイプ-25とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて、変更してもさしつかえない。
新設する電線類は、図面に「EM-○○」の記載がなくとも、EM電線、EMケーブルを使用する。
屋外で使用する厚鋼電線管のうち特記のないものは「内外面溶融亜めっき（めっき付着量300g/㎡以上）」仕上とする。
分電盤、制御盤、端子盤などの2側時以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。
床版で断熱材打込み部分は、断熱材用インサートとする。
長さ1m以上の入線しない管路には、1.2mm以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
○金属製（ステンレス、新金属も含む） ○樹脂製
○銅合金製 水平調整付プレート（空転防止リング付）とする。
○アルミ製
発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。
図面に特記なき場合は、表1「接地極一覧表」による。
○居室に設置する分電盤は指定色塗装を施す。
○下配部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
（○居室 ○○○）
図面に特記なき場合は、表2「機器取付高さ」による。ただし、表によりがたい場合は監督員と協議する。

○タンブラスイッチ

○OA-フロア用配線器具の蓋
○ハネジ'ョット用0A7'ッ
○人感センサー用プレート
○タネジ'ョット付きリセッ
●LED照明器具
●照度測定試験
○分電盤
○動力設備
○インバータ装置の規約効率
○受信調査

ネーム付とする

○アルミ製 ○樹脂製
特記の無いハーネズジョイント用OAタップは次の使用とする。
2P15A（接地極付き抜止型）×4コード3m（マグネット付き）通電表示付付き
照明の人感センサー制御を行う部屋には、下記の注意プレートを設置する。
材質：アクリル板 文字：印刷文字
参考文例：「人の動きを検知して点灯いたします。一定時間動きがなければ消灯しますので、その際は再度身体を動かしてください。」
注意プレート設置要：○便所 ○
天井内に取付けるターミナルユニット付きモコンリレーの設置場所は、点滅系統内の第1照明器具近傍とする。ただし、これによりがたい場合は監督職員と協議する。
LED照明器具の制御装置記号が特記されていないものは「一般型（LN）」とする。
一般照明の照度測定は、明るさセンサが設置される部屋がセンサ1個につき1ヶ所以上（明るさセンサの設定値共）設置されない部屋は1ヶ所以上の測定を行う。
○埋込形分電盤からの立上り予備配管は、予備の配線用遮断器4個以下の場合（PF22）を1本、5個以上の場合（PF22）を2本、天井まで立上げる。
○分電盤の分枝回路に使用する配線用遮断器及び漏電遮断器は、JIS協約形の1Pサイズ（100V2P1E、200V2P2E）とする。
制御盤等で配管ボンドとなる負荷には接地端子を設けない。
三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は、次の値以上とする。

電動機出力(Kw)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5
規約効率(%)	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5

電動機出力(Kw)	11.0	15.0	18.5	22.0	30.0	37.0	45.0
規約効率(%)	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5

備考
(1) 規約効率は、JEM-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。
(2) 規約効率は、JIS C 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、IP4X、6極50Hzの電動機を駆動した時の値とする。
○標準仕様書の受信調査を行う。（チャンネル数）

表1「接地極一覧表」

接地極の種類は下記を標準とし、EBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設構は不要とする。

接地極の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EP×2
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○共同接地	EAEDEIH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○共同接地	EAECEH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○A種接地	EA	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○B種接地	EB	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×2
○C種接地	EC	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○D種接地	ED	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○漏電遮断器回路	EEL	500Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○構内交換機（陽極用）	Et	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○本記録線の保安装置	EAt	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○電話引込口の保安器	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○アンテナ保安器	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○音声増幅器	EDt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○防犯装置用	ES	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-1組
○測定用補助設置構	EO		EB（D=10又はW=30）×1
○避雷器用（低圧用）	ELL	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○避雷器用（高圧用）	ELH	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○避雷器用（モジュール用）	EMD	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1

表2「機器取付高さ」

機 器	測 点	取付高 (mm)
共 取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
通		
分電盤	床～中心	1,500 (上層1,900以下)
電 話		
スイッチ（一般）	床～中心	1,300
スイッチ（和室）	床～中心	1,200
コンセント（一般）	床～中心	300
コンセント（和室）	床～中心	150
コンセント（台）	台～中心	150～200
コンセント（厨房）	床～中心	800～1,000
コンセント（車庫）	床～中心	1,300
コンセント（機械室）	床～中心	500～1,000
コンセント（屋外）	地上～中心	1,000～1,300
電 灯		
ブラケット（一般）	床～中心	2,100～2,300
ブラケット（諸場）	床～中心	2,000～2,500
ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150
時計・拡声		
表示等		
インタホン		
テレビ		
受信機		
火災報知		
受 信 機		
機器受信箱		
表示灯		
電 報 機		
知		

表1「接地極一覧表」

接地極の種類は下記を標準とし、EBの長さは1,500mmとする。ただし、D=10は1,000mm、W=30は1,200mmとする。又、装柱機器及び屋外灯用接地極の埋設構は不要とする。

接地極の種類	記号	接地抵抗値	接地極の規格、数量
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EP×2
○雷保護用接地	ELA	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○共同接地	EAEDEIH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○共同接地	EAECEH	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○A種接地	EA	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○B種接地	EB	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×2
○C種接地	EC	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○D種接地	ED	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○漏電遮断器回路	EEL	500Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○構内交換機（陽極用）	Et	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○本記録線の保安装置	EAt	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○電話引込口の保安器	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○アンテナ保安器	ELt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○音声増幅器	EDt	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1
○防犯装置用	ES	Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-1組
○測定用補助設置構	EO		EB（D=10又はW=30）×1
○避雷器用（低圧用）	ELL	10Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○避雷器用（高圧用）	ELH	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×3連-2組
○避雷器用（モジュール用）	EMD	100Ω以下	EB（D=14又はW=40）×1

表2「機器取付高さ」

機 器	測 点	取付高 (mm)
共 取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
通		
分電盤	床～中心	1,500 (上層1,900以下)
電 話		
スイッチ（一般）	床～中心	1,300
スイッチ（和室）	床～中心	1,200
コンセント（一般）	床～中心	300
コンセント（和室）	床～中心	150
コンセント（台）	台～中心	150～200
コンセント（厨房）	床～中心	800～1,000
コンセント（車庫）	床～中心	1,300
コンセント（機械室）	床～中心	500～1,000
コンセント（屋外）	地上～中心	1,000～1,300
電 灯		
ブラケット（一般）	床～中心	2,100～2,300
ブラケット（諸場）	床～中心	2,000～2,500
ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	150
時計・拡声		
表示等		
インタホン		
テレビ		
受信機		
火災報知		
受 信 機		
機器受信箱		
表示灯		
電 報 機		
知		

注）天井高さ3,000mm以上の場合及び上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督職員と協議する。

特記

設計番号

2023-13

設計番号

2023-00

工事名称

市営諏訪アパートE棟（103,104,203,204号）改修工事

工事名称

電気設備工事特記仕様書

種別-図面番号

E-01

種別-図面番号

24

種別-図面番号

24

株式会社 木村設計 A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

1級建築士事務所 登録第 4206 号 875号（地手帳）
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

設計番号

2023-13

設計番号

2023-00

工事名称

市営諏訪アパートE棟（103,104,203,204号）改修工事

工事名称

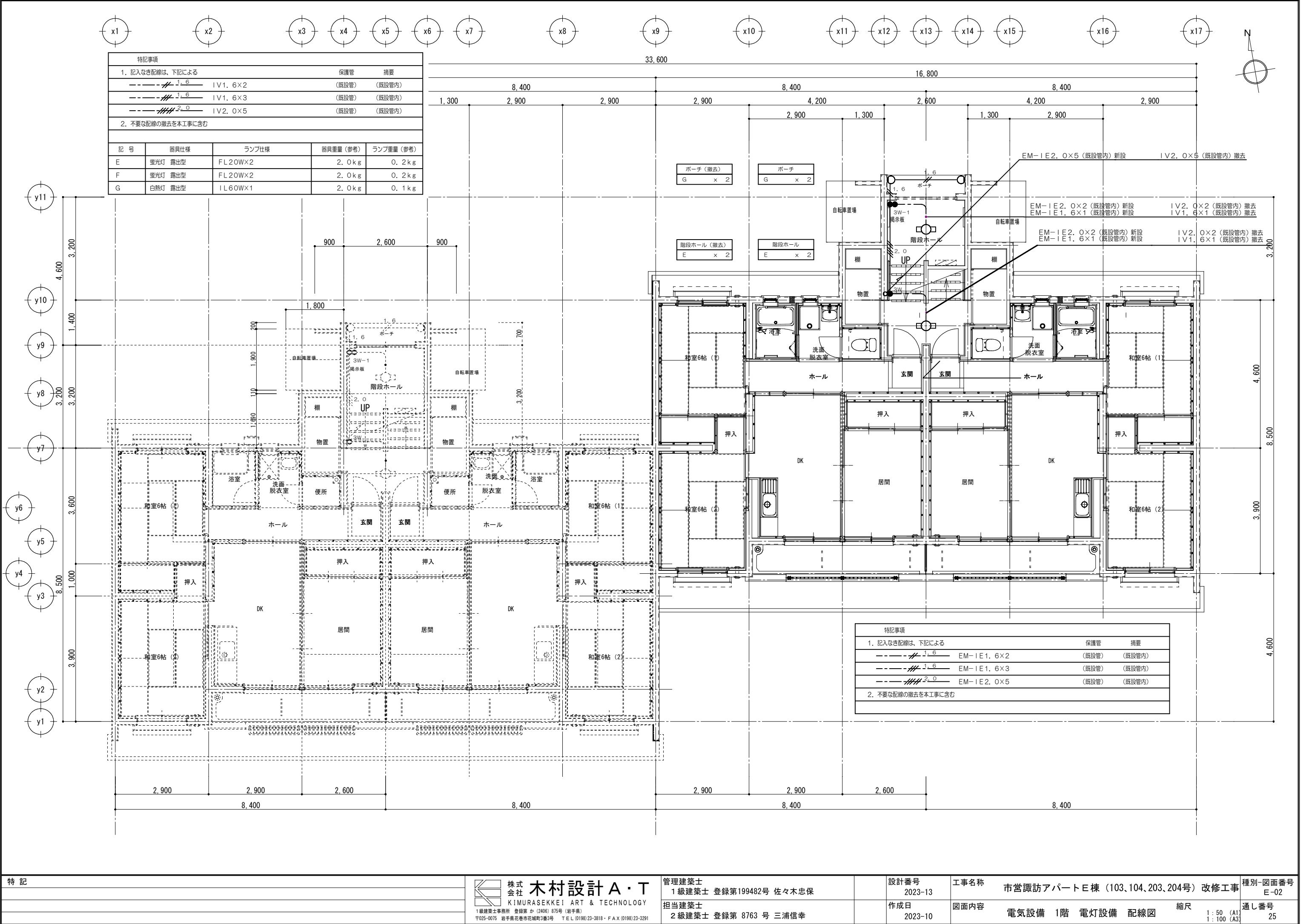
電気設備工事特記仕様書

種別-図面番号

E-01

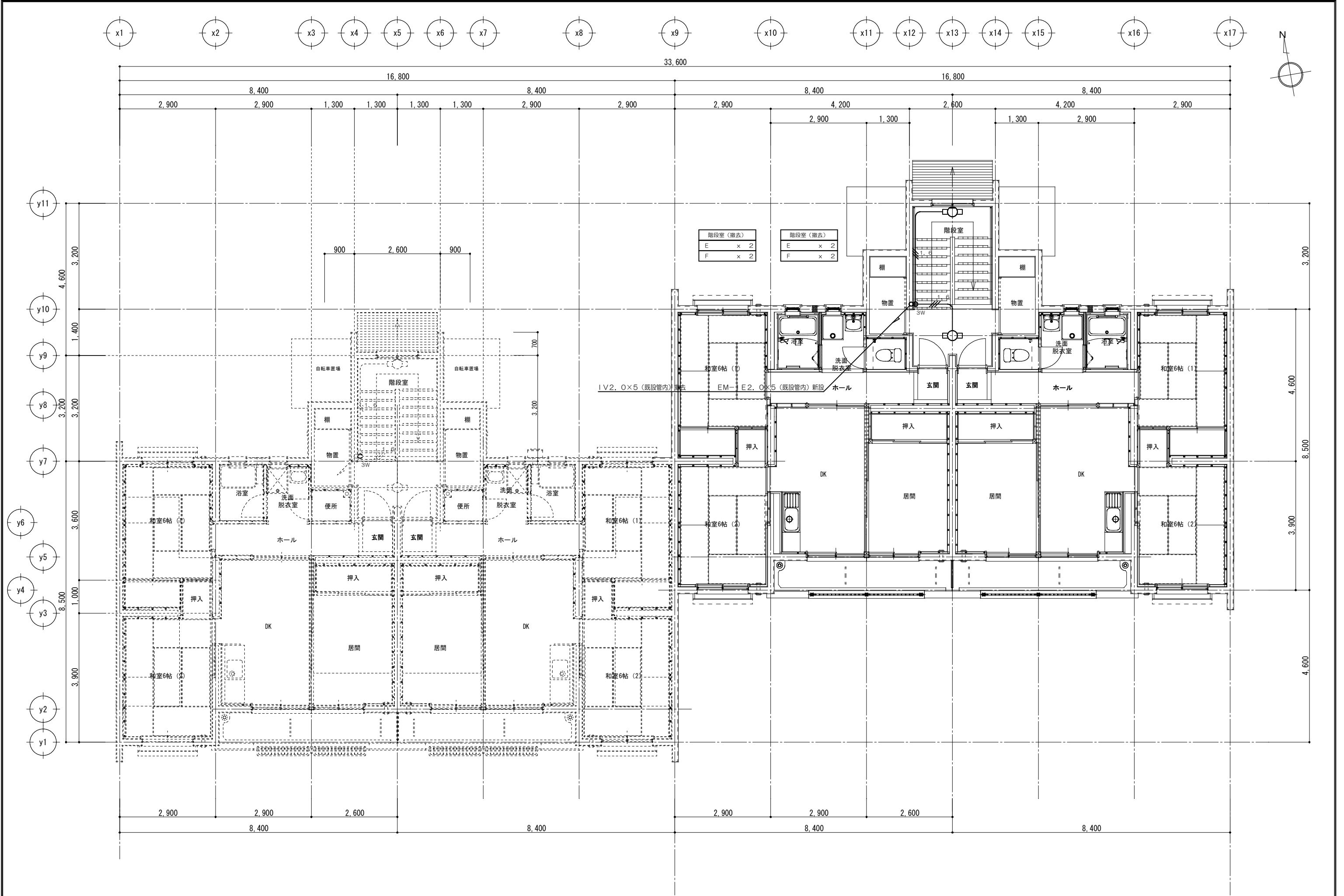
種別-図面番号

24

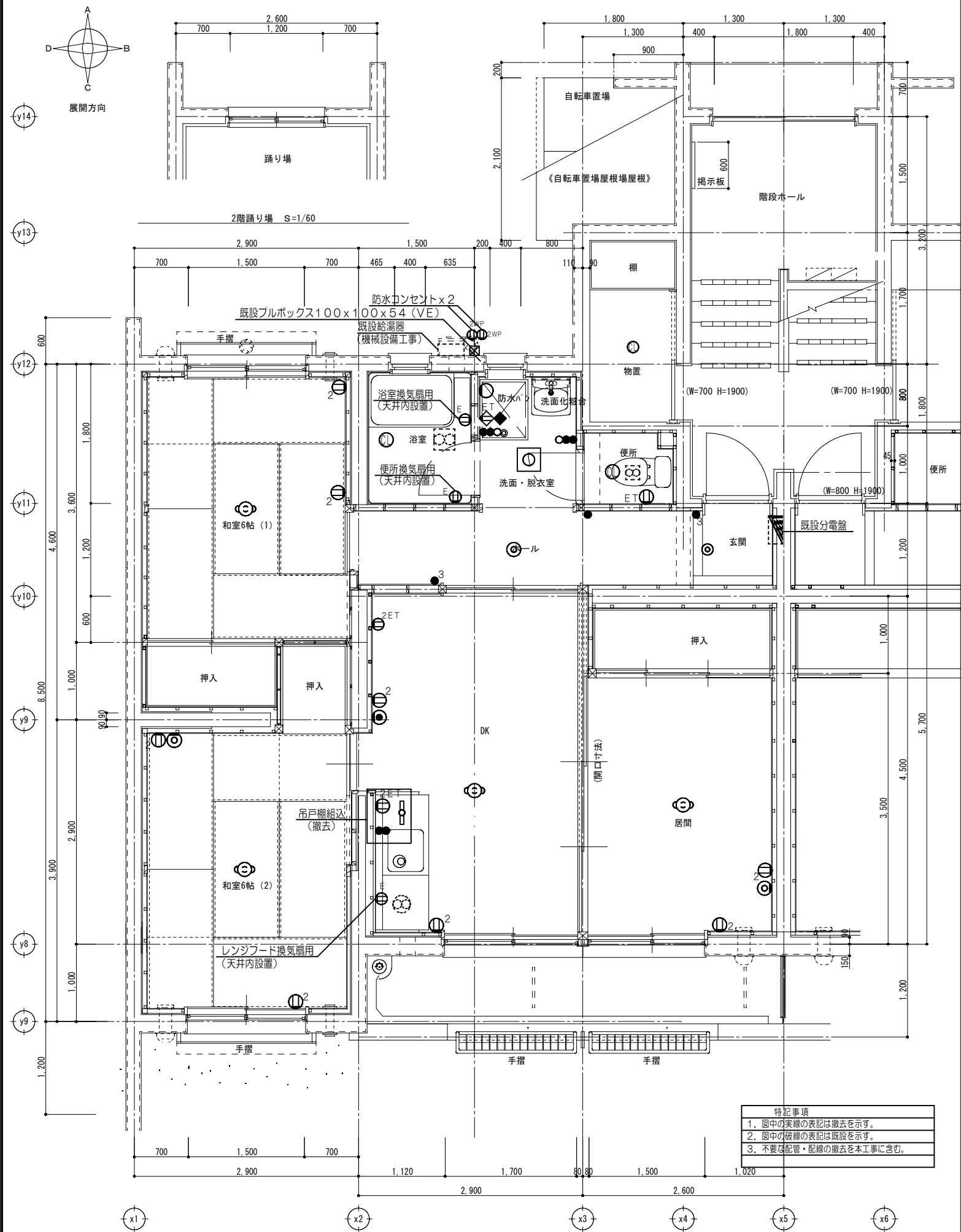


特記事項				
1. 記入なき配線は、下記による				
----- ~~1.6~~ -----		IV1, 6×2	(既設管)	(既設管内)
----- ~~1.6~~ -----		IV1, 6×3	(既設管)	(既設管内)
----- ~~2.0~~ -----		IV2, 0×5	(既設管)	(既設管内)
2. 不要な配線の撤去を本工事に含む				
記 号	器具仕様	ランプ仕様	器具重量 (参考)	ランプ重量 (参考)
E	蛍光灯 露出型	FL20W×2	2.0kg	0.2kg
F	蛍光灯 露出型	FL20W×2	2.0kg	0.2kg
G	白熱灯 露出型	IL60W×1	2.0kg	0.1kg

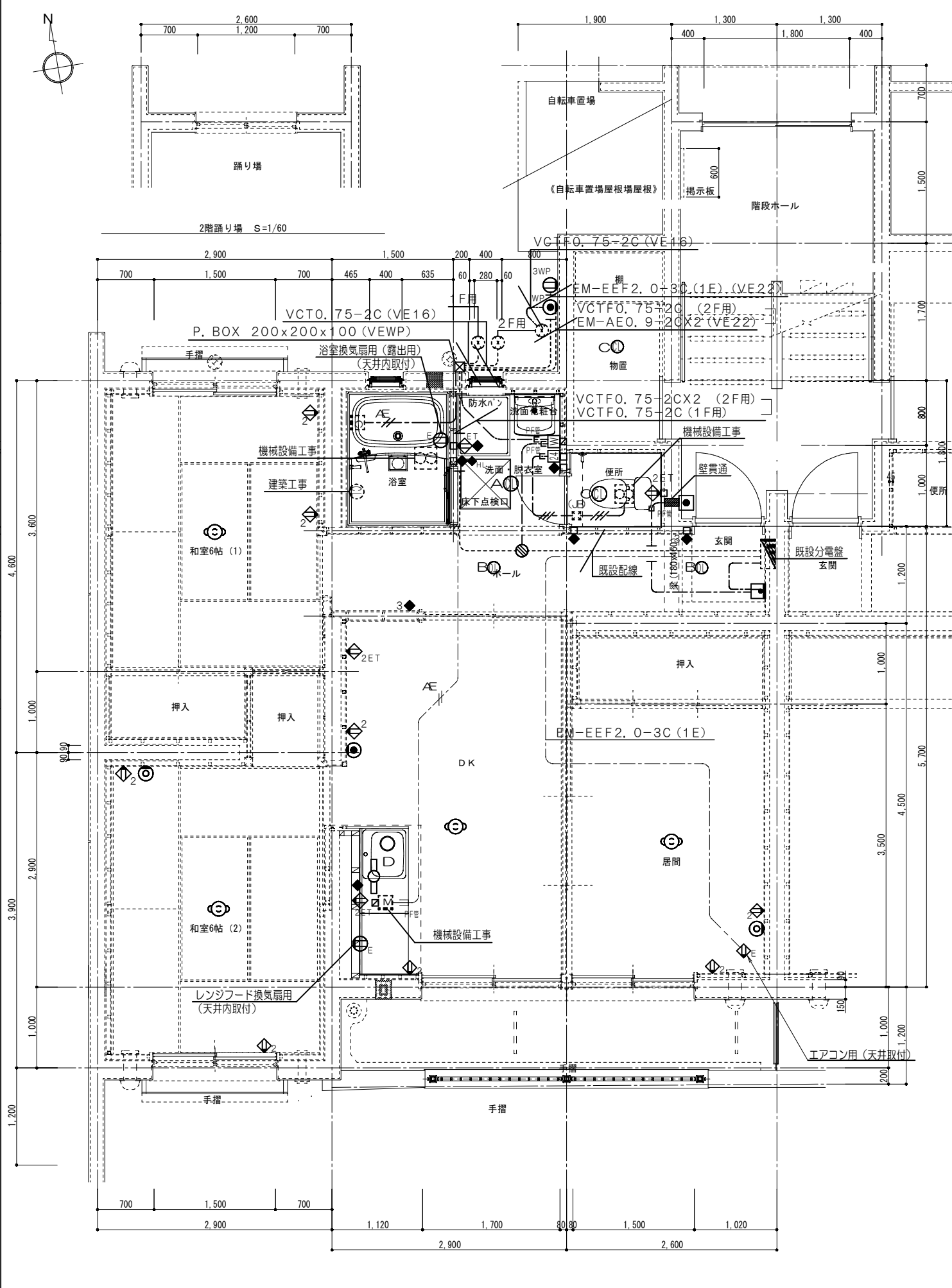
特記事項		
1. 記入なき配線は、下記による		
----- ~~1.6~~ -----	EM-IE1, 6×2	(既設管) (既設管内)
----- ~~1.6~~ -----	EM-IE1, 6×3	(既設管) (既設管内)
----- ~~2.0~~ -----	EM-IE2, 0×5	(既設管) (既設管内)
2. 不要な配線の撤去を本工事に含む		



既存 平面詳細図

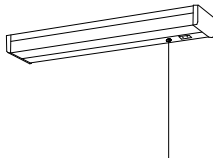
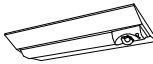
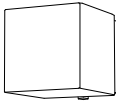


改修 平面詳細図



特記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0196) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保 担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	設計番号 2023-13 作成日 2023-10	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事 図面内容 電気設備 既存・改修 平面詳細図 縮尺 1:30 (A1) 1:60 (A3)	種別-図面番号 E-04 通し番号 27
-----------	---	---	---	---	---

＜特記事項＞		
1. 図中、記入なき配管・配線は下記による。		
	(保護管)	
-----	EM-EEF1. 6-2C	(FF16) 天井内
-----//-----	EM-EEF1. 6-3C	(FF16) 天井内
-----//AE-----	EM-EEF1. 6-3C(1E)	(FF16) 天井内
-----//AE-----	EM-AEO. 9-2C	(FF16) 天井内
2. 壁立上り・立下り及び貫通部分はF管にて保護の事。		
3. 平面詳細図（撤去）の特記事項は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	引掛ローゼット、丸型引掛シーリング (ミニ付) (吊下型 白熱灯含む)	撤去1戸あたり4台
	白熱灯 埋込型 (1L60相当)	2台
	白熱灯 直付型 (1L40相当)	2台
	直付型 蛍光灯 (FCL20W×1相当)	1台
	直付型 棚下灯 (FL10W×1相当)	1台
	埋込コンセント2P15AX2	8個
	ワイド形埋込スイッチ1P15A×1+ワイド形埋込コンセントET付2P15AX1	1個
	埋込コンセントET付2P15AX1	1個
	埋込コンセントET付2P15AX2	2個
	防水コンセント	2個
	フラッシュプレート (2個用) ブランク	1個
	埋込スイッチ1P15AX1	1個
	埋込スイッチ1P15AX2	2個
	埋込スイッチ1P15AX2、PLX1	2個
	埋込スイッチ3W15AX1	2個
	直列ユニット	2個 2F中間形、1F端末形
	モジュージャック (TEL用)	1個 (モジュージャックが光回線用の場合は、撤去無とする。)
	既設埋込コンセントET付2P15AX1	2個
	既設埋込コンセントET付2P15AX1	1個 レンジフード用
4. 平面詳細図（改修）の特記事項は下記による。		
記 号	名 称	備 考
	照明器具 (天井直付)	照明器具参考姿図参照
	照明器具 (天井埋込)	照明器具参考姿図参照
	照明器具 (天井直付)	照明器具参考姿図参照
	照明器具 (棚下灯)	照明器具参考姿図参照
	チャイム (AC100V) 2打点式	
	チャイム用押釦 (埋込)	
	給湯器メインリモコン (機械設備工事)	
	風呂リモコン (機械設備工事)	
	レンジフード用コンセント (抜け止め型)	
	防雨入線力バー	
	防雨型 (屋根式) コンセント2P15AX+ET付	
	24時間換気スイッチ (位置表示灯・動作確認灯付)	「24時間換気」の表示取付
	引掛ローゼット、丸型引掛シーリング (ミニ付)	取付方向調整金具共
	ワイド形埋込コンセント2P15AX2	
	ワイド形埋込スイッチ1PH15A×1+ワイド形埋込コンセントET付2P15AX1	
	ワイド形埋込コンセントET付2P15AX2	
	ワイド型埋込コンセントET付2P15AX1	
	ワイドハンドル形スイッチ1PH15AX1	
	ワイドハンドル形スイッチ1PH15AX1+1PH15AX1	
	ワイドハンドル形スイッチ3WH15AX1	
	ワイド形直列ユニット	2F中間形、1F端末形
	ワイド形モジュージャック (TEL用)	
	既設ジョイントボックス	
	スイッチボックス (1個用) VE	
	スイッチボックス (2個用) VE	浴室換気扇用
	露出型コンセントET付2P15AX1 (天井内設置)	レンジフード用
	既設埋込コンセントET付2P15AX1	
	水抜き用リモコン (機械設備工事)	
	WF用ジョイントボックス (大)	

A	LEDユニット 器具光束772lm 7.8W	B	LEDユニット 器具光束600lm 4.6W																																																																																												
 星白色 (5000K)、Ra83 光源寿命 40000時間 拡散タイプ、防湿型・防霉型 カバー：アクリル (乳白つや消し) パナソニック LGW51714WCF1 同等品		 星白色 (5000K)、Ra85、拡散タイプ 反射板 (上部)：プラスチック (ホワイト) 反射板： (下部) 鋼板 (ホワイトつや消し仕上) 枠：鋼板 (ホワイトつや消し仕上) 連込穴 φ150 パナソニック XND0669WNL9 同等品																																																																																													
C	LEDユニット器具光束580lm 5.9W	D	LEDユニット器具光束980lm 12W																																																																																												
 星白色 (5000K)、Ra83 光源寿命 40000時間 星白色 (5000K)、Ra83 パナソニック LGW51510LE1 同等品		 星白色 (5000K)、Ra83 光源寿命 40000時間 カバー：プラスチック (乳白) プルスイッチ付 パナソニック LGB52095LE1 同等品																																																																																													
E	LED非常灯 光束1600lm	F	LED階段通路誘導灯 器具光束1600lm 15.6W																																																																																												
 非常灯タイプ、1600lm (FL20形×2灯器具相当) 形状：非常用ライトバー点灯、非常時：非常灯本体絶縁LED (一般出力型) 点灯 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 非常灯型番：LAL-E-027 非常用LEDレンズ：ガラス、常用ライトバー：ポリカーボネート (乳白) 光源寿命 (非常用時)器具専用ライトバー 40000時間、点検スイッチ付 自己点検スイッチ付、充電モニタ (緑) 付 パナソニック XLG211DGNKLE9 相当品 保守率：0.93 K0176558 <table><tr><td>器具取付高さ</td><td></td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td></tr><tr><td rowspan="3">単体配置</td><td>A1</td><td>5.4</td><td>5.7</td><td>5.8</td><td>6.0</td><td>4.7</td></tr><tr><td>B1</td><td>5.5</td><td>5.8</td><td>6.0</td><td>6.2</td><td>5.4</td></tr><tr><td>B'1</td><td>4.9</td><td>5.2</td><td>5.2</td><td>5.4</td><td>4.5</td></tr><tr><td rowspan="2">直線配置</td><td>A2</td><td>12.6</td><td>13.6</td><td>14.1</td><td>15.1</td><td>16.6</td></tr><tr><td>B2</td><td>12.1</td><td>13.1</td><td>13.7</td><td>14.7</td><td>16.1</td></tr><tr><td rowspan="2">四角配置</td><td>A4</td><td>11.2</td><td>11.8</td><td>12.2</td><td>13.0</td><td>14.7</td></tr><tr><td>B4</td><td>10.6</td><td>11.5</td><td>12.1</td><td>13.0</td><td>14.7</td></tr></table>		器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	単体配置	A1	5.4	5.7	5.8	6.0	4.7	B1	5.5	5.8	6.0	6.2	5.4	B'1	4.9	5.2	5.2	5.4	4.5	直線配置	A2	12.6	13.6	14.1	15.1	16.6	B2	12.1	13.1	13.7	14.7	16.1	四角配置	A4	11.2	11.8	12.2	13.0	14.7	B4	10.6	11.5	12.1	13.0	14.7	 形状：階段灯専用ライトバー点灯、非常時：階段灯本体絶縁LED点灯 電圧：100～242V対応、蓄電池：ニッケル水素電池 非常灯型番：LAL-E-015 非常用LEDレンズ：ガラス、常用ライトバー：ポリカーボネート (乳白) 光源寿命 (階段灯専用ライトバー) 40000時間、点検スイッチ付 自己点検スイッチ付、充電モニタ (緑) 付 パナソニック XLF213UTNCLE9 相当品 保守率：0.92 177609 <table><tr><td>器具取付高さ</td><td></td><td>2.1m</td><td>2.4m</td><td>2.6m</td><td>3.0m</td><td>4.0m</td><td>5.0m</td><td>6.0m</td></tr><tr><td rowspan="4">階段配置</td><td rowspan="2">Y≦1.0m</td><td>2lx X+</td><td>X+</td><td>5.1</td><td>7.2</td><td>8.0</td><td>8.7</td><td>9.3</td></tr><tr><td>1lx x</td><td>x</td><td>7.5</td><td>8.9</td><td>10.1</td><td>10.9</td><td>11.6</td></tr><tr><td rowspan="2">Y≦1.5m</td><td>2lx X+</td><td>X+</td><td>—</td><td>7.1</td><td>7.9</td><td>8.6</td><td>9.2</td></tr><tr><td>1lx x</td><td>x</td><td>—</td><td>8.9</td><td>10.0</td><td>10.8</td><td>11.5</td></tr></table>		器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m	階段配置	Y≦1.0m	2lx X+	X+	5.1	7.2	8.0	8.7	9.3	1lx x	x	7.5	8.9	10.1	10.9	11.6	Y≦1.5m	2lx X+	X+	—	7.1	7.9	8.6	9.2	1lx x	x	—	8.9	10.0	10.8	11.5
器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m																																																																																									
単体配置	A1	5.4	5.7	5.8	6.0	4.7																																																																																									
	B1	5.5	5.8	6.0	6.2	5.4																																																																																									
	B'1	4.9	5.2	5.2	5.4	4.5																																																																																									
直線配置	A2	12.6	13.6	14.1	15.1	16.6																																																																																									
	B2	12.1	13.1	13.7	14.7	16.1																																																																																									
四角配置	A4	11.2	11.8	12.2	13.0	14.7																																																																																									
	B4	10.6	11.5	12.1	13.0	14.7																																																																																									
器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m	5.0m	6.0m																																																																																							
階段配置	Y≦1.0m	2lx X+	X+	5.1	7.2	8.0	8.7	9.3																																																																																							
		1lx x	x	7.5	8.9	10.1	10.9	11.6																																																																																							
	Y≦1.5m	2lx X+	X+	—	7.1	7.9	8.6	9.2																																																																																							
		1lx x	x	—	8.9	10.0	10.8	11.5																																																																																							
G	LEDユニット器具光束760lm 6.4W																																																																																														
 防雨型 本体：プラスチック (オフブラックつや消し) グローブ：アクリル (乳白つや消し) 壁直付型・樹脂取付型 幅100・高100・出し137 パナソニックNNN12200B 相当品																																																																																															

特記	 株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406 875号 (旭手帳) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別-図面番号 E-05
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 電気設備 特記事項、照明器具参考姿図 縮尺 1：- (A1) 1：- (A3)	通し番号 28

機械設備改修工事特記仕様書

1. 工事概要

1. 工事場所

花巻市南諏訪町11地内

2. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数			延面積 (㎡)	消防法施行令 別表第 1 の区分	備 考
		地上	地下	塔屋			
市営諏訪アパートE棟	RC造	2			578.16		

3. 工事種目

●印のついたものが対象工事

工事種目	建 物 別 及 び 屋 外				工 事 種 別	工 事 内 容
	屋 内	屋 外	屋 上	屋 下		
● 空気調和設備	●					
● 換気設備	●					
○ 排煙設備						
○ 自動制御設備						
● 衛生器具設備	●					
● 給水設備	●	●				
● 排水設備	●		●			
● 給湯設備	●					
○ 消火設備						
○ 厨房機器設備						
● ガス設備	●					
● 撤去工事	●		●			
○						

4. 指定部分

○無し
○有り 範囲:

5. 設備概要

●印の付いたものを適用する。)

方 式	設 備 概 要
空気調和方式	○ 中央方式 [既設] ○ファンコイル・ダクト併用方式 [改設] ○ファンコイル・ダクト併用方式 ○ 個別方式 [既設] ○温風暖房機 ○ [改設] ○ ○ 直接暖房 [既設] ○ [改設] ○
自動制御方式	[既設] ○ 電気式 ○ [改設] ○ 電気式 ○ 電子式 ○ デジタル式
給水方式	[既設] ● 水道直結方式 ○ 高置タンク方式 [改設] ● 水道直結方式 ○ 加圧給水方式
排水方式	建物内の汚水と雑排水 [既設] ● 分流式 ○ 合流式 [改設] ● 分流式 ○ 合流式 放流先 汚水 [既設] ● 下水道直放流 ○ 浄化槽 [改設] ● 下水道直放流 ○ 浄化槽 雑排水 [既設] ● 下水道直放流 ○ 浄化槽 [改設] ● 下水道直放流 ○ 浄化槽
給湯方式	[既設] ● 局所方式 ○ 中央方式 [改設] ● 局所方式 ○ 中央方式
消火設備方式	○ 屋内消火栓設備 [既設] ○ 湿式 ○ [改設] ○ 湿式 ○ 連結送水管 ○ 室素 ○ スプリンクラー設備 [既設] ○ 湿式 ○ [改設] ○ 湿式
ガス設備方式	○ 都市ガス (種別、高位発熱量 14.0 MJ/L、低位発熱量 11.0 MJ/L、供給圧力 Pa) 供給事業者名 花巻ガス株式会社 ● 液化石油ガス

II. 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和4年版) 」 (以下、「改修標準仕様書」という。) 及び国土交通省大臣官庁官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和4年版) 」 (以下、「標準図」という。) による。ただし、改修標準仕様書に記載されていない事項は国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和4年版) 」 (以下、「標準仕様書」という。) による。

(2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、電気設備工事の特記仕様は (/) 図、建築工事の特記仕様は (/) 図による。

2. 特記仕様

●印の付いたものを適用し、○印の付いたものは適用しない。

章	項目	特記事項															
一般共通事項	○ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧及び積雪荷重の算定は次の条件による。 ○ 風圧力 風速 (V o = m / s) 地表面粗度区分 () ○ 積雪荷重 建設省告示第 1 4 5 6 号における区域 別表 ()															
	○ 工事期間中停止させない機器	○ なし ○ 有り															
	○ 再使用品の特別な清掃	○															
	○ 再使用品の状態及び性能・機能確認	○															
	● 材料・機材の品質等	(1) 本工事に使用する材料・機材等は設計図面に定める品質及び性能を有するもの、又は同等のものとする。ただし、製造業者等が記載されている場合で同等品を使用する場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。 (2) 別表に示す材料・機材等を使用する場合の製造業者等は次の1) から6) すべての事項を満たすものとし、この証明となる資料又は外部機関が発行する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督職員の承諾を受ける。 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 3) 安定的な供給が可能であること。 4) 法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。 5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。(なお、システムとして機能するものにあつては、システムの構築能力があり、現場での施工体制が整えられていること。)															
		別 表 (品質及び性能に該当する材料・機材等)															
		<table><thead><tr><th>鋼鉄製ボイラー</th><th>鋼製簡易ボイラー</th><th>鋼製小型ボイラー</th></tr></thead><tbody><tr><td>鋼製ボイラー</td><td>直立式温水発生機 (鋼製・鉄製)</td><td></td></tr><tr><td>チリングユニット</td><td>直置き吸収冷水機</td><td>小形吸収冷水機ユニット</td></tr><tr><td>遠心冷凍機</td><td>冷 却 塔</td><td>ユニット形空気調和機</td></tr><tr><td>ファンコイルユニット</td><td>パッケージ形空気調和機</td><td>コンパクト形空気調和機</td></tr></tbody></table>	鋼鉄製ボイラー	鋼製簡易ボイラー	鋼製小型ボイラー	鋼製ボイラー	直立式温水発生機 (鋼製・鉄製)		チリングユニット	直置き吸収冷水機	小形吸収冷水機ユニット	遠心冷凍機	冷 却 塔	ユニット形空気調和機	ファンコイルユニット	パッケージ形空気調和機	コンパクト形空気調和機
	鋼鉄製ボイラー	鋼製簡易ボイラー	鋼製小型ボイラー														
	鋼製ボイラー	直立式温水発生機 (鋼製・鉄製)															
	チリングユニット	直置き吸収冷水機	小形吸収冷水機ユニット														
遠心冷凍機	冷 却 塔	ユニット形空気調和機															
ファンコイルユニット	パッケージ形空気調和機	コンパクト形空気調和機															

● 機材の承諾図

● 環境への配慮

● 技能士の適用

● 仮設工事

● 火気の使用

○ 施工調査

○ アスベスト含有製品調査

● 埋戻し及び盛土

● 容量等の表示

● 電源周波数

○ 電動機

● 保 険

● 完成時の提出図書

機械設備工事機材承諾図様式集 (令和元年度版) によるほか、監督職員の指示による。

1) 国等による環境物品等の推進等に関する法律に基づく特定調達物品等に関する判断の基準は、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針 (平成28年2月閣議決定) 」による。
2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④までを満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
② 接着剤及び塗料はトルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③ 接着剤は、可塑剤 (フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ- n-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く) が添加されていない材料を使用する。
④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。
3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

● 配管施工 (配管工事) ○ 建築板金施工 (ダクト製作及び取付け) ● 熱絶縁施工 (保温工事)
○ 冷凍空気調和機器施工 (チリングユニット、パッケージ形空気調和機の取付け及び整備)
● (建築工事の部) 特記仕様書による。
○ 監督職員事務所
○ 設けない
○ 設ける (規模及び仕上げの程度、設置する備品等の種類及び数量は補足説明事項による)

● 足場その他
● 別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用する。
○ 本工事で設置する。
足場を設ける場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。
○ 外部足場 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種 ○ F種
○ G種
防護シート ○ 設置する ○ 設置しない
○ 内部足場 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種 ○ F種
○ 材料、撤去材等の運搬方法 (建築工事編2.2.1表2.2.2による。)
種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種 ○ D種 ○ E種
○ 仮設間仕切 種別 ○ A種 ○ B種 ○ C種
○ 既設部分の養生 ○ 行う ○ 行わない
建築物内での火気の使用は原則として行わない。
公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) によるほか下記による。
事前調査 ○ 本工事 ○ 別途
調査項目 ○
調査範囲 ○ 図示 ○
調査方法 ○ 図示 ○

イ) 下記撤去部位は、石綿含有製品が使用されており、原則、調査不要とする。
○ 保温材 (石綿入りけいそう土保温材1号) ○ たわみ緩手
○ 保温外装材 (アスベストセメント) ○ 煙道用バッキン (煙道伸縮部: 石綿ロープ)
○ 保温外装材 (特殊石綿板) ○ 煙道用バッキン (壁貫通部: アスベスト)
○ 配管接合材 (石綿ジョイントシート) ○ ダクトバッキン (石綿テープ)
ロ) 下記の撤去資機材等についてはアスベスト含有製品調査を行い監督職員に報告する。
調査範囲 ○ 熱源機器 ○
調査方法 ○ 型番確認の上製造者ヒアリング ○)
ハ) 下記の撤去資機材等については定性分析調査を行うものとし、採取部位及びサンプル数は監督職員と協議する。なお、調査にかかる費用は、 ○ 本工事 ○ 別途 とする。
種別 ○ A種 ● B種 (ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類)
イ) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。
ロ) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失は原則として表示された数値以下とする。
50Hzとする。
換気扇、圧力扇及び標準仕様書に記載なく特記のないものの電動機の保護規格は製造者規格による標準品としてもよい。
本工事の請負者は、工事期間中工事事務物及び工事資材に対して、下記により組立保険に加入し、その保険証書の写しを監督員に提出する。

加入金額	請負金額の100%
加入時期及び期間	資材搬入前から完成後30日まで

工事完成時に下記の図書を監督職員に提出する。なお、施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に譲渡するものとする。
完成図等
● 完成図等 ● 改修標準仕様書1.8.2〜1.8.4による。 ○
● 写真 ● 工事用、完成用ともカラーとし、監督員の指示による。
● その他書類 ● 監督員の指示による。 ○
○ 電子納品対象書類については、「岩手県電子納品ガイドライン」による。

一般共通事項

● 耐震措置

● 総合調整

● 弁等のサイズ

○ 建築物内部配管の変位吸収

○ 絶縁継手取付箇所

○ 接続部の非破壊検査

● 支持及び固定

● 支持金物・固定金具

● 地中埋設機等

● はつり

○ 非破壊検査

● あと施工アンカー

● 既設インサート他

● 配管の試験

○ 他工事との工事区分

○ 保温外装

○ 塗装

○ 電線類

○ 冷媒 (フロン系) 回収

○ 設計温湿度

○ ばい煙濃度計

○ 煙突

○ 煙道

○ ダクトの区分

耐震措置の計算及び施工方法は、次に示す事項以外、すべて建築設備耐震設計・施工指針 (国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修2014年版) による。
(1) 機器の取付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器の質量 (自由表面を有する水槽その他の貯槽にあつては有効質量) に、次に示す設計用標準水平震度と地域係数を乗じたとする。
地域係数は、昭和55年建設省告示第1793号 (最終改正 昭和62年建設省告示第1918号) による。

設 置 場 所	機 器 種 別	設 計 用 標 準 水 平 震 度				
		特 定 の 施 設		一 般 の 施 設		
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	一般機器
上層階、屋上及び塔屋	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.5	1.0
中間階	防振支持の機器	1.5	1.0	1.5	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	1.0	0.6
1階及び地下階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	1.0	0.6

注1) 上層階とは2〜6階建の場合は最上階、7〜9階建の場合は上層2階、10〜12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
注2) 中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの
イ) 本施設は (○ 一般の施設 ○ 特定の施設) とする。
ロ) 100kg以下の軽量な機器 (標準仕様書の適用を受けるものを除く) においても耐震を考慮し、据付又は取付を行うものとするが、前記指針の方法によらなくてもよい。
ハ) 重要機器は次のものを示す。
○ 給水機器 () ○ 防災設備
○ 排水機器 () ○ 監視制御設備
○ 換気機器 ○ 危険物貯蔵装置
○ 空調機器 ○ 火を使用する設備
○ 熱源機器 ○ 避難経路上に設置する機器
(2) 設計用鉛直地震力は、設計用水平地震力の1/2とする。
○ 工事対象部位の個別試運転調整を行い、下記の測定報告書を提出する。
○ 各機器の個別運転調整後に下記の総合調整を行い、測定報告書を提出する。
○ 風量調整 ● 水量調整 ○ 室内外空気の温度の測定
○ 室内気流及びじんあいの測定 ○ 騒音の測定 ○ 飲料水の水质の測定
特記されていない弁等のサイズは機器付属品を除き接続配管のサイズと同じとする。
図示の箇所に施工する。施工方法は下記による。
標準図 施工4 (○ a)
施工5 (○ b) ○ (c))
図示による。
対象配管系統 ○ 冷水水 ○ 冷却水 ○ 消火 (水用) ○ 油 ○ ガス
標準仕様書記載以外の天井吊り、カセット形、天井隠い形の機器の支持は、吊り用ボルトで行い、振れ止めを施したものとす。
イ) ボンプ、屋外機器及び屋外の配管・ダクトに使用する支持金物はステンレス製 (SUS304) とし、屋外機器のアンカーボルトのナットにはナットキャップ (樹脂製) を取り付ける。
ロ) 振動を伴う機器の支持金物のナットはダブルナットとする。
ハ) 冷水及び冷水水管の吊バンド等の支持部は、合成樹脂製の支持受けを使用する。
● 地中埋設機 (図示の位置) ● 埋設表示テープ
既存コンクリート部の床・壁の配管貫通部等の穴開けは原則としてダイヤモンドカッターによる。
イ) 放射線透過検査等による埋設物の調査 ○ 行わない ○ 行う
ロ) 範囲は監督職員の指示による。なお、検査費は別途とする。
○ 接着系アンカー (接着剤は有機系とする) ● 金属貼着系アンカー (※本体打込式)
ただし、配管・ダクト・機器等の天井つり下げ用アンカーには、接着系アンカーを使用しない。
イ) 性能確認試験 ○ 行わない ○ 行う
ロ) 施工後確認試験 ○ 行わない ○ 行う
既設インサート及びアンカーボルト ○ 使用しない ● 使用する
既設配管系統の試験 給 水 ○ 行わない ● 行う
排水 ○ 行わない ● 行う
冷水水 ○ 行わない ○ 行う
冷却水 ○ 行わない ○ 行う
給 水 ● 水圧試験
排水 ● 通水試験
冷水水 ○
冷却水 ○
工事区分表による
○ 屋内露出の保温外装は、合成樹脂カバー2とする。
○ 保温を行わない居室・便所・湯沸室及び屋外の露出配管 (銅管) 、ダクトには塗装を行う。
(配内既設露出管も含む)
○ 図示による
電線及びEMケーブルは標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による。
冷凍機等の撤去に伴う冷媒回収方法は次にによる。
ただし、冷媒回収の費用は ○ 本工事 ○ 別途) とする。
(1) 冷媒の回収の方法は、改修標準仕様書第3編2.4.3により、次の書類を監督職員に提出する。
イ) フロン回収工程管理表の写し
ロ) 特定家庭用機器廃棄物管理表 (家電リサイクル券) の写し

	外気条件				屋内 (調整目標)							
	一般系統				系統				コンピュータ室系統			
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)
夏季	℃	96	28.0℃	50	96					24.0℃	45	96
冬季	℃	96	19.0℃	40	96					24.0℃	45	96

取付箇所は図示による。
○ 別途
○ 本工事 (鋼板厚 mm、高さ m以上)
○ 既存再使用
○ 煙道径300mm以下は鋼板厚3.2mm、300mmを超えるものは4.5mmとする。
煙道径400mmを超えるものには、掃除口に線管を取り付ける)
○ 図示による。
○ 低圧ダクト
既設 ○ 低圧ダクト
改設 ○ 低圧ダクト

空気調和設備

○ ばい煙濃度計

○ 煙突

○ 煙道

○ ダクトの区分

換気設備

○ 準拠事項

○ 開放型湯沸器用排気フード

○ 厨房用排気ダクト

○ 厨房用排気フード

● 多温箇所の排気ダクト

● 保温

〔 空気調和設備の当該事項に準ずる。 〕
○ ダクトの区分 ○ 長方形ダクトの工法 ○ 風量測定口 ○ 防煙ダンパー ○ チャンパー
○ 塗装
○ 既設
○ 新設 (○ 別途 ○ 本工事)
アングルフランジ工法ダクトとする。
既設 ○ 亜鉛鉄板
改設 ○ ステンレス鋼板 (SUS304) (板厚は衛生器具表空調1の厨房排気ダクトの板厚表による)
改設 ○ 亜鉛鉄板
改設 ○ ステンレス鋼板 (SUS304) (板厚は衛生器具表空調1の厨房排気ダクトの板厚表による)
既設 材質 (天幕とも) ○ ステンレス鋼板 (SUS304) ○
既設 フード周囲の天幕 (フード面から天井面まで) ○ 有 ○ 無
改設 材質 (天幕とも) ○ ステンレス鋼板 (SUS304) ○
改設 フード周囲の天幕 (フード面から天井面まで) ○ 取り付ける ○ 取り付けない
改設 フードコック ○ 取り付ける ○ 取り付けない
厨房系統、浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統のダクトのシールは標準図のNシール+Aシール+Bシールとする。
水抜き管 ○ 要 ● 不要
空気調和設備の当該事項による他、全熱交換機の給気ダクトの保温を行う。

特 記

株式会社

木村設計 A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (地手帳)

〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 T E L (0198) 23-3818・F A X (0198) 23-3291

管理建築士

1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保

担当建築士

2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号

2023-13

作成日

2023-10

工事名称

市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事

図面内容

機械設備改修工事 特記仕様書 (1) 縮尺 NON SCALE

種別-図面番号

M-01

通し番号

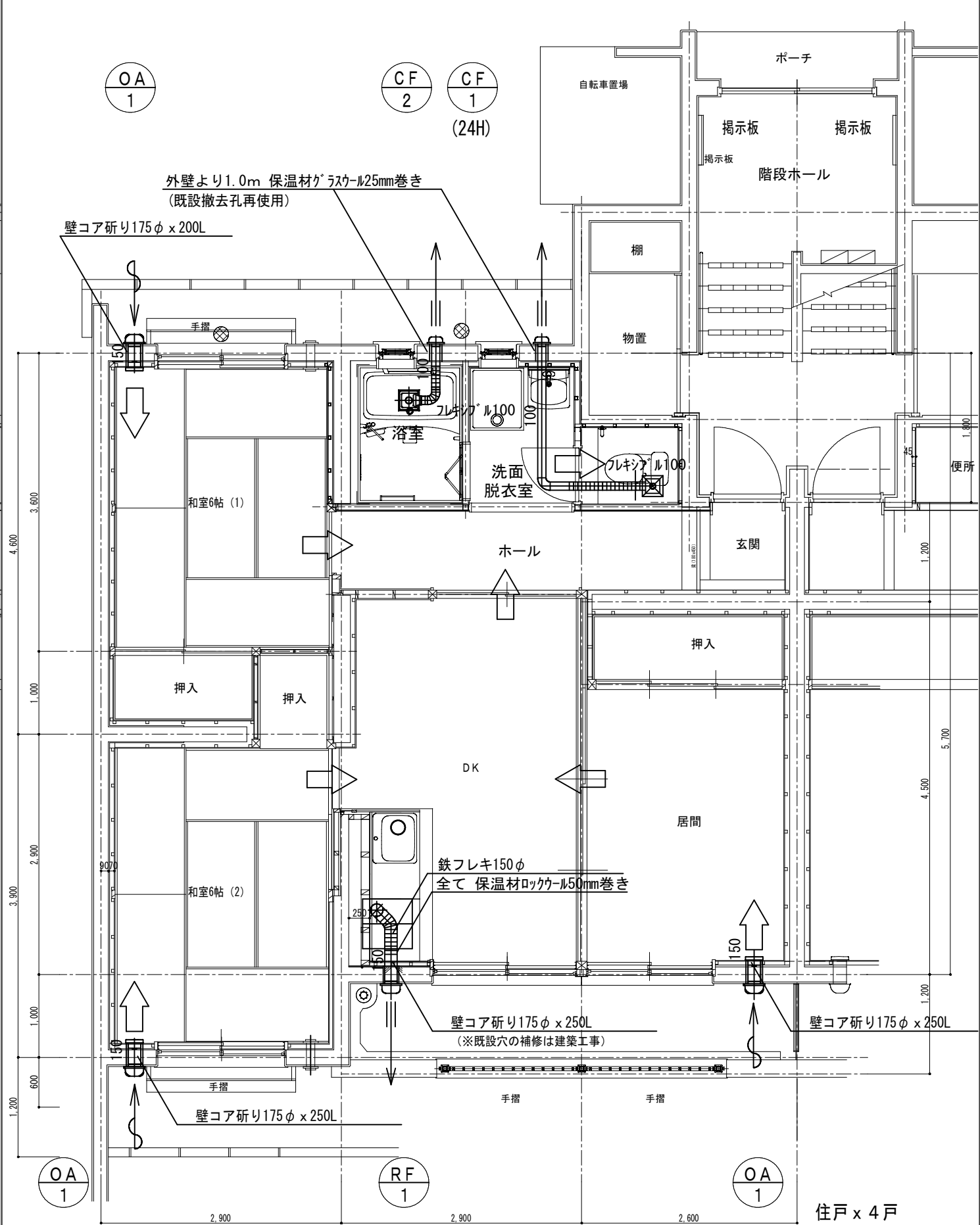
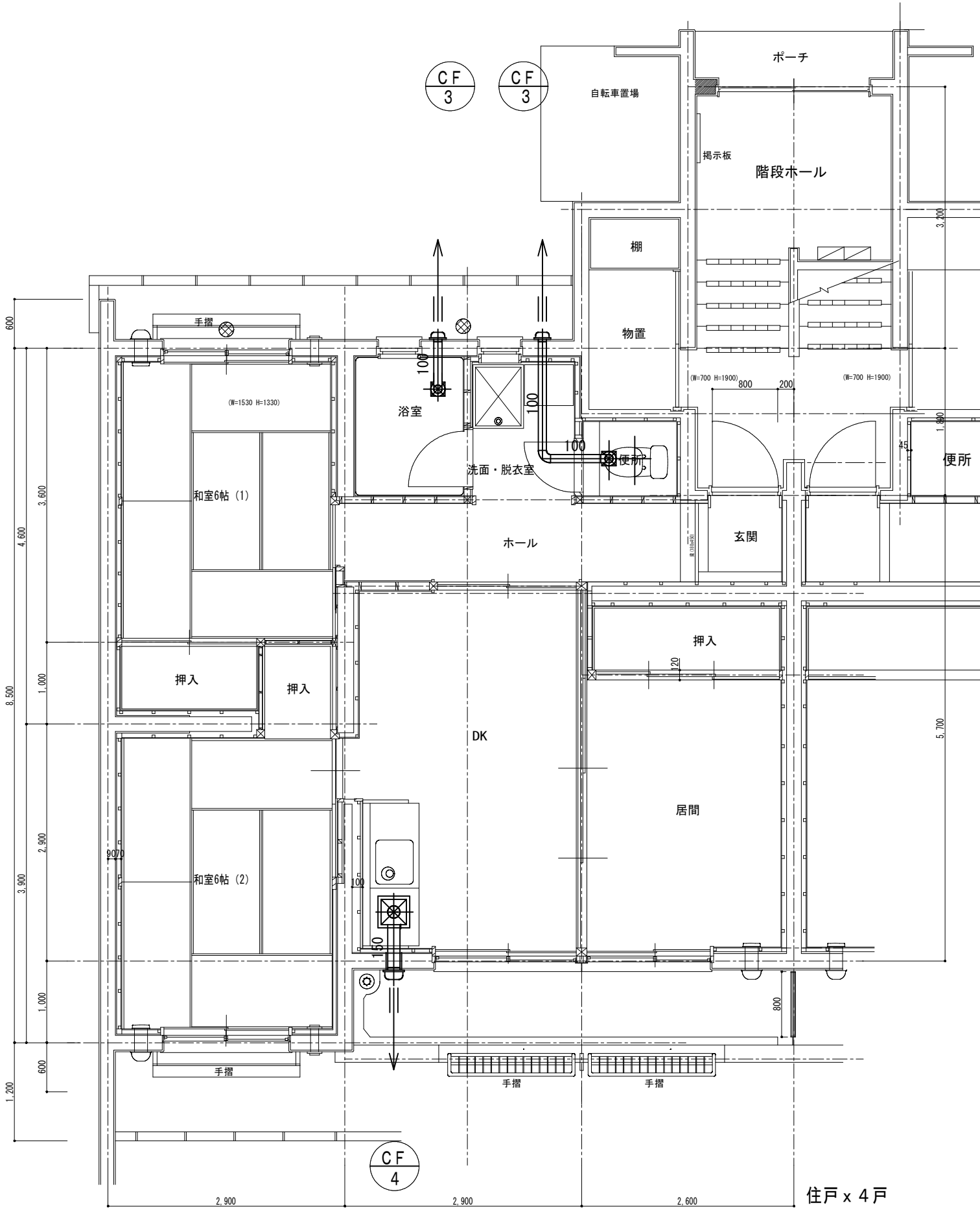
29

換気設備 機器仕様表 （ 改修後 ）

記号	名 称	接続径	風量	静圧	付 属 品 及 び 備 考	消 費 電 力			重量	台数	室 名	機器名称 （参考 三菱）
		φ mm	m3/h	Pa		相-電圧	切替	W	k g			外形寸法 （幅. 奥行. 高） / 埋込開口寸法
C F-1	天井埋込形換気扇 （2 4 時間換気）	100	70	15	サニタニー用低騒音形、2 4 時間換気運転に使用 コントロールSW、他付属品一式 ステンレス製深形フード（ギャラリ）接続径100φ	1-100	—	7. 2	1. 9	4	新設 便所 （4戸）	機 種 名 VD-10Z13 外形寸法 250 x 250 x 179+15h 開口寸法 180 x 180
C F-2	天井埋込形換気扇 （本体建築工事）	100	30	5	サニタニー用低騒音形、 （建築工事） ステンレス製深形フード（ギャラリ）接続径100φ（本工事）	1-100	—			4	新設 浴室（ユニットバス） （4戸）	機 種 名 建築工事
R F-1	レンジフード （本体建築工事）	150	300	50	薄型シロッコファン （建築工事） ステンレス製深形フード（ギャラリ）接続径150φ（本工事）	1-100	弱 強	49. 0 90. 0	12	4	新設 DK （4戸）	機 種 名 建築工事
O A-1	自然給気ユニット	150	—	—	フラットインテリアパネル、壁据付タイプ ネットフィルター、風量調節機能付 ステンレス製深形フード（防虫網）接続径150φ	—	—	—	0. 4	1 2	新設 居間 （4戸） 和室（1） （4戸） 和室（2） （4戸）	機 種 名 AT-150QNU2（メルコ） 外形寸法 200 x 200 x 57+80 d

換気設備 機器仕様表 （ 撤 去 ）

記号	名 称	接続径	風量	静圧	付 属 品 及 び 備 考	消 費 電 力			重量	台数	室 名	機器名称
		φ mm	m3/h	Pa		相-電圧	切替	W	k g			外形寸法 （幅. 奥行. 高） / 埋込開口寸法
C F-3 （撤去）	パイプ用ファン	100	37	—	小口径パイプ用ファン ステンレス製丸形フード 接続径100φ	1-100	—	2. 1	0. 55	8 （撤去）	撤去 便所 （4戸） 浴室 （4戸）	機 種 名 FY-08PTU7D（パナ）相当 外形寸法 175 x 175 x 168h
C F 4 （撤去）	天井埋込形換気扇	150	516	—	台所用金属製低騒音形、 アルミ製ベンドキャップ 接続径150φ	1-100	弱 強	28. 0 58. 0	6. 80	4 （撤去）	撤去 DK （4戸）	機 種 名 VD-20Z9-BL（三菱）相当 外形寸法 380 x 380 x 263h



特記

株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (旭手帳)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103,104,203,204号) 改修工事
図面内容
換気設備 平面詳細図 (既存・改修) 縮尺
1:30 (A1)
1:60 (A3)

種別-図面番号
M-04
通し番号
32

換気計算表 1) 24H：ホルムアルデヒドによる24時間換気を示す

室 名	室 概 要			換 気 量 計 算		判定：計算風量 ≦ 採用風量 は○ 送風機類の静圧計算表																		Δ p (Pa) = ζ * 1.2 /2 * v ^ 2											
	床面積	天井高	容積	換気分類	計算方法	回数・人員 必要換気	1人当占有 面積 m2/人	人数	計算風量	風量比較	採用風量	判定 換	機器	接続径	風量	摩擦損失	長さ	曲り r/d=1			ダクト内	屋外フード	相当長計	静圧	風速	曲り		吸込口		吐出口		全静圧	決定圧		
	m2	m	m3	種 別				人	m3/h	≦	m3/h	気回数	記号	φ	m3/h	Pa/m	m	φ *15D	数	m	m	深型 m	m	Pa	v(m/s)	ζ	Pa	ζ	Pa	ζ	Pa	Pa	Pa		
居間 DK 和室(1) 和室(2) 洗面脱衣室 ホール 便所	11.700	2.30	26.910	3	24H	0.5	—	—	65	≦	70	0.54	CF-1	100	70	1.2	3.1	1.5	2	3.0		6	12.1	14.5	2.5							14.5	15.0		
	DK	13.050	2.30																															30.015	
	和室(1)	10.440	2.30																															24.012	
	和室(2)	11.310	2.30																															26.013	
	洗面脱衣室	2.597	2.10																															5.454	
	ホール	6.298	2.20																															13.856	
	便所	1.372	2.10																															2.881	
		計	129.141																																

換気計算表 2) (火気を使用する場合の換気量)

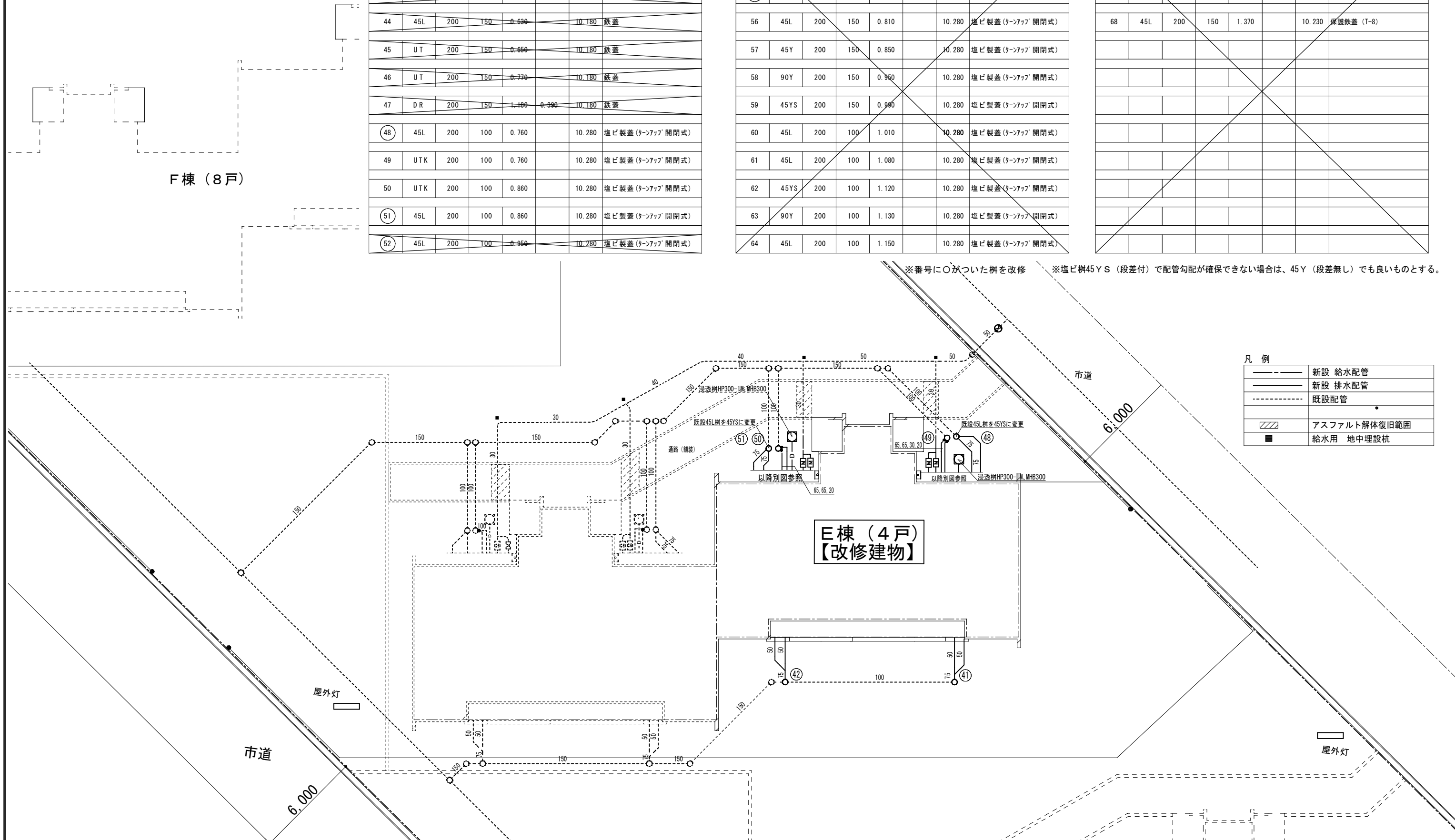
器 具 概 要		換 気 量 計 算										判定：計算風量 ≤ 採用風量 は○										送風機類の静圧計算表															Δ p (Pa) = ζ * 1.2 / 2 * v ^ 2									
室 名	機器・器具		換気分類	面風速	定数	理論換気量		発熱量	計算風量	風量比較	採用風量	判定	機器 記号	接続径	風量	摩擦損失	長さ	曲り r/d=1			ダクト内	屋外フード	相当長計	静圧	風速	ダクト内		吹吸込口		吐出口		全静圧	決静圧													
	器 名	数 量	種 別	m/s	フード有	K (m3/KWh)	Q (KW)	V(m3/h)	≤	m3/h	φ			m3/h	Pa/m	m	φ15D	数	m	m	m	m	Pa	v(m/s)	ζ	Pa	ζ	Pa	ζ	Pa	Pa	Pa														
DK	ガスコンロ	1	3		30	LPG	0.93	9.88	276	≤	300	○	RF-1	150	300	2.4	1.5	2.3	2	4.6		11.5	17.6	42.2	4.7							42.2	50													

No	種類 形名	樹 径 mm	配管口径 mm	樹深さ m	樹内段差 m	地盤高 m	備 考
						10.000	
41	UTK	200	100	0.600		10.340	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
42	UT	200	150	0.700		10.340	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
43	45L	200	150	0.710		10.340	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
44	45L	200	150	0.630		10.180	鉄蓋
45	UT	200	150	0.650		10.180	鉄蓋
46	UT	200	150	0.770		10.180	鉄蓋
47	DR	200	150	1.100	0.390	10.180	鉄蓋
48	45L	200	100	0.760		10.280	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
49	UTK	200	100	0.760		10.280	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
50	UTK	200	100	0.860		10.280	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
51	45L	200	100	0.860		10.280	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)
52	45L	200	100	0.950		10.280	塩ビ製蓋(タンアック' 開閉式)

No	種類 形名	樹径 mm	配管口径 mm	樹深さ m	樹内段差 m	地盤高 m	備考
						10.000	
53	UTK	200	100	0.990		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
54	UTK	200	100	1.190		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
55	45L	200	100	1.200		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
56	45L	200	150	0.810		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
57	45Y	200	150	0.850		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
58	90Y	200	150	0.950		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
59	45YS	200	150	0.990		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
60	45L	200	100	1.010		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
61	45L	200	100	1.080		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
62	45YS	200	100	1.120		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
63	90Y	200	100	1.130		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)
64	45L	200	100	1.150		10.280	塩ビ製蓋(ターンアップ) 閉閉式)

[illegible]

※番号に○がついた樹を改修



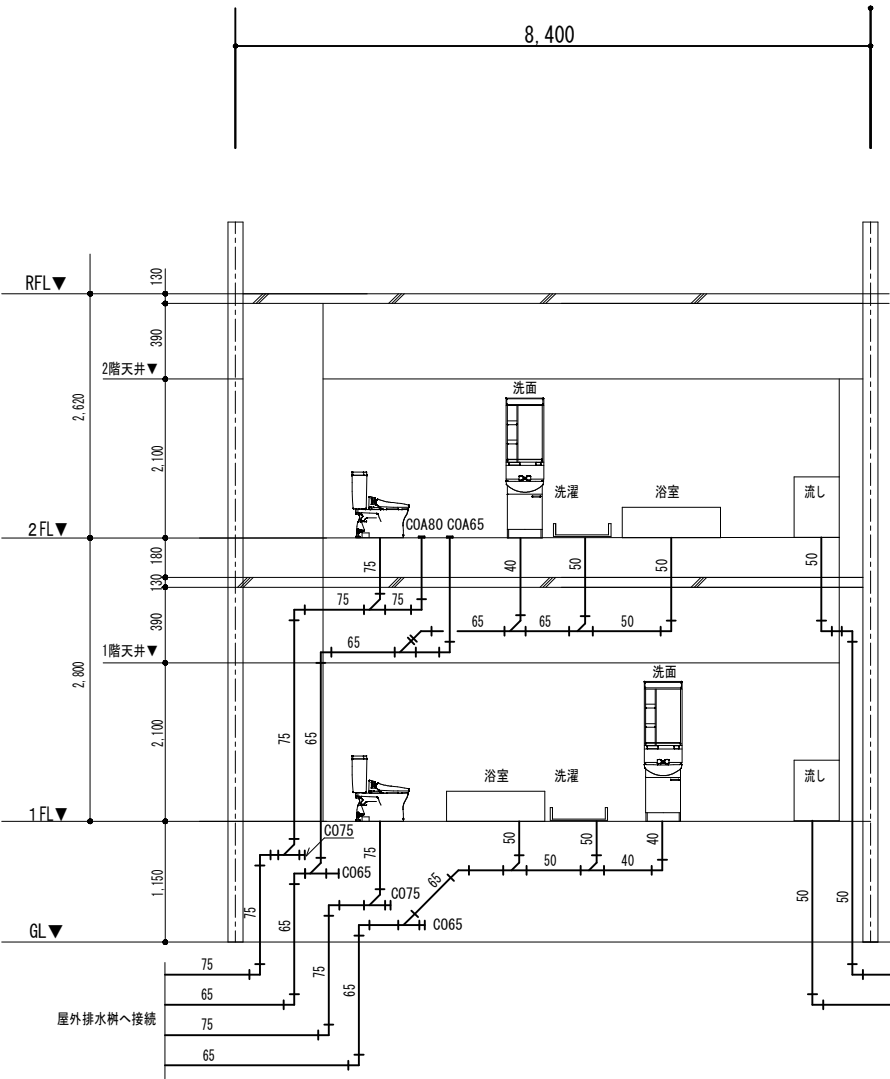
凡 例	
—— ———	新設 給水配管
—————	新設 排水配管
-----	既設配管
	●
////	アスファルト解体復旧範囲
■	給水用 地中埋設杭

新設 機器・器具表

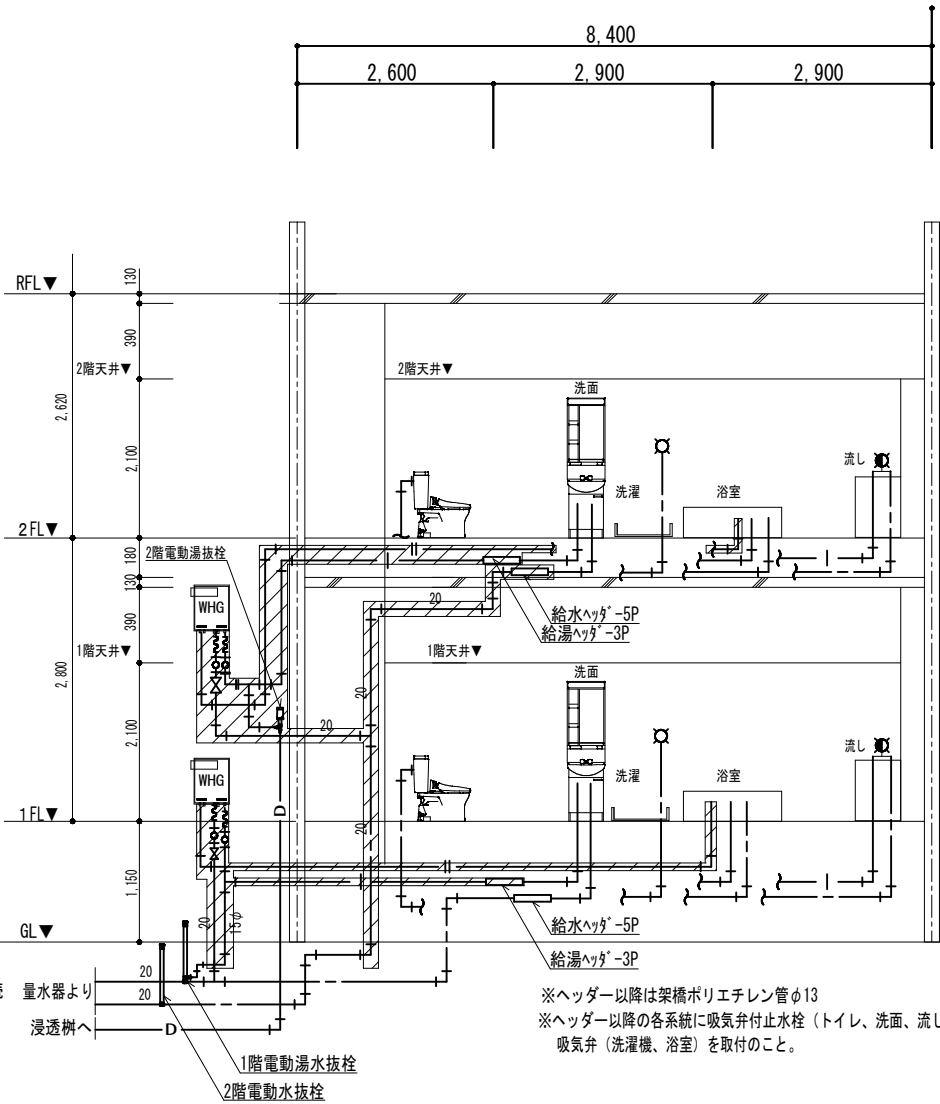
記 号	名 称	参 考 型 番		仕 様	D K	洗面 脱衣	浴室	便所	和室 6 帖	屋外	1 戸計	合計 (1階：2戸) (2階：2戸)
	洋風大便器	TOTO CS670B、SS671BNCL、TCF116、YH117	LIXIL BC-110STU、DT-5800NBL、CF-18ASJ、CF-32H	手洗付ﾀﾝｸ・暖房便座・紙巻器				1			1	4
	洗濯機用ホｰﾑ水栓	TOTO TW11RF	LIXIL LF-WJ50KQA-U	緊急止水弁付、寒冷地用		1					1	4
	洗濯機用ﾊﾞﾝ	TOTO PWP740N2W、PJ2009NW	LIXIL PF-7464AC、TP-51	740×640、排水トラップ共		1					1	4
	ミニドルゴ	森永 MDP-32	未来工業 VVD-32Y	洗面ﾄﾗｯﾌﾟ 用32		1					1	4
	洗面化粧台			(本体建築工事) ※配管接続は本工事		(1)					(1)	(4)
	ユニットバス			(本体建築工事) ※ダクト接続・ＳＵＳ製深型フード(防虫網)100φは本工事			(1)					(4)
	システムキッチン			(本体建築工事) ※配管接続は本工事	(1)							(4)
	レンジフードファン			(本体建築工事) ※ダクト接続 (ﾛｯｸｳｰﾙ50mm巻) ・ＳＵＳ製深型フード(防鳥網)150φは本工事	(1)							(4)
WHG	ガス給湯機	ノーリツ SRT-C2061SAWX-L-2BL	リンナイ RUF-A2005SAA (B)	２０号 屋外壁掛形 (排気アールコープタイプ) 追焚付						1	1	4
				メインリモコン、風呂リモコン、リモコンコード、配管カバー (４５０Ｌ)								
	追炊き配管			PE管φ10×2 保温付 (5mm程度)			1				1	4
	循環金具						1				1	4
	凍結防止ヒーター			2m (1 ｶﾞｽ給湯器給水)						1	1	4
	凍結防止ヒーター			5m (2階系統給水 立管からガス給湯器まで)						1	1	2
	凍結防止ヒーター			5m (2階系統給水 ﾍｯｼﾞ-からガス給湯器まで)						1	1	2
	凍結防止ヒーター			5m (1階 追焚配管)						1	1	2
	凍結防止ヒーター			6m (1階 給湯 ｶﾞｽ給湯器からﾍｯｼﾞ-まで)						1	1	2
	凍結防止ヒーター			8m (2階 給湯 ｶﾞｽ給湯器からﾍｯｼﾞ-まで)						1	1	2
	凍結防止ヒーター			8m (2階 追焚配管)						1	1	2
	凍結防止ﾋｰﾀｰ用節電ｻｰﾓ	山清電気 ES700-3	電熱産業 DSR-D3C	3口用 (1階)						1	1	2
	凍結防止ﾋｰﾀｰ用節電ｻｰﾓ	山清電気 ES700-2	電熱産業 DSR-D2C	2口用 (2階-1戸に2個)						2	2	4
	量 水 器			既設再使用						(1)	(1)	(4)
	量水器ボックス			既設再使用						(1)	(1)	(4)
	メーターユニット			20A 中部水道企業団仕様						1	1	4
	吸気弁付止水栓	竹村製作所 S-VL	光合金製作所 JLK	ストレート形２０A						2	2	8
	吸気弁付止水栓	竹村製作所 S-VL	光合金製作所 JLK	ストレート形１３A	2	2		1			5	20
	吸気弁付継手	竹村製作所 V-JT (S) ・V-FⅡ	光合金製作所 LKWH	１３A (洗濯機系統)		1					1	4
	吸気弁 (配管用)	竹村製作所 V-TU-13	光合金製作所 LKSV	１３A (浴室系統)			2				2	8
	湯水抜栓 (1階分)	竹村製作所 MX-D	光合金製作所 GTW	２０A×0.8H						1	1	2
	水抜栓 (2階分)	竹村製作所 MT	光合金製作所 GT	２０A×0.8H						1	1	2
	湯抜栓 (2階分)	竹村製作所 BH-D	光合金製作所 LD-3	２０A						1	1	2
	電動水抜駆動部	竹村製作所 NRZ-D1-MT	光合金製作所 EVMA	水抜栓用						1	1	4
	電動水抜駆動部	竹村製作所 NRZ-D1-BH	光合金製作所 EVMC	2階分 階上水抜栓用						1	1	2
	電動水抜操作盤	竹村製作所 NRZ-C1	光合金製作所 EV1	1階分		1					1	2
	電動水抜操作盤	竹村製作所 NRZ-C2D	光合金製作所 EV2R	2階分		1					1	2
	ヒューズコック			9.5φLB二口ヒューズコック	1						1	4

() は建築工事又は既設再使用を示す。

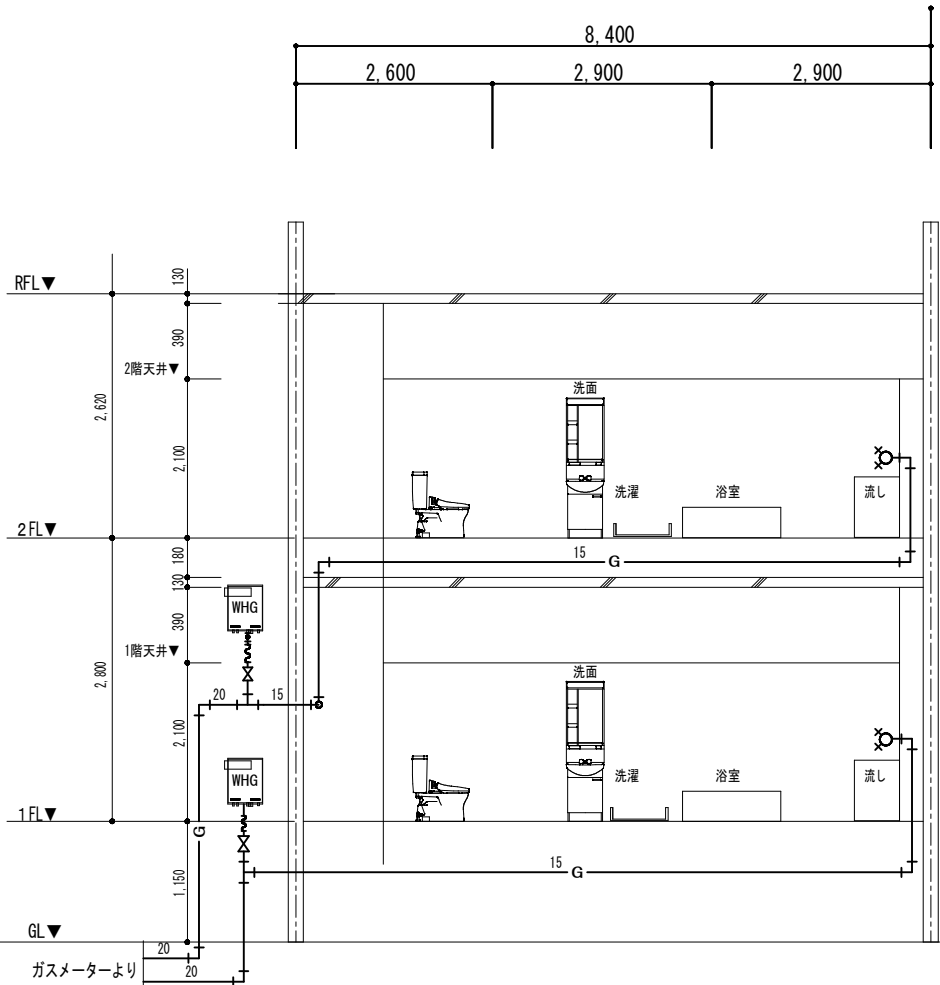
特 記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 12406 号 (2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保		設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別-図面番号 M-07
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸		作成日 2023-10	図面内容 衛生設備 機器・器具表 (改修) 縮尺 NON SCALE	通し番号 35



排水設備 系統図 ×2セット



給水・給湯設備 系統図 ×2セット



ガス設備 系統図 ×2セット

凡 例

—— ———	給 水 管
—— ——	給 湯 管
—— ——	追 焚 管
—— ———	排 水 管
—— G ——	ガ ス 管
////	凍結防止ヒーター布設範囲

特 記

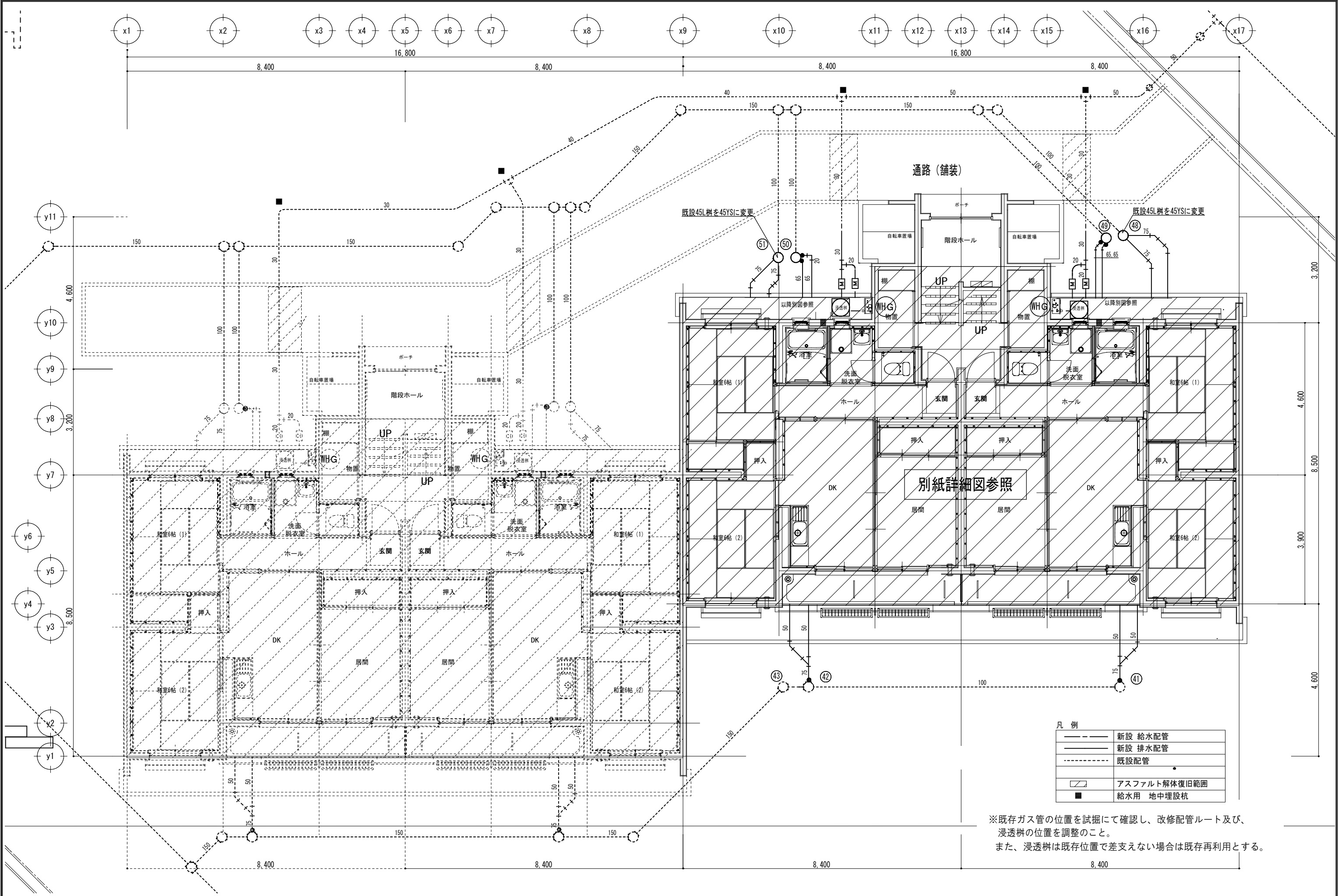
株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 2406 号 875号 (岩手県)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事
図面内容
衛生・ガス設備 系統図 (改修)
縮尺
NON SCALE

種別-図面番号
M-08
通し番号
36

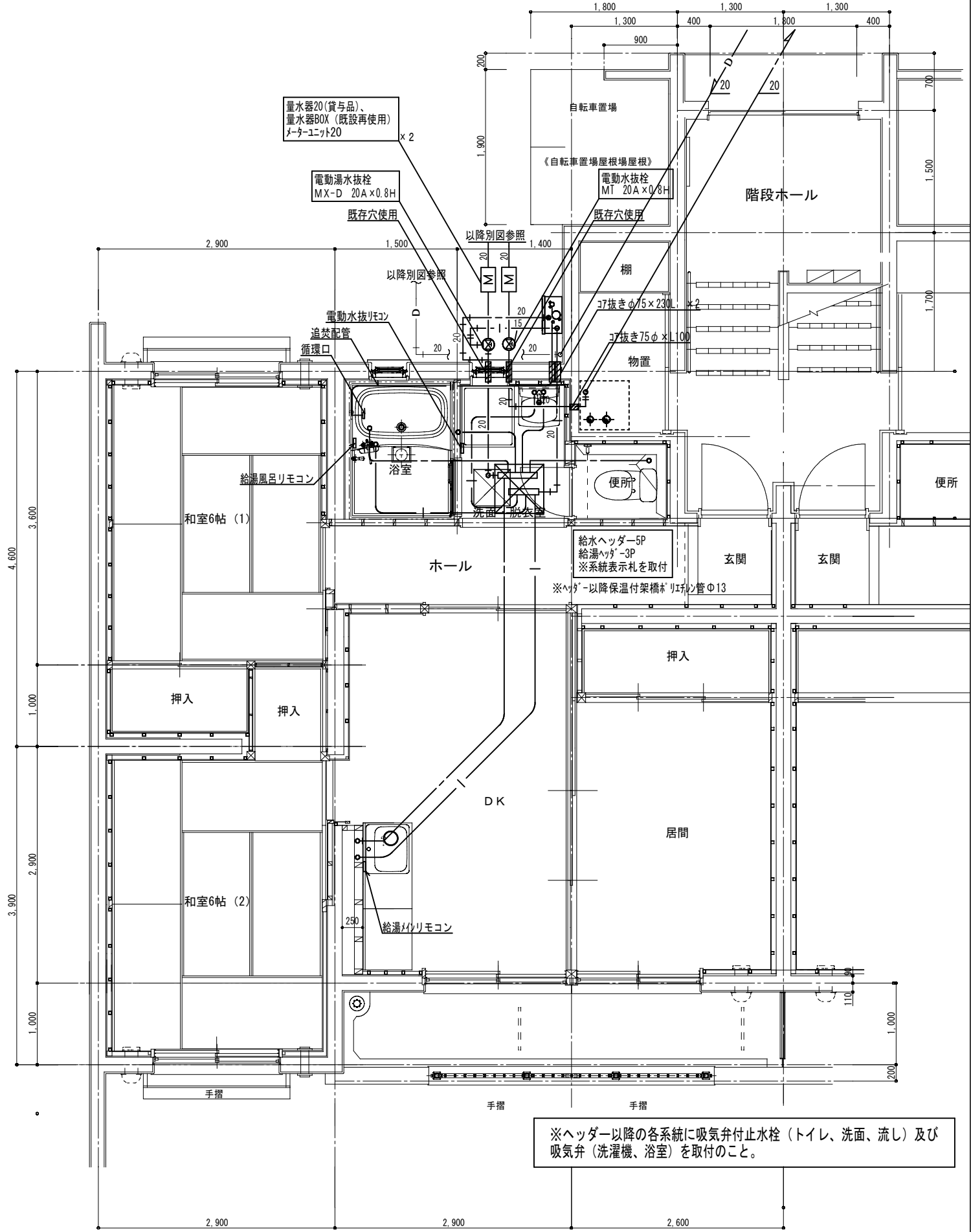


特 記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 2406 号 875号 (旭手帳) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事	種別-図面番号 M-09	
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 衛生設備 1階 平面図 (改修)	縮尺 1: 50 (A1) 1: 100 (A3)	通し番号 37



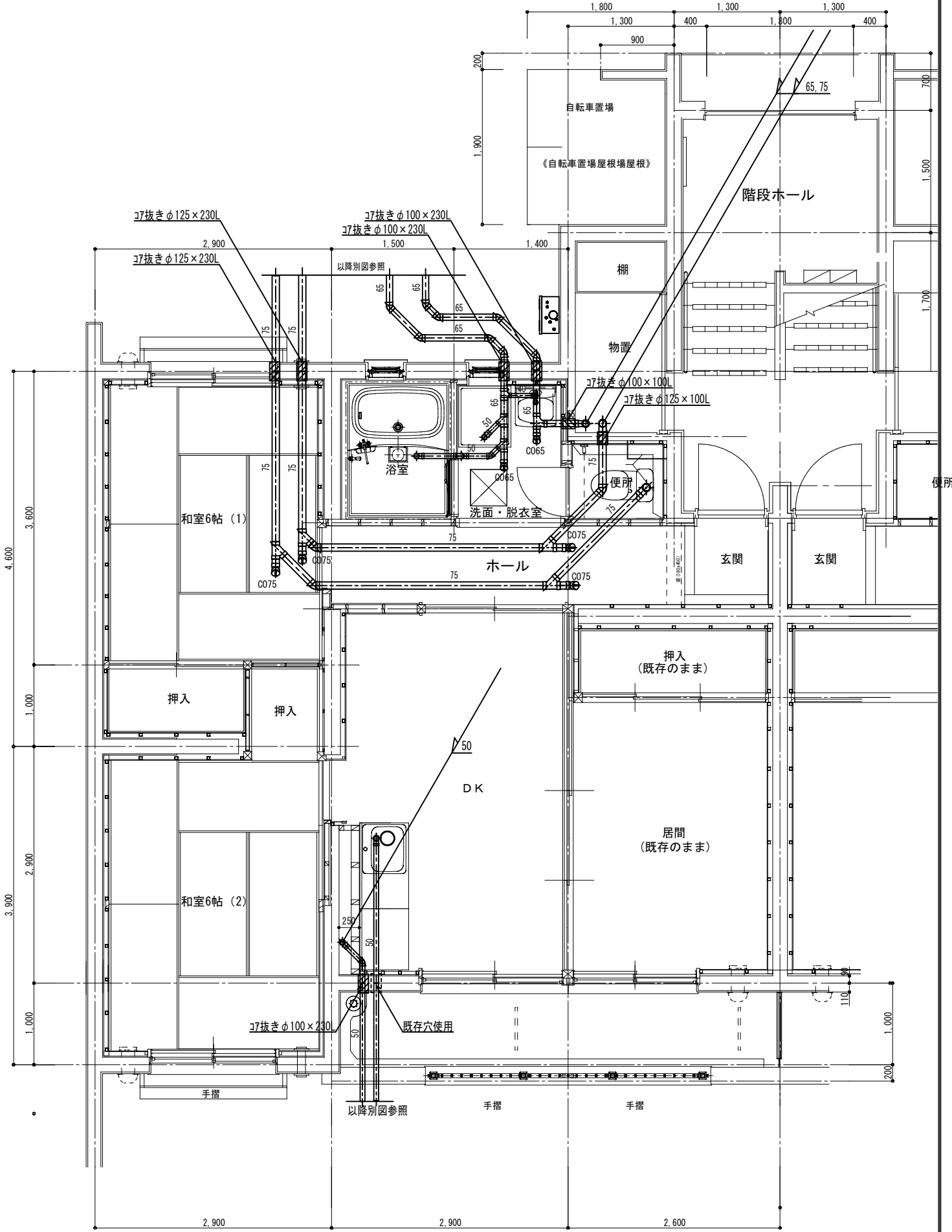
給水・給湯設備改修

1階配管詳細図 × 2戸



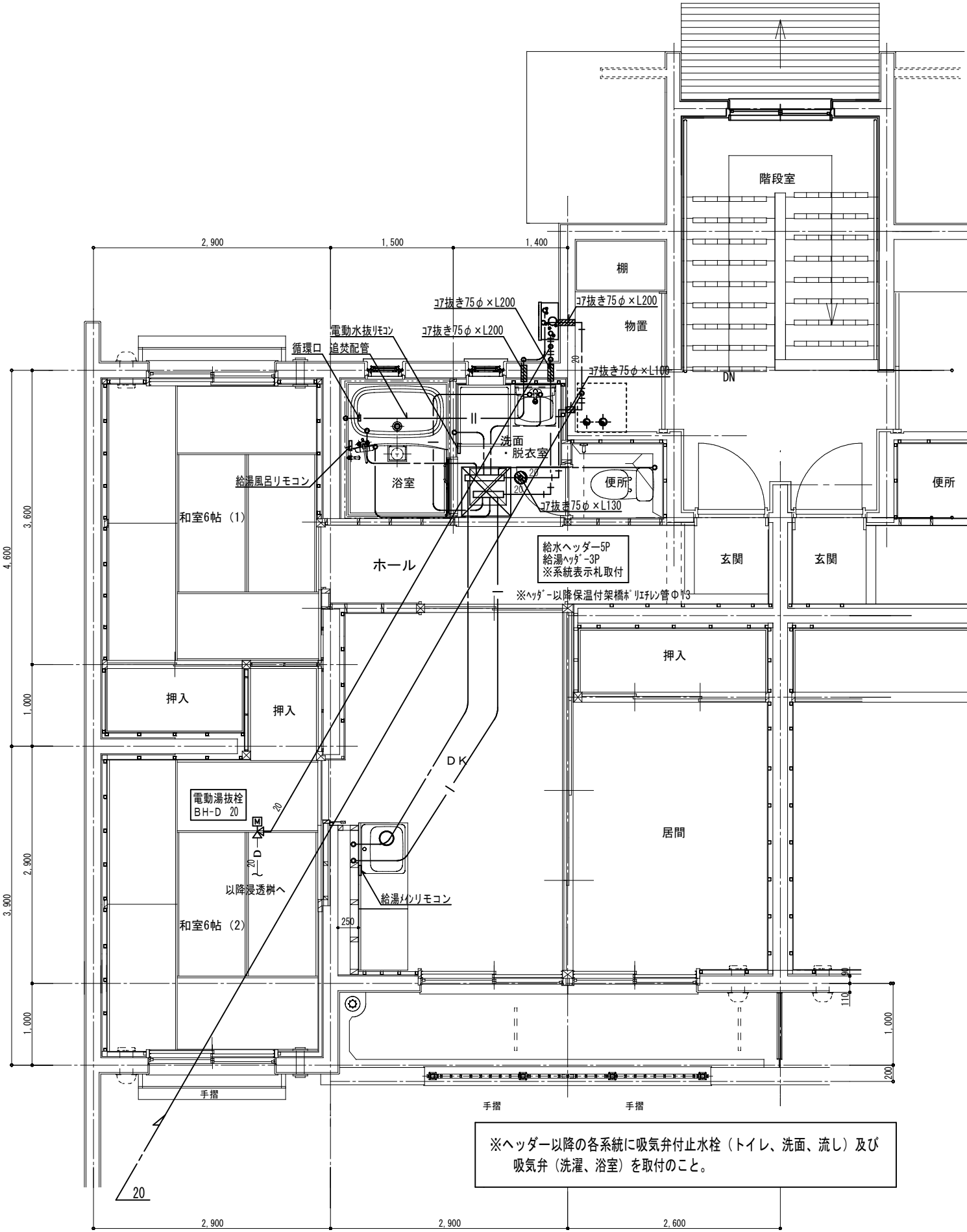
排水設備改修

1階配管詳細図 × 2戸



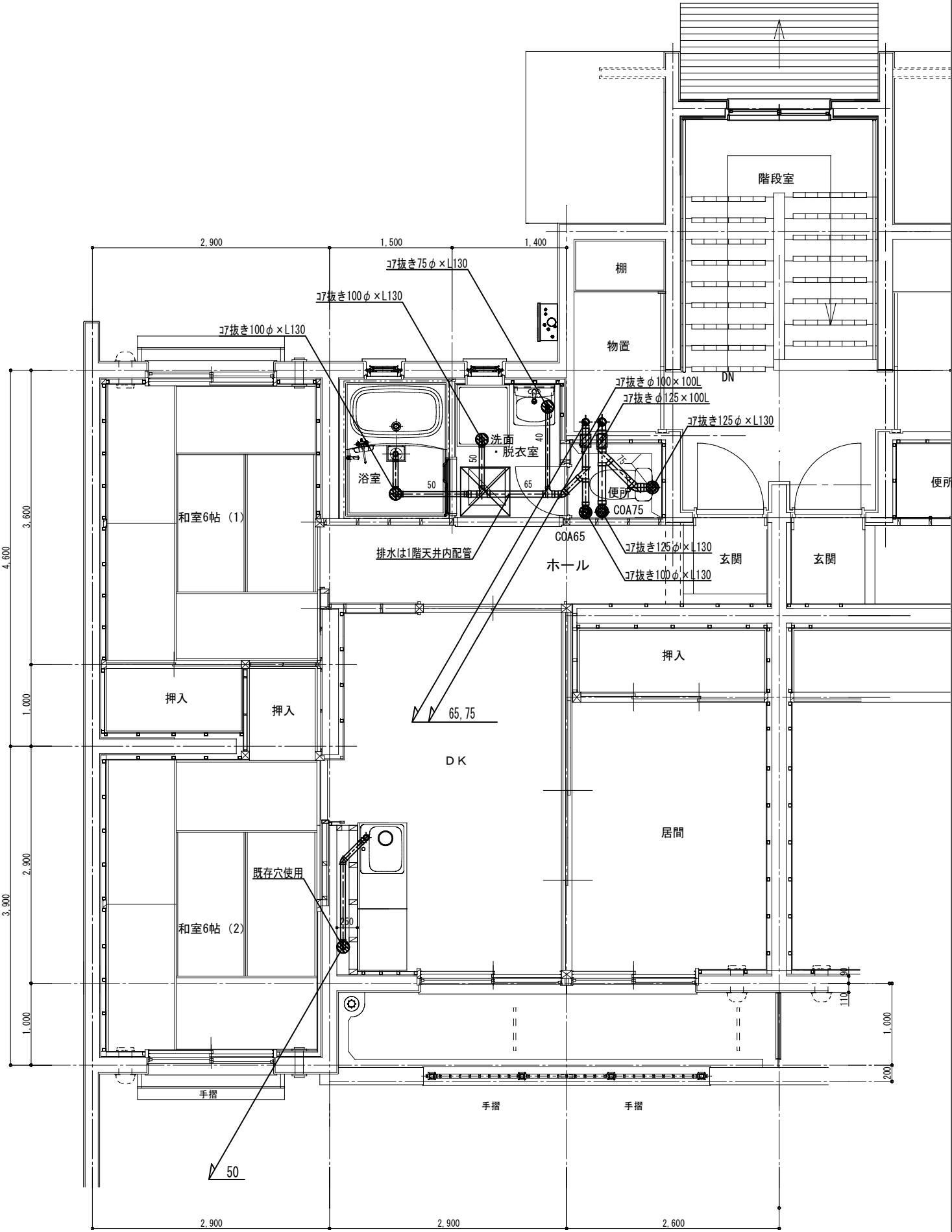
給水・給湯設備改修

2階配管詳細図 × 2戸



排水設備改修

2階配管詳細図 × 2戸



特記

株式会社

木村設計 A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

1級建築士事務所 登録第 2406 875号 (旭手帳)

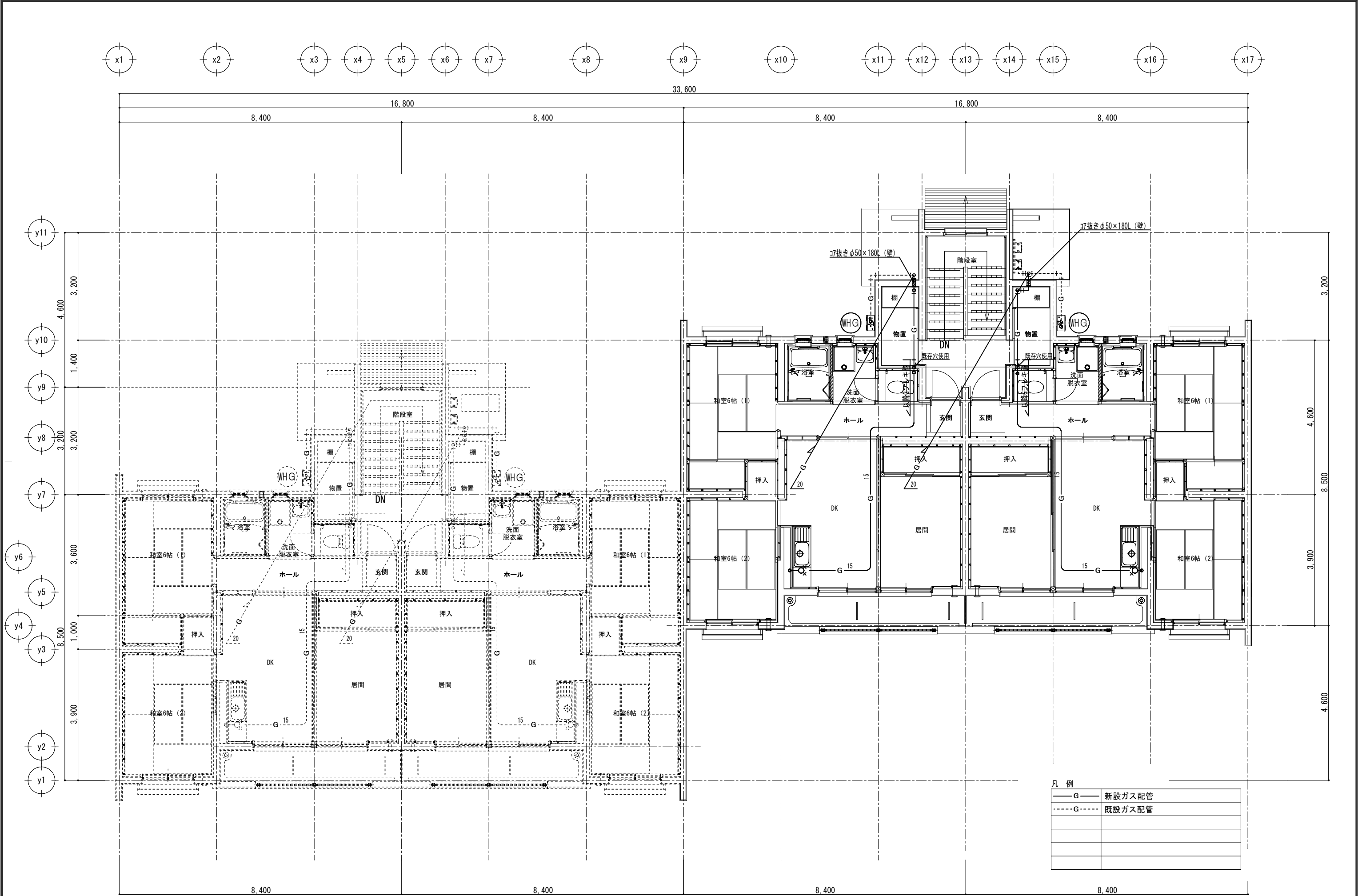
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

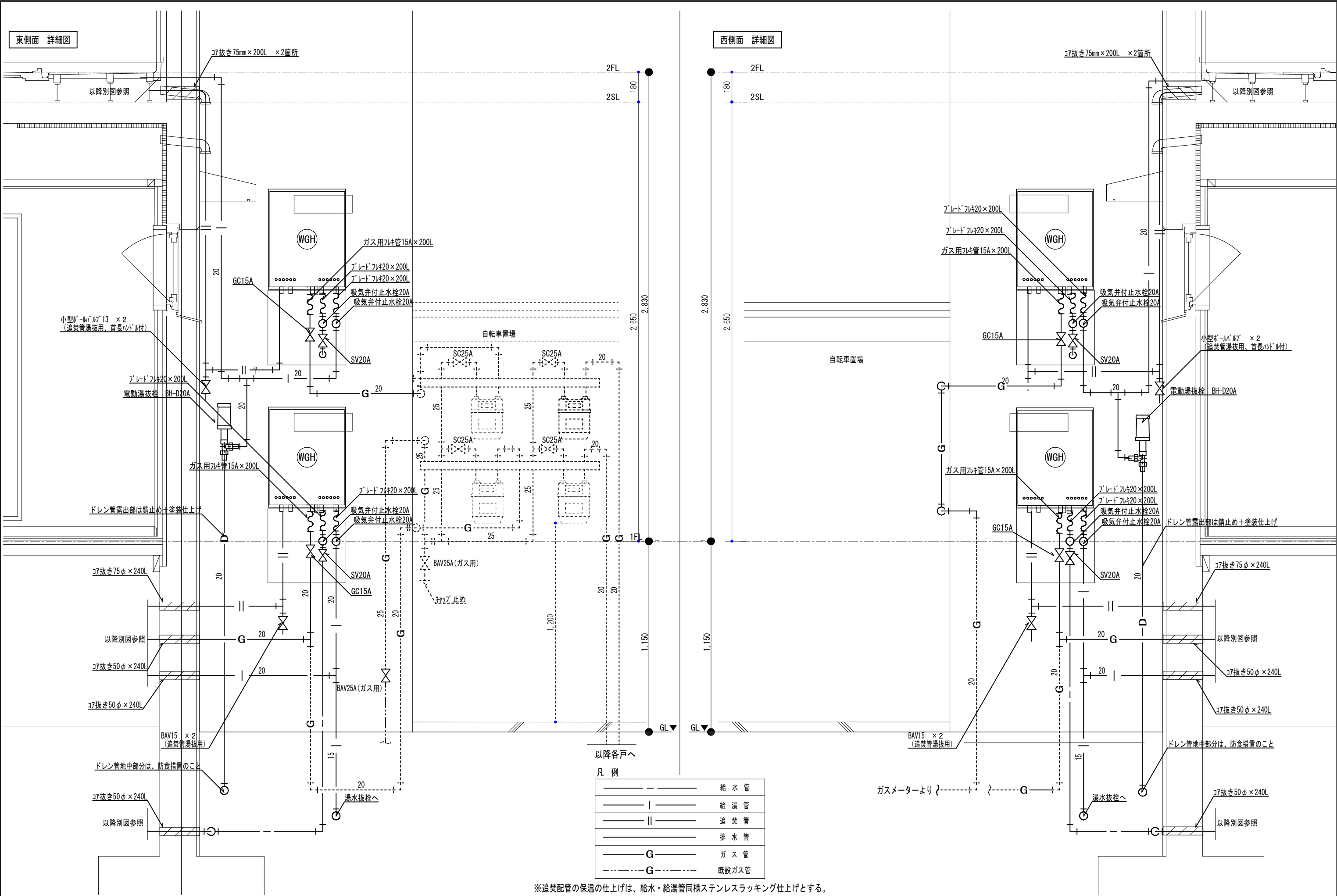
管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103, 104, 203, 204号) 改修工事
図面内容
衛生設備 2階 平面詳細図 (改修) 縮尺
1:30 (A1)
1:60 (A3)

種別-図面番号
M-12
通し番号
40





既設汚水樹 リスト表

No	種類 形名	樹径 mm	配管口径 mm	樹深さ m	樹内段差 m	地盤高 m	備考
						10.000	
41	UTK	200	100	0.600		10.340	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
42	UT	200	150	0.700		10.340	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
43	45L	200	150	0.710		10.340	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
44	45L	200	150	0.690		10.180	鉄蓋
45	UT	200	150	0.660		10.180	鉄蓋
46	UT	200	150	0.770		10.180	鉄蓋
47	DR	200	150	1.100	0.990	10.180	鉄蓋
48	45L	200	100	0.760		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
49	UTK	200	100	0.760		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
50	UTK	200	100	0.860		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
51	45L	200	100	0.860		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
52	45L	200	100	0.950		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式

No	種類 形名	樹径 mm	配管口径 mm	樹深さ m	樹内段差 m	地盤高 m	備考
						10.000	
53	UTK	200	100	0.990		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
54	UTK	200	100	1.190		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
55	45L	200	100	1.200		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
56	45L	200	150	0.810		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
57	45Y	200	150	0.850		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
58	90Y	200	150	0.950		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
59	45YS	200	150	0.990		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
60	45L	200	100	1.010		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
61	45L	200	100	1.080		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
62	45YS	200	100	1.120		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
63	90Y	200	100	1.130		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
64	45L	200	100	1.150		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式

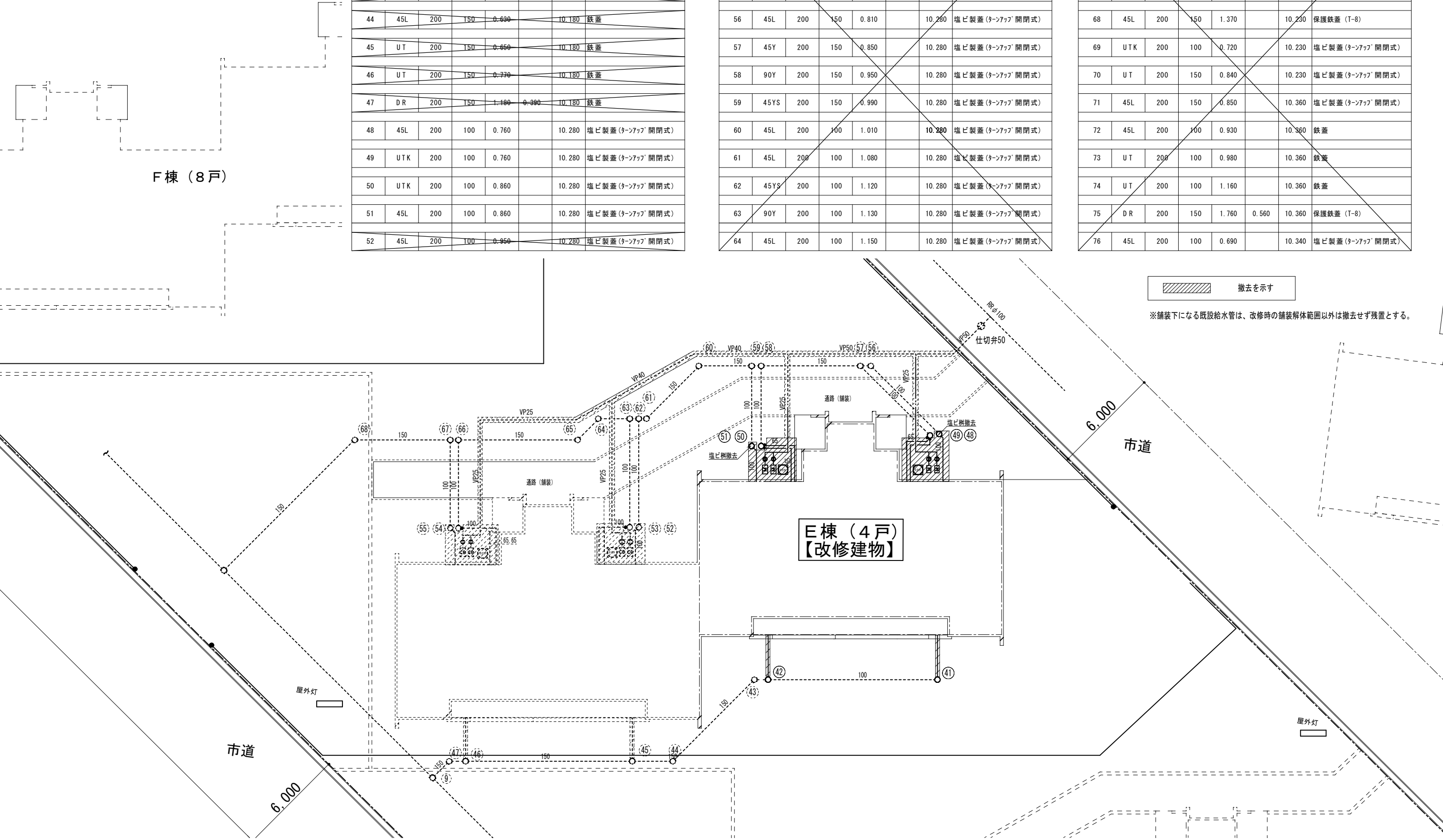
No	種類 形名	樹径 mm	配管口径 mm	樹深さ m	樹内段差 m	地盤高 m	備考
						10.000	
65	45L	200	150	1.180		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
66	90Y	200	150	1.280		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
67	45YS	200	150	1.330		10.280	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
68	45L	200	150	1.370		10.230	保護鉄蓋（T-8）
69	UTK	200	100	0.720		10.230	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
70	UT	200	150	0.840		10.230	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
71	45L	200	150	0.850		10.360	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式
72	45L	200	100	0.930		10.360	鉄蓋
73	UT	200	100	0.980		10.360	鉄蓋
74	UT	200	100	1.160		10.360	鉄蓋
75	DR	200	150	1.760	0.560	10.360	保護鉄蓋（T-8）
76	45L	200	100	0.690		10.340	塩ビ製蓋（タンアップ）開閉式

F棟（8戸）

E棟（4戸）
【改修建物】

 撤去を示す

※舗装下になる既設給水管は、改修時の舗装解体範囲以外は撤去せず残置とする。



撤去機器・器具表

(1階2戸, 2階2戸 計4戸)									
記 号	名 称		台所	洗面・脱衣	浴室	便所	物置	外部	合 計
1	腰掛式便器 (2階)	C730P, S731BF, TS731ZLS, TS731FW, TC262N, YTC90N, T53DS、YH50				2			2
2	腰掛式便器 (1階)	C730, S731BF, TS731ZLS, TS731FW, TC262N, T53WN75, T53DS、YH50				2			2
3	水抜栓	BH20×1.0 遠隔ハンドル付、壁開閉器					10		10
4	止水栓	T4BN		4					4
5	万能ホーム水栓	T200BSW13		4					4
6	ストップ弁	SV15			4				4
7	自在水栓	T30ARW 13			4				4
8	ヒューズコック	13*9.5			4				4
9	立形 自在水栓	T136SW 13	4						4
10	止水栓	T4AW	4						4
11	ヒューズコック	13*9.5	4						4
12	ヒューズホースコック	13*9.5 一口用	4						4
13	水抜栓	MT-20 床開閉器	2						2
14	瞬間湯沸器	別途	(4)						(4)
15	水道凍結防止器	2階系統 給水管物置内立ち上がり管に4m×60W					6		6
16	洗面キャビネット	別途 (建築工事)		(4)					(4)
16	洗濯機パン	別途 (建築工事)		(4)					(4)
17	吸気弁	各系統に1カ所、※便器用はロータンク用を取付	4	8	4	4			20
18	ガス給湯器	20号追焚付 ※取外しは供給業者工事						(4)	(4)

特 記



株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 2406 875号 (岩手県)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保

担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13

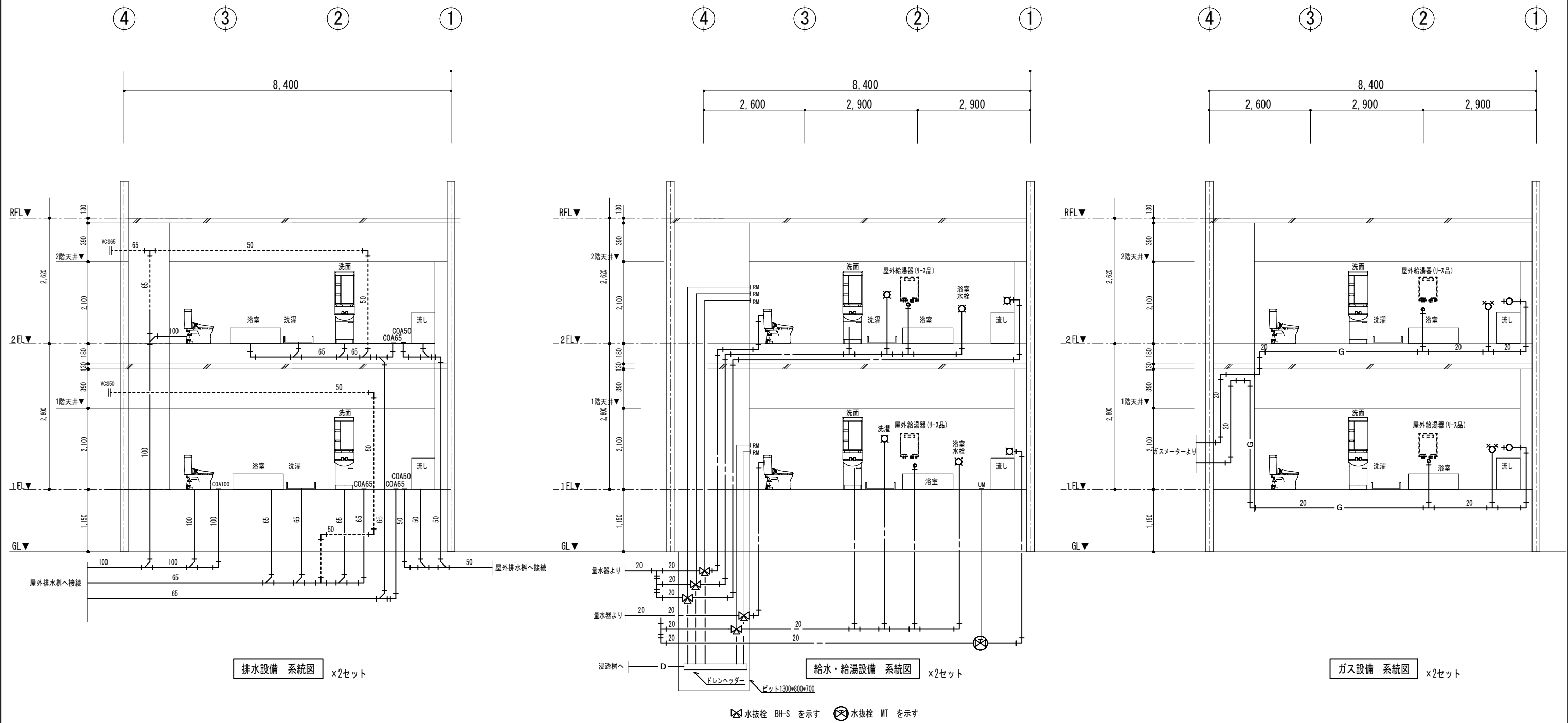
作成日
2023-10

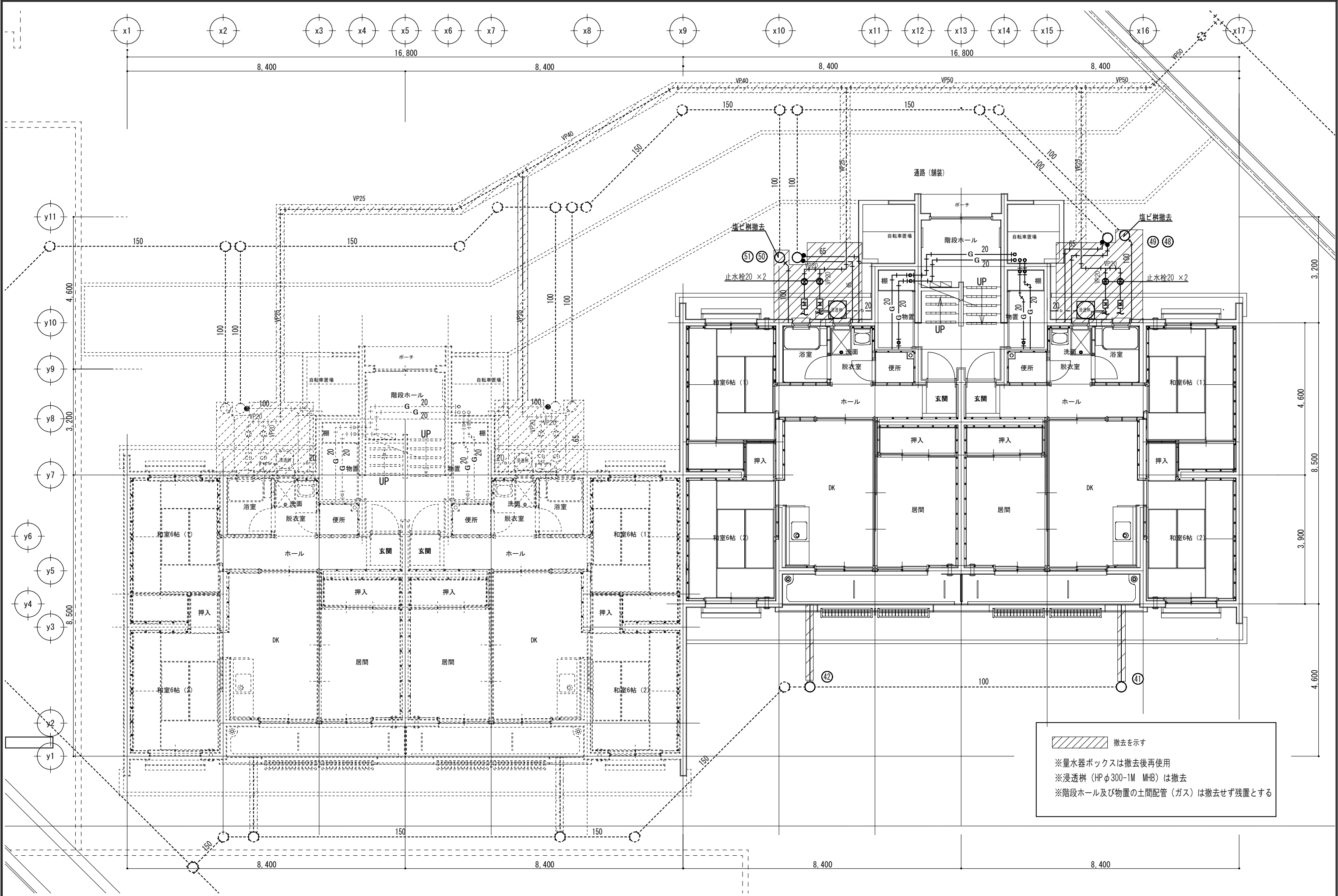
工事名称 市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事

図面内容 衛生設備 機器・器具表 (既存) 縮尺
NON SCALE

種別-図面番号
M-17

通し番号
45



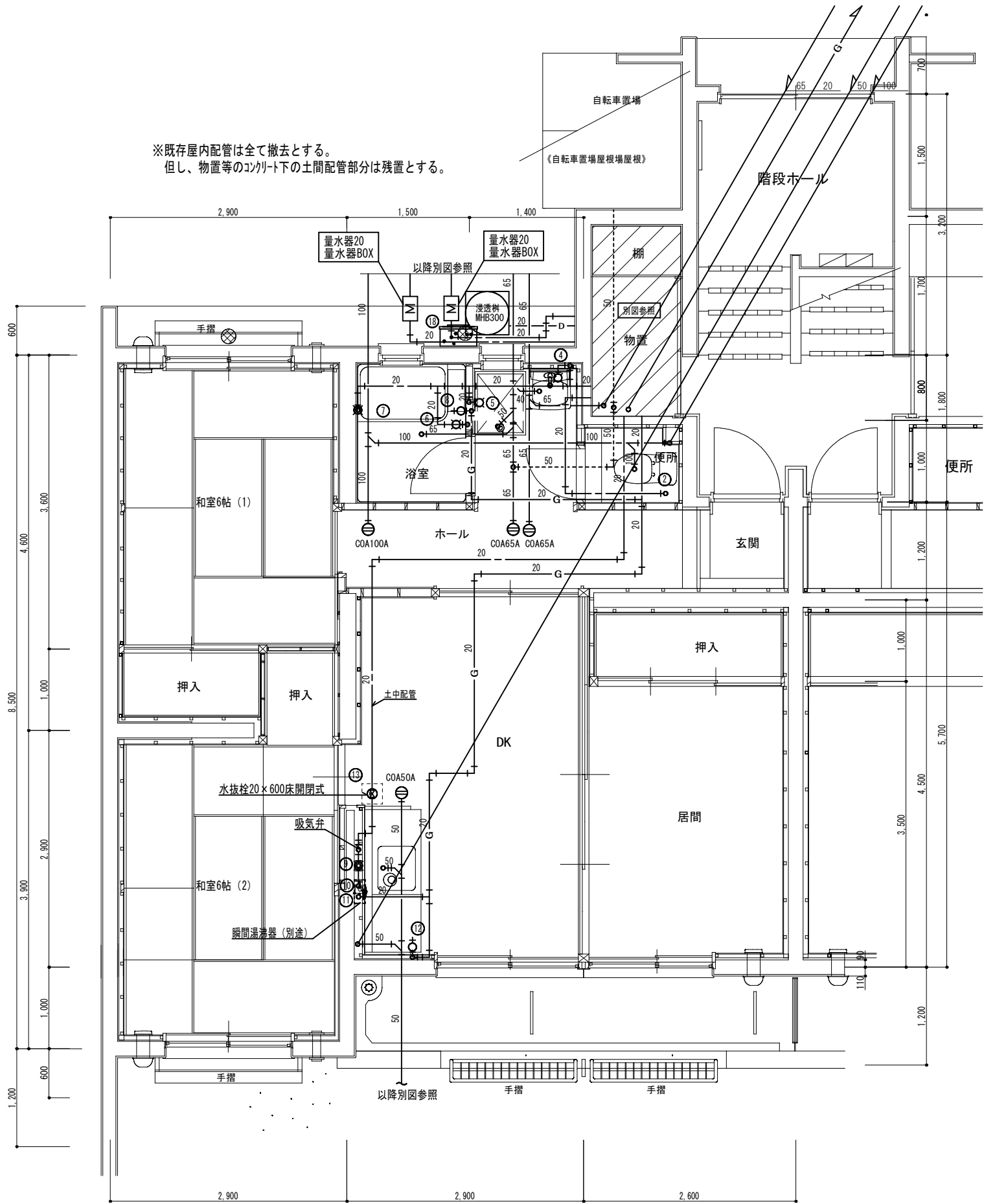


特 記	株式 会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 办 (2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事	種別-図面番号 M-19
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-10	図面内容 衛生・ガス設備 1階平面図（既存） 縮尺 1：50 (A1) 1：100 (A3)	通し番号 47

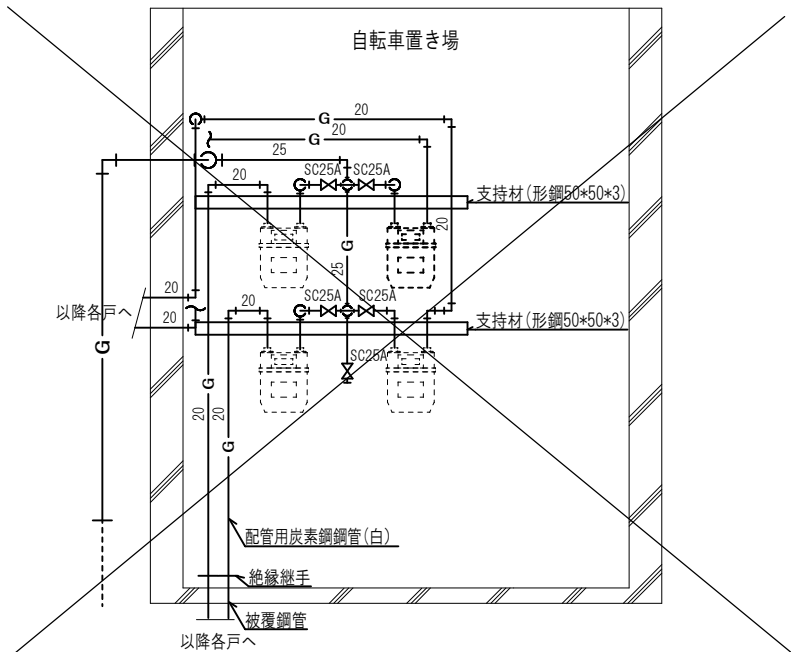


特 記	株式会社 木村設計 A・T KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY 1級建築士事務所 登録第 小 (2406) 875号 (岩手県) 〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291	管理建築士 1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保	設計番号 2023-13	工事名称 市営諏訪アパートE棟（103、104、203、204号）改修工事	種別-図面番号 M-20
		担当建築士 2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸	作成日 2023-00	図面内容 衛生・ガス設備 2階平面図（既存） 縮尺 1:50 (A1) 1:100 (A3)	通し番号 48

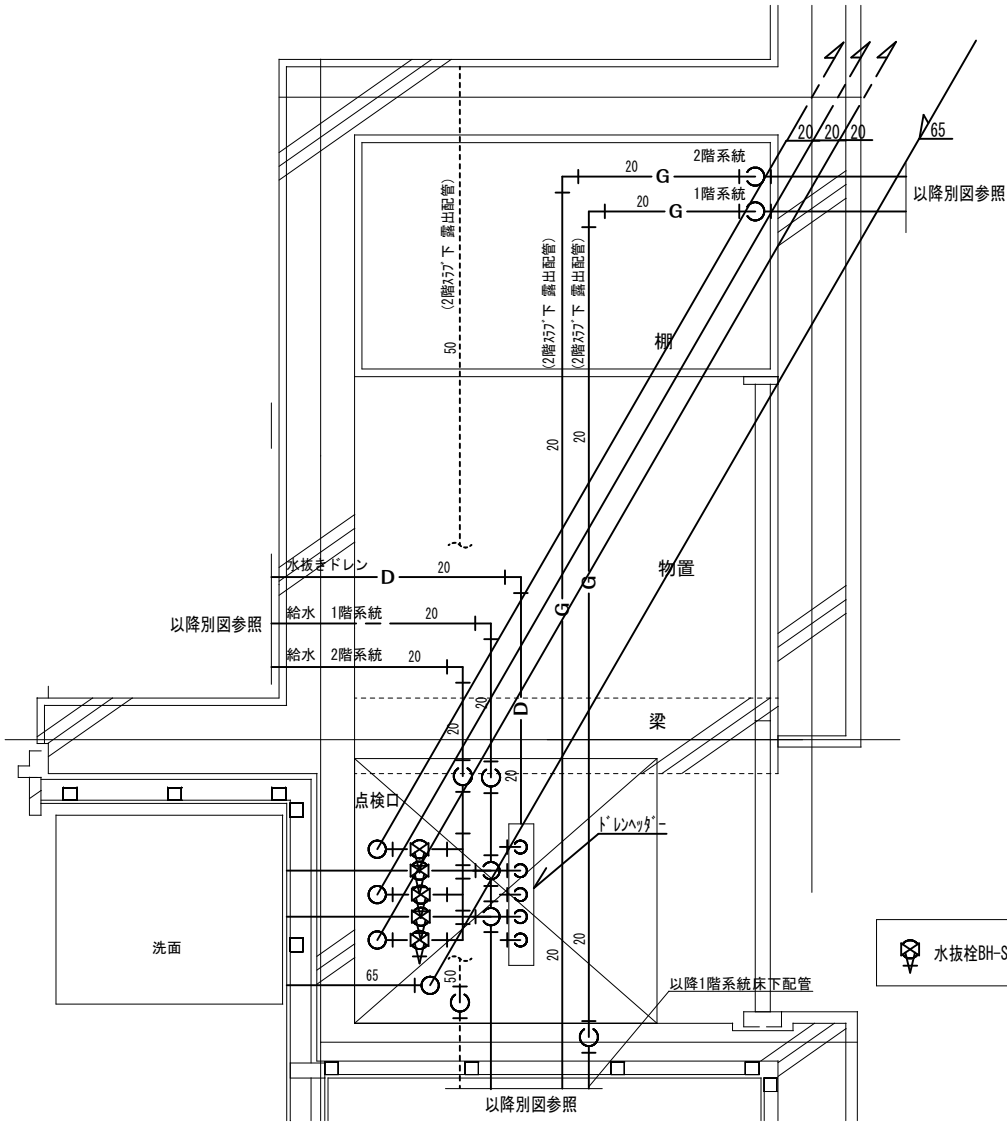
※既存屋内配管は全て撤去とする。
但し、物置等のコンクリート下の土間配管部分は残置とする。



1 階配管詳細図 1/60 ×2戸



ガスメーター廻り詳細図 1/30



1 階物置廻り配管詳細図 1/20

※既設配管撤去後の梁貫通穴はモルタル処理のこと。
(1階各所物置 通気管50A 1か所、ガス管20A 2か所)

特記

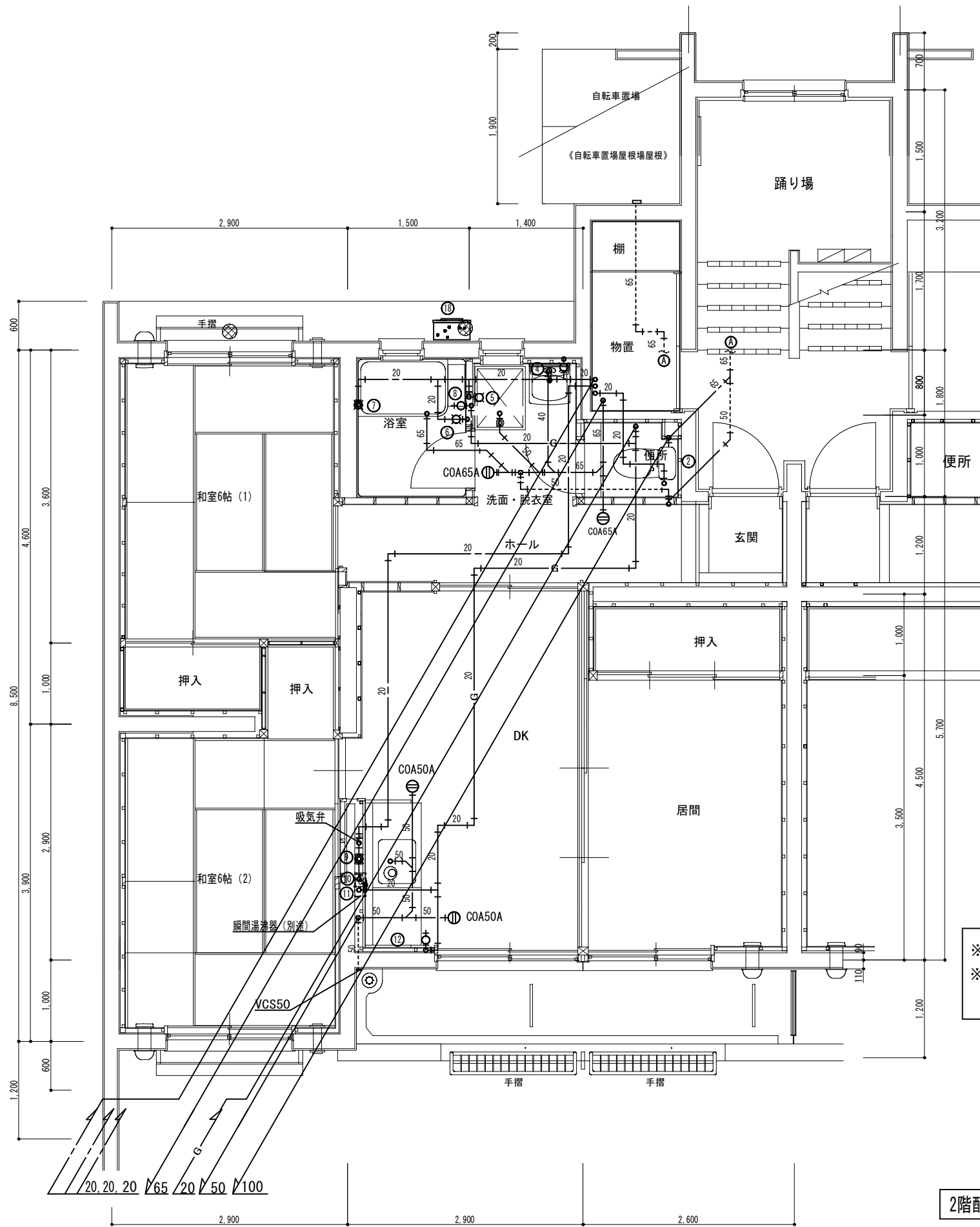
株式会社 木村設計 A・T
KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY
1級建築士事務所 登録第 2406 号 875号 (旭手帳)
〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818 FAX (0198) 23-3291

管理建築士
1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保
担当建築士
2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号
2023-13
作成日
2023-10

工事名称
市営諏訪アパートE棟 (103, 104, 203, 204号) 改修工事
図面内容
衛生・ガス設備 1階 平面詳細図 (既存) 縮尺
1:30 (A1)
1:60 (A3)

種別-図面番号
M-21
通し番号
49



特 記



株式会社

木村設計 A・T

KIMURASEKKEI ART & TECHNOLOGY

1級建築士事務所 登録第 2406) 875号 (岩手県)

〒025-0075 岩手県花巻市花城町3番3号 TEL (0198) 23-3818・FAX (0198) 23-3291

管理建築士

1級建築士 登録第199482号 佐々木忠保

担当建築士

2級建築士 登録第 8763 号 三浦信幸

設計番号

2023-13

作成日

2023-10

工事名称

市営諏訪アパートE棟 (103、104、203、204号) 改修工事

図面内容

衛生・ガス設備 2階平面詳細図 (既存) 縮尺 1:30 (A1)
1:60 (A3)

種別-図面番号

M-22

通し番号

50